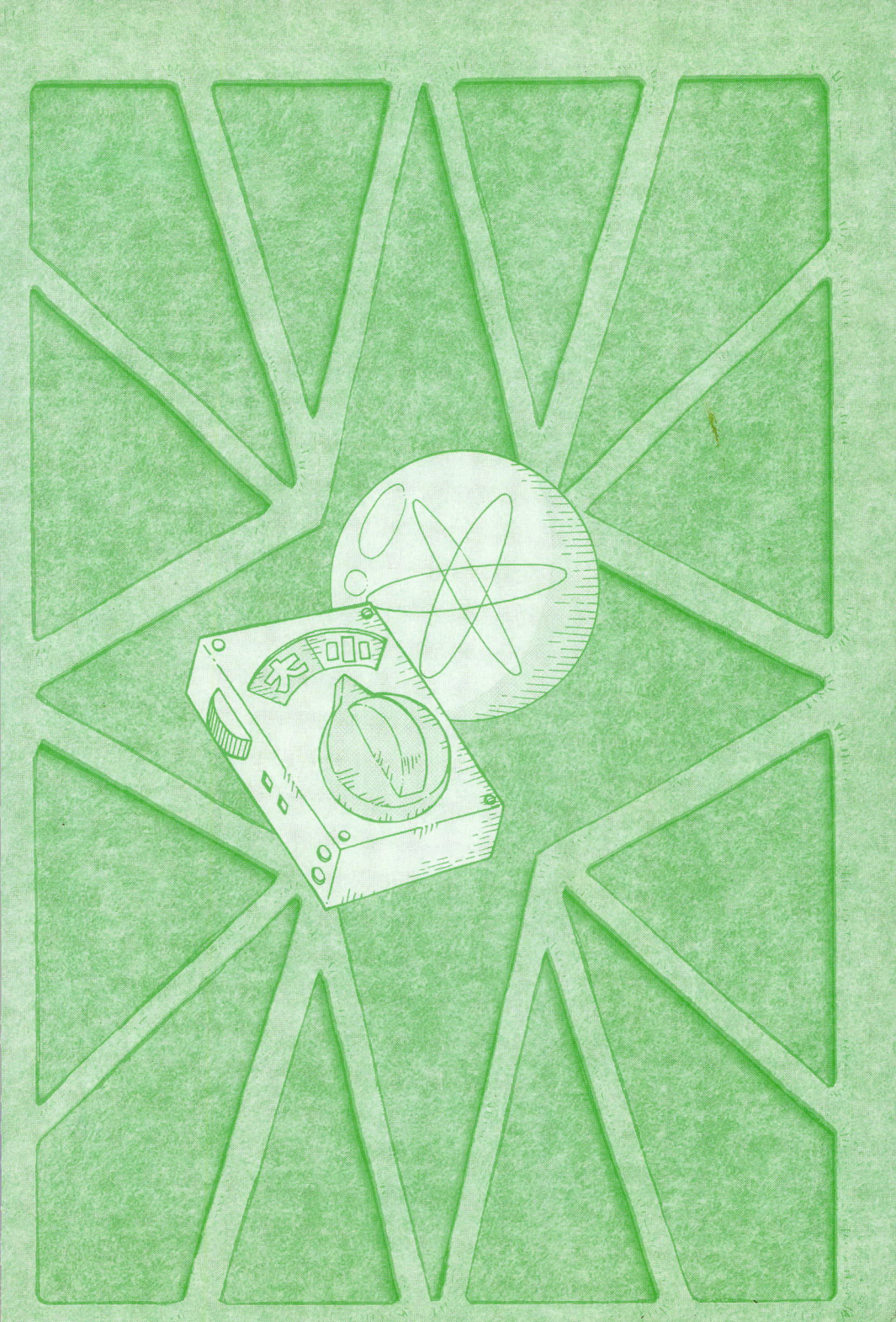


■コミック版かいけつゾロリシリーズ(9)

コミック版
かいけつゾロリの
ジャックと豆の木

2008年12月10日　第1刷発行

掲載　月刊プレコミックブンブン2008年1月号〜6月号

著者　きむらひろき
©Hiroki Kimura 2008

原作／監修　原ゆたか
©Yutaka Hara 2008

発行人　坂井宏先
編　集　永井美里

発行所　株式会社ポプラ社
〒160-8565 東京都新宿区大京町22-1
振替　00140-3-149271
電話（編集）03-3357-2328
（営業）03-3357-2212
（お客様相談室）0120-666-553
FAX（ご注文）03-3359-2359

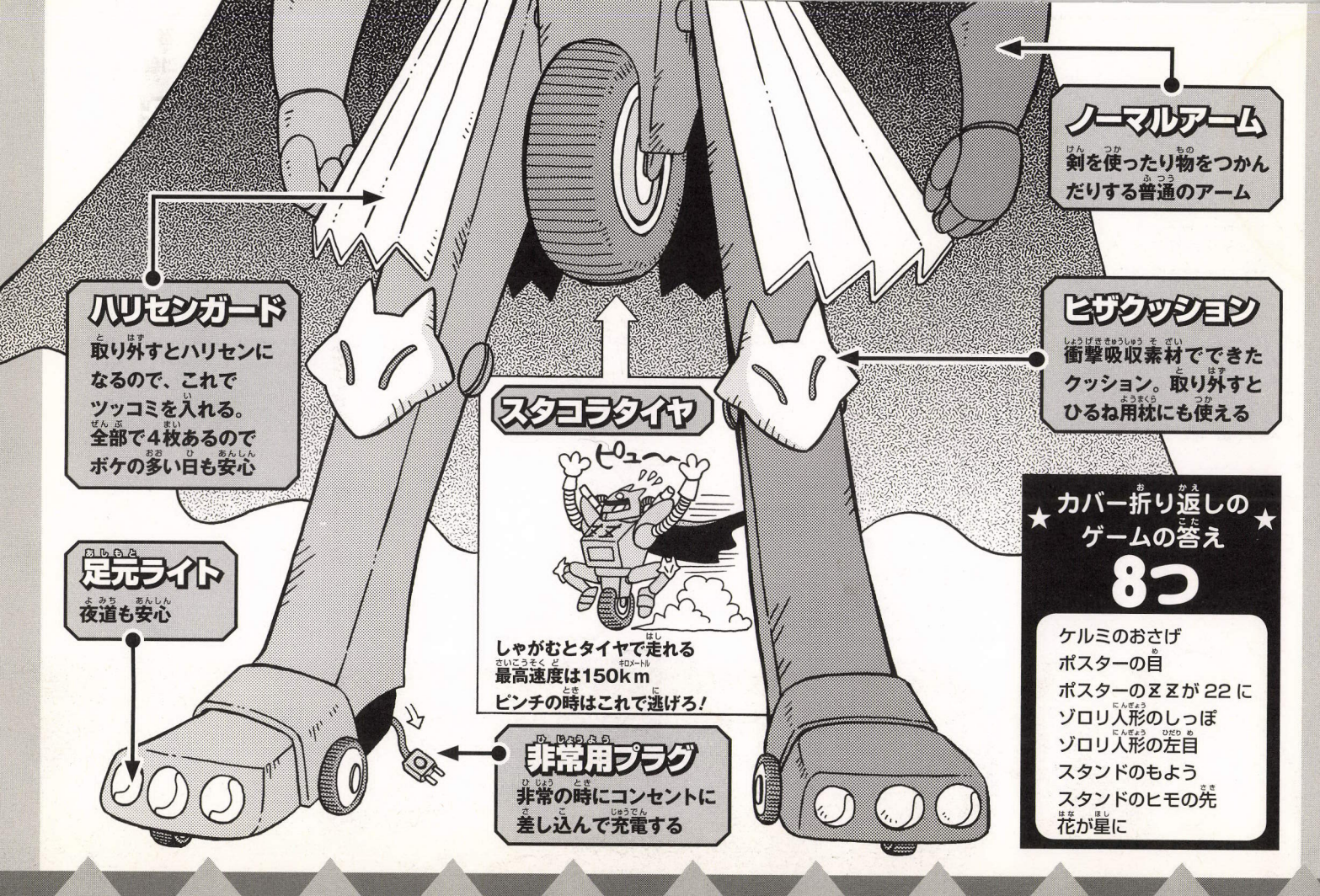
インターネットホームページ　http://www.poplar.co.jp

印刷・製本　凸版印刷株式会社

この作品はフィクションです。実在の人物・団体・事件等とはいっさい関係ありません。

ISBN978-4-591-10625-9　N.D.C.726/191p/21cm
Printed in Japan

※落丁本・乱丁本は送料小社負担でお取り替えいたします。
ご面倒でも小社お客様相談室宛にご連絡下さい。
受付時間は月〜金曜日、9:00〜17:00（ただし祝祭日は除く）
※本書の一部または全部を無断で複写・複製することは、法律で認められた場合を除き、著作権の侵害になります。
※読者の皆様からのお便りをお待ちしております。
いただいたお便りは編集局から著者にお渡しいたします。


ノーマルアーム
剣を使ったり物をつかんだりする普通のアーム
ハリセンガード
取り外すとハリセンになるので、これでツッコミを入れる。全部で4枚あるのでボケの多い日も安心
ヒザクッション
衝撃吸収素材でできたクッション。取り外すとひるね用枕にも使える
スタコラタイヤ
ピュ〜
しゃがむとタイヤで走れる
最高速度は150km
ピンチの時はこれで逃げろ！
足元ライト
夜道も安心
非常用プラグ
非常の時にコンセントに差し込んで充電する
★カバー折り返しのゲームの答え★
8つ
ケルミのおさげ
ポスターの目
ポスターのZZが22に
ゾロリ人形のしっぽ
ゾロリ人形の左目
スタンドのもよう
スタンドのヒモの先
花が星に

メカニックナイトの へんてこ☆カスタマイズ

作中の超時空マシンを改造した「メカニックナイト」(102ページ)に
ゾロリがへんてこなカスタマイズをしちゃったぞ！

へんてこ度 120%アップ！ (当社比)

もとはカッチョよかっただよなあ…

変顔カブト
表情が変化して敵を笑わせるカブト

スピーカー
変な音楽を流して敵のヤル気をそぐ

ウォーターバズーカ
強力な水鉄砲
でも水圧を弱めると
シャワーとして使える

カラオケアーム
先がマイクになっていて、カラオケが歌える。
左右2本使えば
デュエットも可能！

液晶モニター
ひまな時にテレビやDVDが見られる

モミモミアーム
どんな肩こりも治してくれる
マッサージ専用のアーム

かいけつゾロリの いきなり次回予告！

やっほー 読者のみんな 今回の冒険は 楽しかっただか？

では 次回の 予告を…

ムカムカ

あれっ せんせ 何ねてる だ!?

ムニャムニャ ぬかせてくれ～

ゆうべ 夜ふかしして 眠くてさ～…

ダメ～！ おきて次回の 予告をするだよ！

じゃあ… このなぞなぞがとけたら おきるから…

問題 眠ってる時 「プ」とおならを しちゃった！ 何回した？

プ

スピ～

ムニャムニャ ぐ～～

おならの 回数～!?

…おら わかんないだ

おらも ～～

かくなる 上は……

う～～ん…

実際に眠って 数えるしか ないだなー

んだなー おやすみー

あ～ 今回も 次回予告 できなかった～

ムニャ ムニャ ムニャ

全員眠ったら 誰が回数を 数えるんだっ つうの～…

ぐ～～

<かいけつゾロリのジャックと豆の木>おわり

そりゃいかん
そんなのゾロリ
らしくないぞい！

せんせ
元気出す
だよ！

ブツ
ブツ

おーし
できたあ！

ジャーン

デカチビ
レーザーガン
〜〜！

カリ

せ…せんせ？
何作って
……？

いや〜 今回さ
もぐもぐの作った
大小スイッチが
大活躍だったろ？

そこで おれさまも
ああいうメカを
作ってみよ〜かと
試作してみたのさ！

だいたいなあ
このおれさまが
あの程度のことで
冒険をやめるかっての！

これからも おれさまは
冒険に出かけて
ゾロリ城とおよめさんを
必ず手に入れてやるぜ！

さっすが せんせ
その意気だ！

よし！ 景気づけに
試運転だ！
このヤキイモを
小さく…

おとこまえ！
ヤーヤ
ヤーヤ

ビビ〜〜

ちいさしぎ〜〜！

お城に帰ったら
お話ししましゅね

お母たま

「…こうして…
ジャック王子は
白雪姫のもとへ戻り
その後も幸せに
暮らしました」

「めでたし
めでたし」

ジャックくんは
無事に城へ
戻れたんじゃな！
よかったのお～

うん！ ジャックが
突然消えた時は
落ち込んだども

ちゃんと幸せに
なったってわかって
安心しただ！

うむうむ

元気だすだよ！

もうだいじょぶだ！

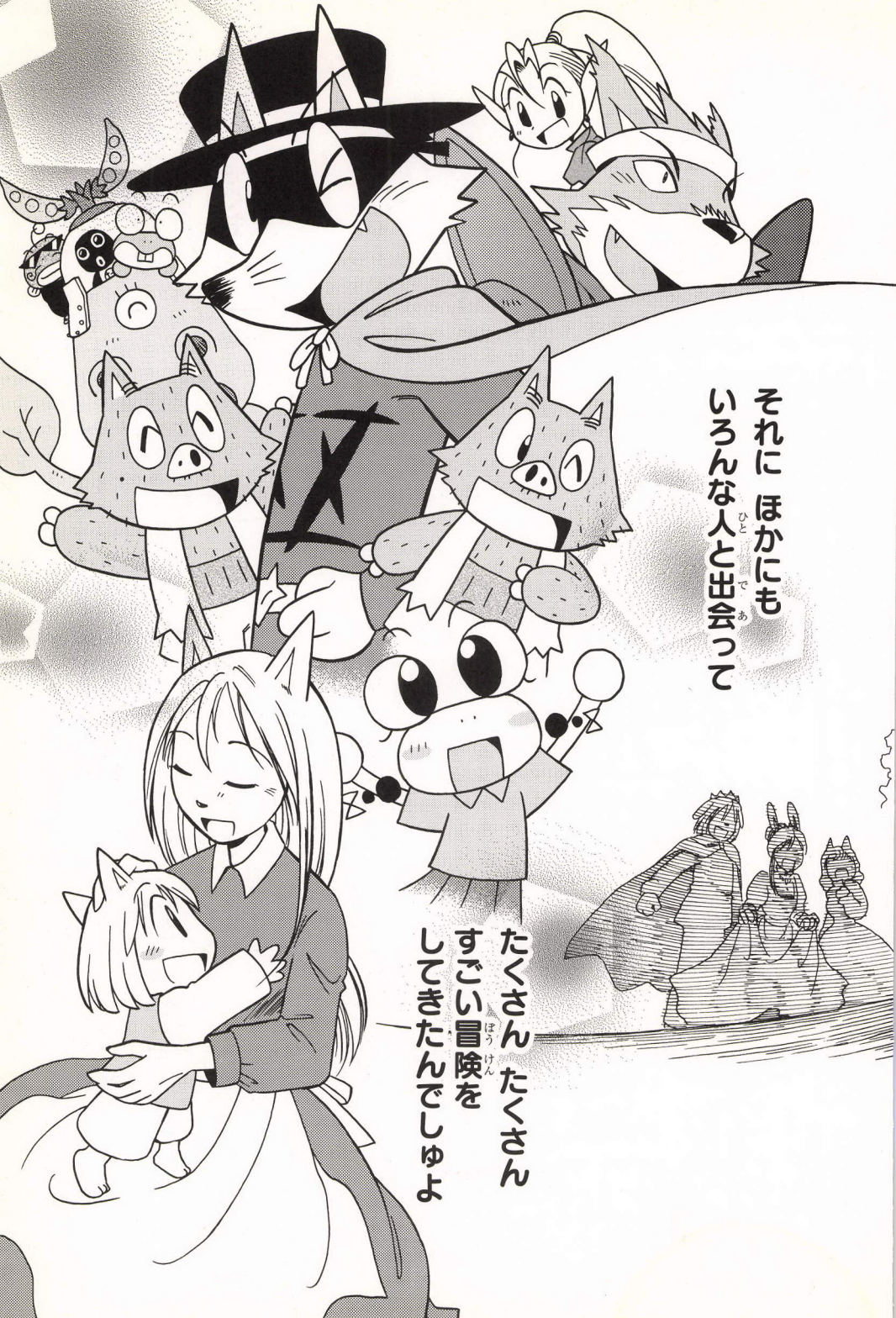
…ところで ゾロリは
帰ってきてからずっと
あんな調子じゃが…

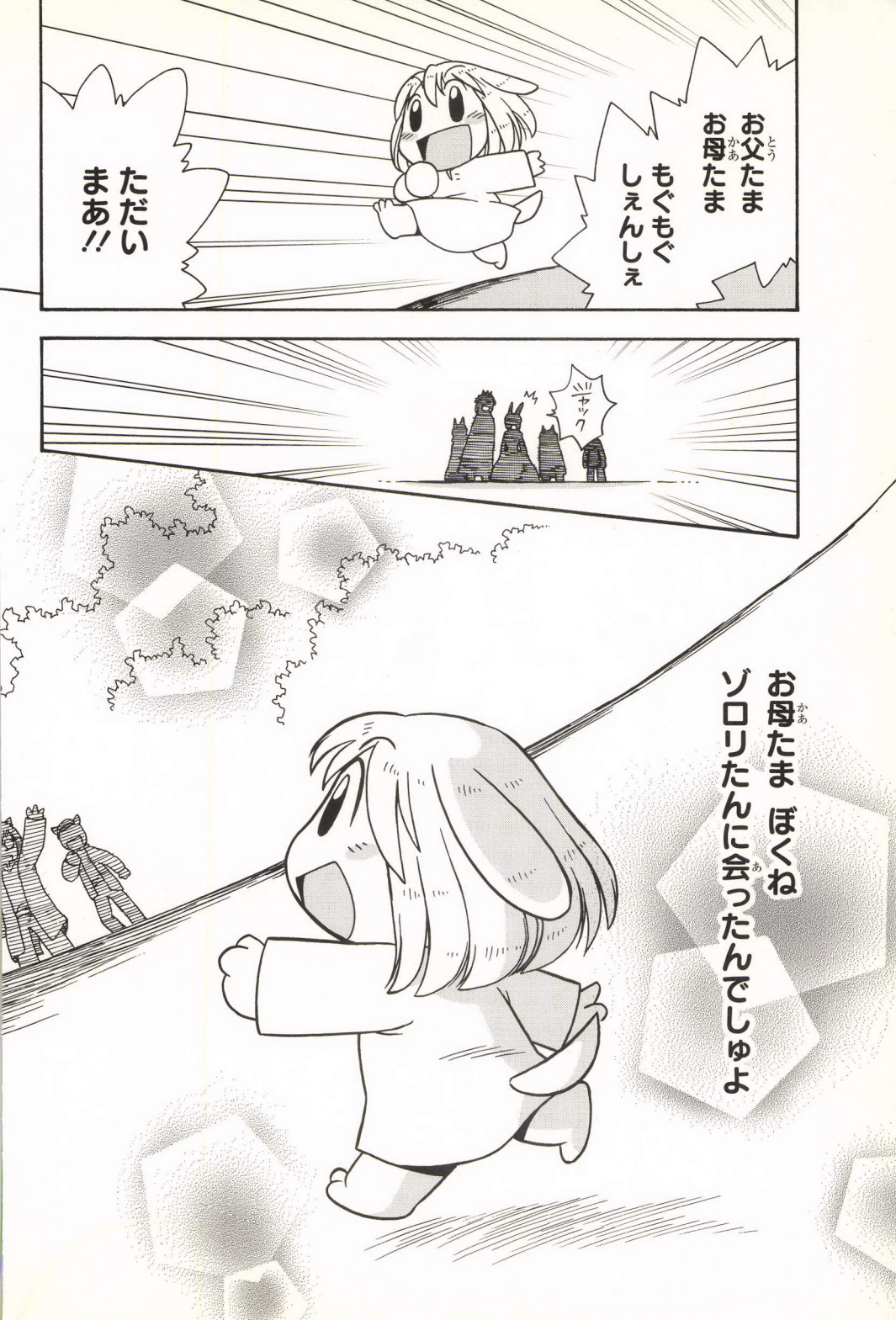
どーしたんじゃ？

ブツ
ブツ
ブツ

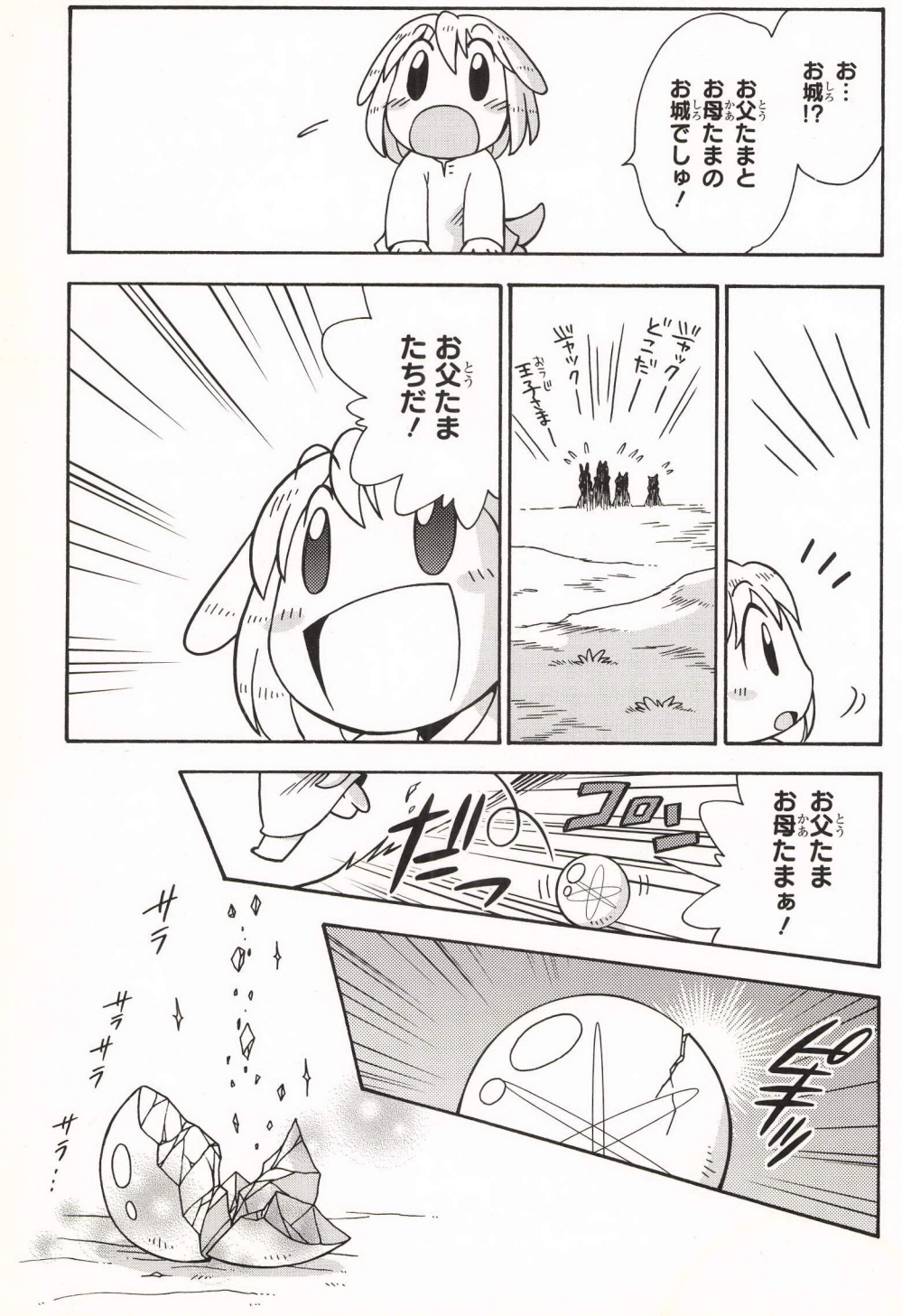
なあ 今回
魔女のこととか
悲しいことも
あったから…

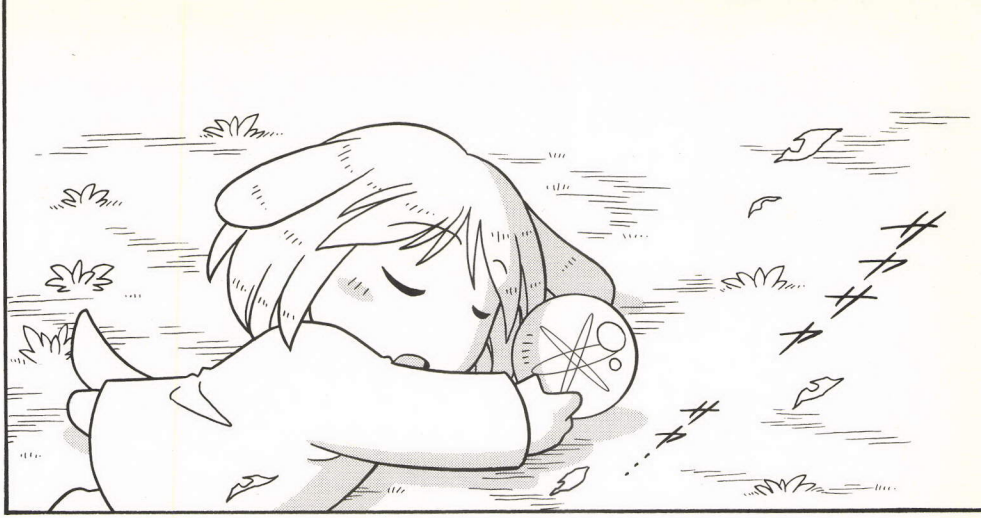
せんせも落ち込んで
冒険に出る元気を
なくしちゃったん
じゃないだか？


それに ほかにも
いろんな人と出会って
たくさん たくさん
すごい冒険を
してきたんでしゅよ


お父たま
お母たま
もぐもぐ
しぇんしぇ
ただい
まあ!!
ギュッ
お母たま ぼくね
ゾロリたんに会ったんでしゅよ

かいけつゾロリ

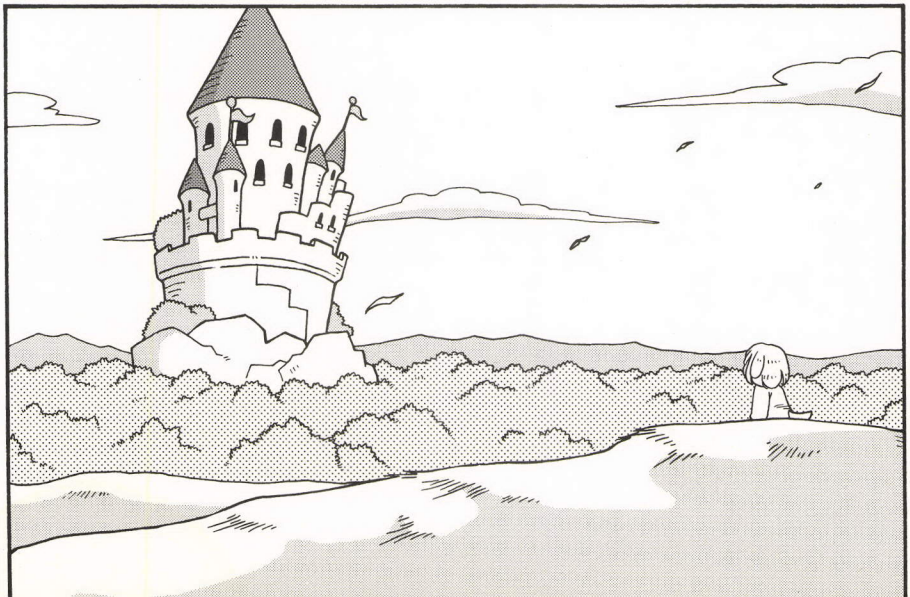

お…お城!?
お父たまとお母たまのお城でしゅ!
ジャック どこだー
ジャック 王子さまー
お父たまたちだ!
お父たまお母たまぁ!
コロ
ガシッ
ピキッ
サラ
サラサラ
サラ…



…う〜ん
…？
ピキ

…あれ？
イシシ
にーたん…？
ゾロリたん
ノシシたん…
ムコ

みんな
どこいったん
でしゅか〜？
キョロ
キョロ



ジャック…

……き
……

消えちまった…

わぁ～い プカプカ 浮かぶでしゅ～！
ヒュ～ヒュ～
ヒュン
きゃっ
きゃっ♥
ヒュン
――ジャックジャック!?

何がおこったんだ？ ジャックのまわりをレアストーンがぐるぐる回ってるぞ！
――あっ!?

ジャックの体がだんだん消えてくだ！
スウ…
きゃっ
きゃっ

ジャックジャック～～！
ダッ
あっ イシシにーたんもいっしょに遊ぶでしゅ！

——まぁ まぁ おれさまたちにはまだジャックをもとの世界へ届ける仕事があるしな！

ここでのんびりもしてられないのだ！

わはははは

でも せんせどーやってマシンで白雪姫の世界へ行くだ？

ぎゅっ

キャッ キャッ

そりゃ〜 またあのレアストーンがマシンを動かして連れてってくれるにちがいないさ！

これまでもそうやって移動してきたんだからな！

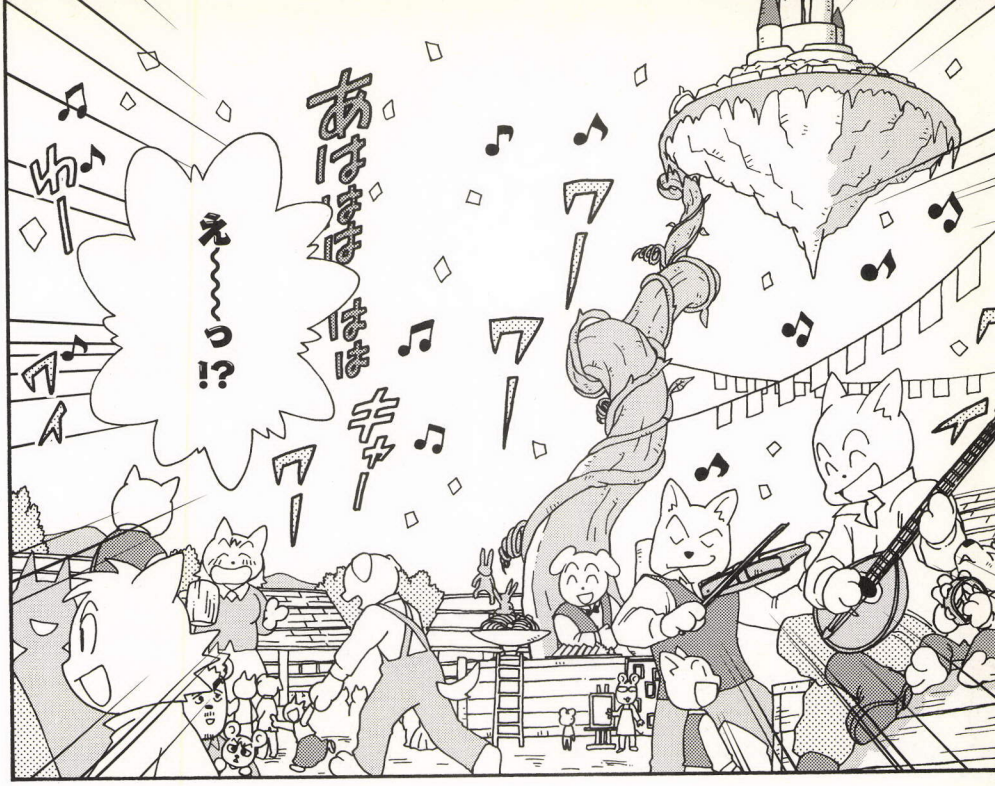
わ〜 きれいな石〜♡

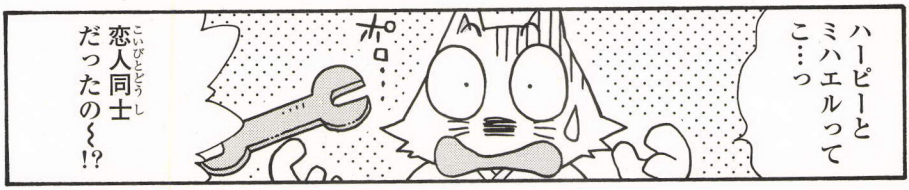
じゃあ また白雪姫やグレン王子やもぐもぐくんに会えるだね！

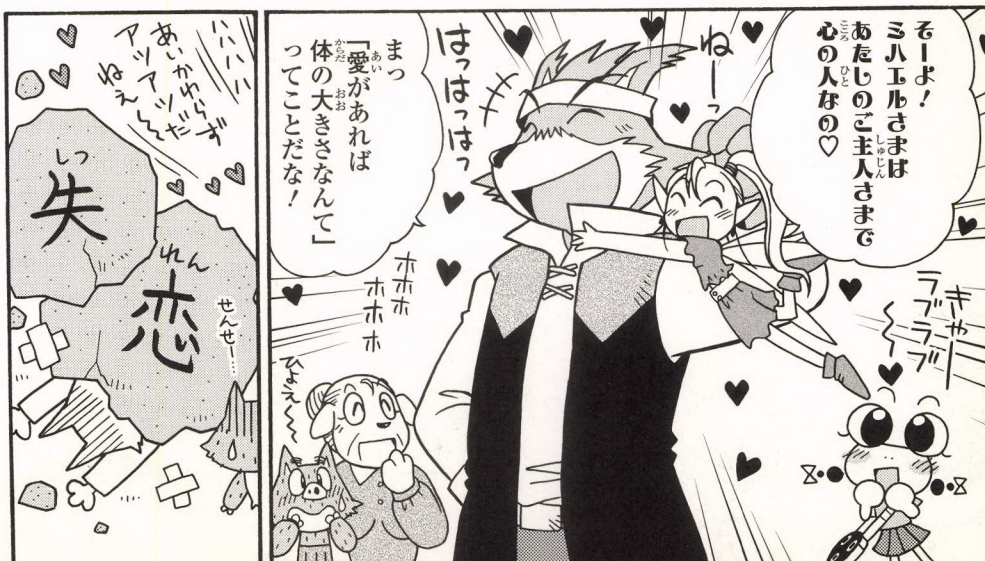
うっとり〜♡

お城ではごちそうもでるだかも！

わくわくわくわ

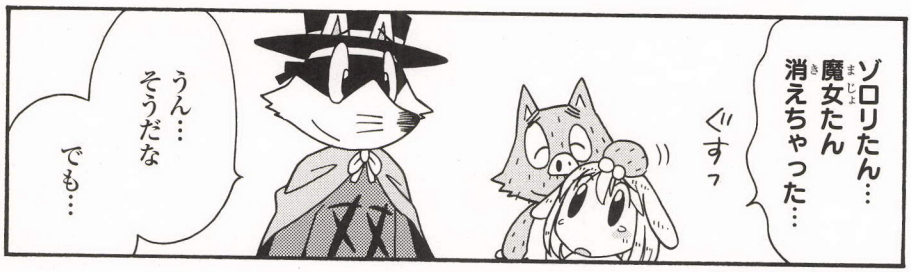

あはまは
はは
チャー
ワー
ワー
ワー
ワー
え〜〜っ!?

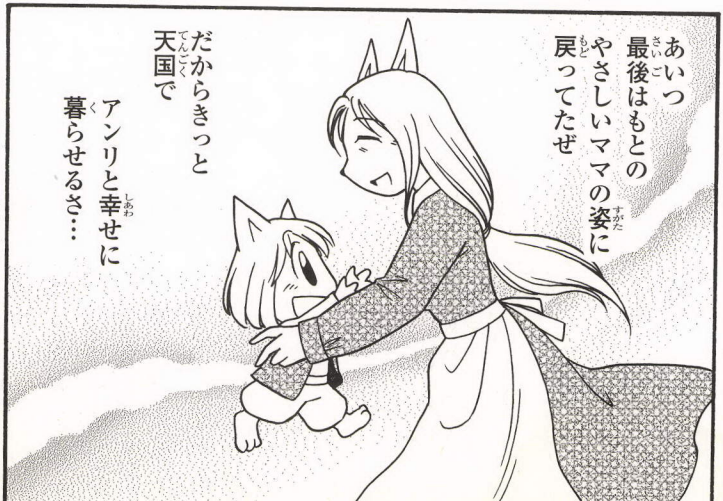

ハーピーとミハエルってこ…っ
ポロ…
恋人同士だったの〜!?


そーよ! ミハエルさまはあたしのご主人さまで心の人なの♡
ぬーっ
はっはっはっ
まっ「愛があれば体の大きさなんて」ってことだな!
ホホホ ホホホ
ひょえ〜〜
キャー ラブラブラブ〜
ハハハハ
あいかわらずアツアツだねぇ〜〜
失
恋
せんせ…

サアアアアアア…

ありがとう…





ワーワーあはははは…

キレイな…

あっ!?

…ありがとう

アウッ

わくわくっ きれいなおはなたんっ

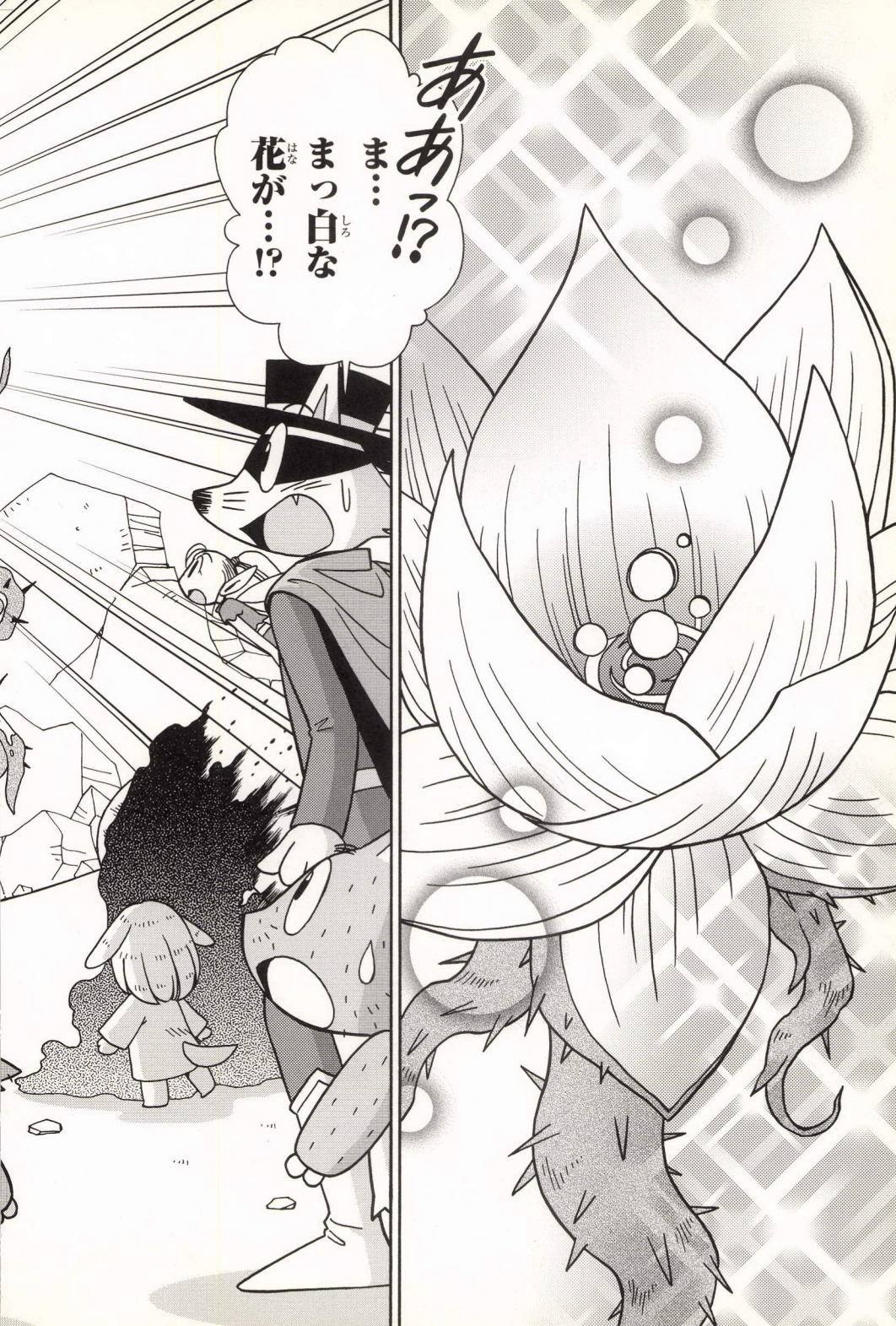
どーして!? 暗黒の花なのに こんなキレイな…

——そうか！ たぶん ハーピーたちの歌だ！ あれを苦しみの声の かわりに吸収したから… 暗黒の花が 浄化されたんじゃ ないか!?

…ああ キレイ……

サラ サラ サラ サラ

なんて キレイな 花…


ああっ!?
ま…
まっ白な
花が…!?

まるで砂になって消えていく…

仕方ないさ魔女になりはてて最後はあのヤミに全て捧げてまで…

ひどいことをたくさんした…その罪をつぐなわなくちゃ…

ザラザラ

そうか…暗黒の鏡を抜け出てからはあのモヤがとりつぐことで体を保ってたんだ

それが出ていってしまったから……

けど…この姿のまま あの世に行っても…

アンリには会えないかもしれないね…

ザラザラ

ザラザラ…

あ――――っ!?

どーしたイシシ!?

あれ見て! 暗黒の花に…

…こいつはもう使えん用無しだ…

次こそは…

消えた…

ゾロリせんせ！魔女が……

サラサラ

サラサラ

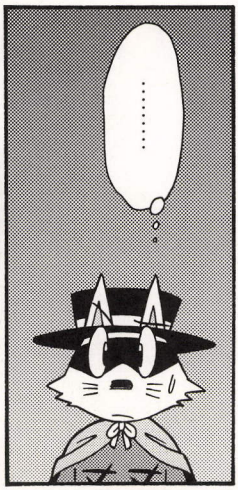
サラサラ

魔女の体が消えていくだよ！

アンリ…
アンリ
ごめんね…

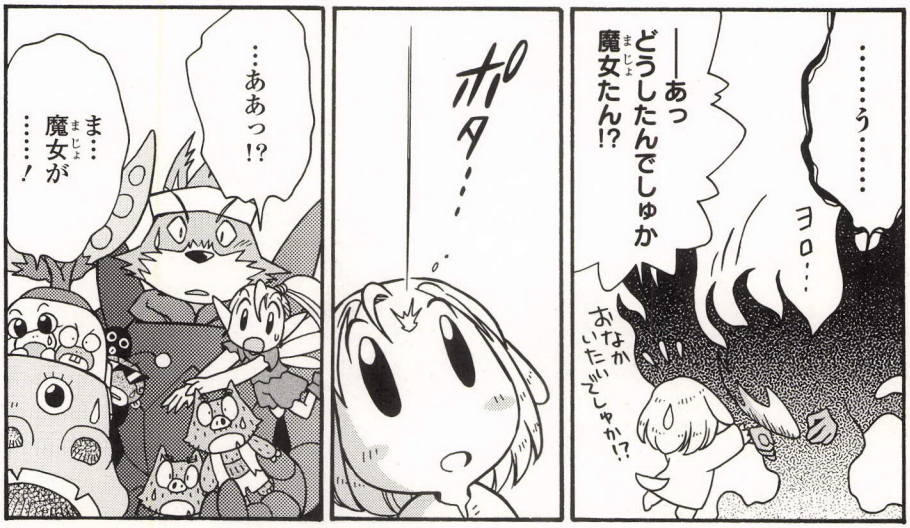
ポロポロポロ

ママが
バカだった…



ぼくは死んじゃっても
ずっとそばにいて
ママを愛してるよ

ずっと
愛してる
よ…



この子はあんたがそんなふうになることを望んでたのか!?

…ママ…

ママを愛してるよ…

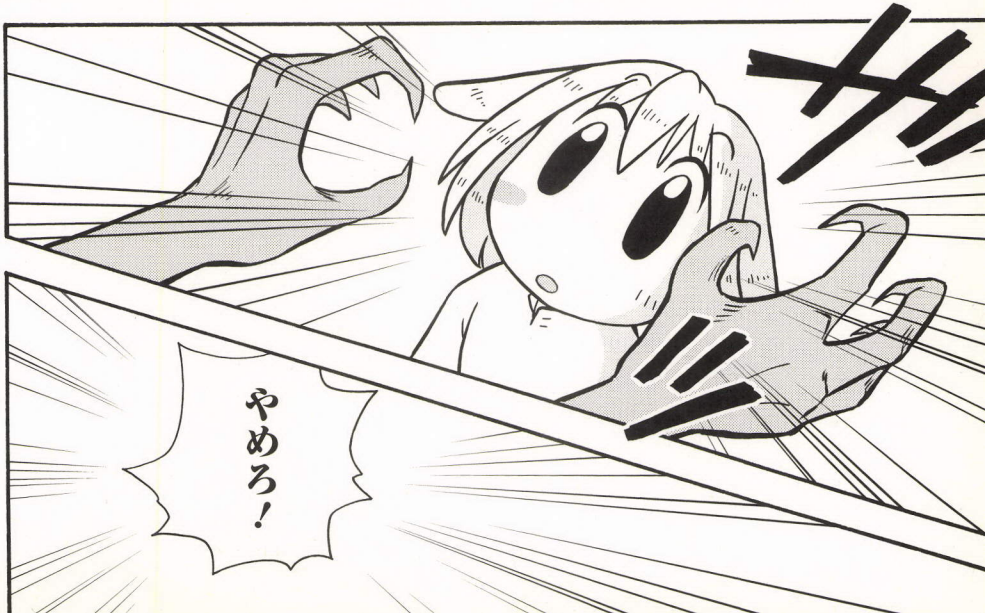
アンリのなきがらを腕に
あたくしは誓った

あらゆる薬
あらゆるまじない
あらゆる方法をもって
魔女となり
この世の全てを憎むと

そして
全てを
こわすと!!

そうとも…それこそが
おまえの使命

さあ おまえをまどわす
その子供もこわしてしまえ…!



憎め…憎め…
破壊しろ…

おまえはそのために
魔女になったのだろう？

そう…あたくしは
人を捨て
魔女になった…
全てを憎み
全てを
こわすために…

遠い昔
貧しさの中で
病に倒れた
アンリを…

アンリ
アンリ
しっかりおし！
今医者へ
連れていく
からね！

診てやっておくれよ
先生！ うちの子が
死んじまう!!

ダメだ！
金をはらえない
んだろう？

バタン

見捨てていった
やつら…

……ア……
アンリ!?

…いいえ
アンリのはずは
ないわ

あの子は
何百年も前に
死んだはず…

「アンリ」って
いったい…
…あ!

まさか
あの
肖像画…

…どうした
魔女よ…

チャンスだ とどめ頼むぜ ミハエル！

よし 秘宝 せいけんよ！ 正拳モードに…

ぐっ

レッツ

待ってー！

ナーフ

ジャック!?

ばっ

男の人が 女の人を たたいたら ダメでしゅ！

ババカどけっ そいつはおまえの パパやママを 石にした魔女だぞ!? でも ダメなことは ダメでしゅっ！

ホホホ いい子だねえ！ じゃあ おまえから 地獄へ…

みんな もう少し がんばるだ
ゾロリ 早く
カチッ
ああっか… 体が…!?
へへっ！ 後ろが お留守だった ようだな！
こいつで 小さくして やったのさ！

さあ みんな いくだよ〜！

一斉攻撃〜〜〜〜!!

バカめ！ 全員 地獄行きだ！

カッ

シャーッ

みんな ちらばれ！

ドーン ドーン

敵をかくらん するゲロ〜！

ドッ

オッ

ドッ

オー

ゾロリさま～お助けいたしますケロ～～！
せんせ～～！
ケルミにゲロゲロ？それにみんな！
イソフラドンまで！
ぼくはゲロゲロじゃなくてケイツだゲロ！本当はおまえなんか助けたくないんだゲロ～！
ダーメ！言うこと聞いてくれないと絶交ケロよ！
ゆ～～～
ゼラコー
ミハエルさま！もとに戻ったのね！
よかった～！
ハーピー！
はいゾロリ！これのおかげでいろいろうまくいったのよ！
かうすは！
え？大小スイッチで？
はっ
そうだこいつで…
大
小
みんな！ちょっと耳貸してくれ！

タン

「巨人の話に今日ジーン・としたよ」

よっしゃ！

ええいかみ殺してやる！

グルルル…

ゾロリのお助けアイテムNo.2
「タンバリヤー」
タンとたたくとおやじギャグとともに
氷の力べをはる

よくも おれたち巨人族をいいようにあやつってくれたな

バカ よせ ミハエル ムチャだ！

おやおや せっかく呪いで力を与えてやったのに…

カッ

けん剣が石に!?

ミュウウウ…

だが おまえはもう用ずみなんだよ!!

タンバリヤー

ナーフ

我がよみがえらせし邪悪なる魔女よ…

憎め…憎め…破壊しろ…

その力でこの世の全てをこわしてやるがよい

魔女の後ろに黒いモヤみたいなものが…

なんだあれ…!?

——ん？

ばばば

——えっ
ジャック!?

…いや
似てるけど
ちがうか

ゾロリよ…

肖像画みたい
だけど…
誰だろう?

カラッ

よくも長い間鏡の中へ
閉じ込めてくれたね…

たっぷりと
礼をしてやる
カクゴおし!!

え〜?
お礼なんて
そんなあ〜♡

やだ
なあ〜
もう〜♥

はっ

……?

ユラア…

第6話
魔女と暗黒の花
オオオオオオ
カタン
ニニ
——ん？

ドドド

第6話 魔女と暗黒の花

…く…っ!!
あいにくだったな魔女さんよ!
ピピ♥
おれさまのケータイはマシンの遠隔操作ができるんでね!
どこまでもどこまでも…いまいましいやつ!
ならばきさまは…
この手で息の根を止めてやるまでよ!
な…なにぃ〜〜〜!?
キロリちゃん気をつけて!

コノ…ウタハ…
…オレハ…
フ
…えっ!?
おおれ
いったい…?
よっしゃあ!

カッ
外せぇ！
ことしさ、むーぎぃ
ゆめの結晶だぞ
ぷーん
ぷーん
ぷーん

ならばもっと強力な呪いを…！

そーはさせるか！

ピロ

ゾロリのお助けアイテムNo.5「超時空ケータイ」

ベろんベろん

ななに!?

ズラッ

ズバッ

ズバッ

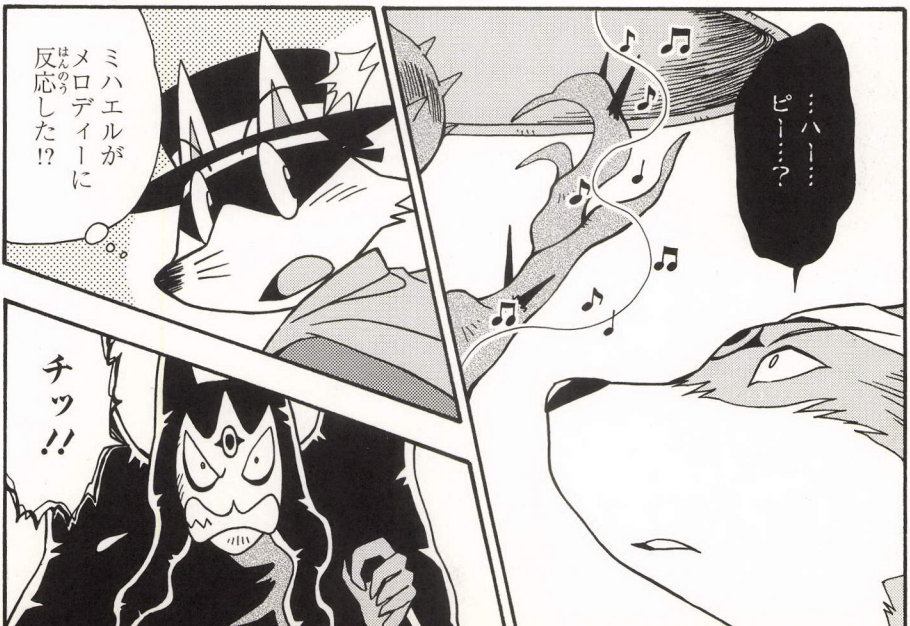
いけえ「せいけん」！

ミハエルの首輪を…

ゆっ

この歌をみんなで歌った時の気持ちを

どうか思い出して!!



パンケーキ
パンケーキ
手をつないでグルグル
みんなでおどれば まあるく焼ける♪

みんなで食べれば♪
ハチミツもいらない！

…遠くから
なつかしい歌が
…

——あれっ？
おれ いったい
何してたんだ!?

この歌…
みんなで歌った
お祭りの歌だ！

おぼえてるよ
今でも歌えるぞ！

——お願い
呪いをかけられた
全ての巨人たちに

そしてミハエルさまに
届いて！

かまどのまわりで
手をつないでグルグル
みんなでおどれば まあるく焼ける♪
おひさまのように
おつきさまのように
一人じゃまあるく
焼けない だから
こんなとこにいたケロ!?
ゲ ゲロ～ ぼくらはようすを見に来ただけで～
ーあっ ケイツお兄さま いっしょに歌うケロ～♡

いつの間にか苦しみの声がやんでいる？

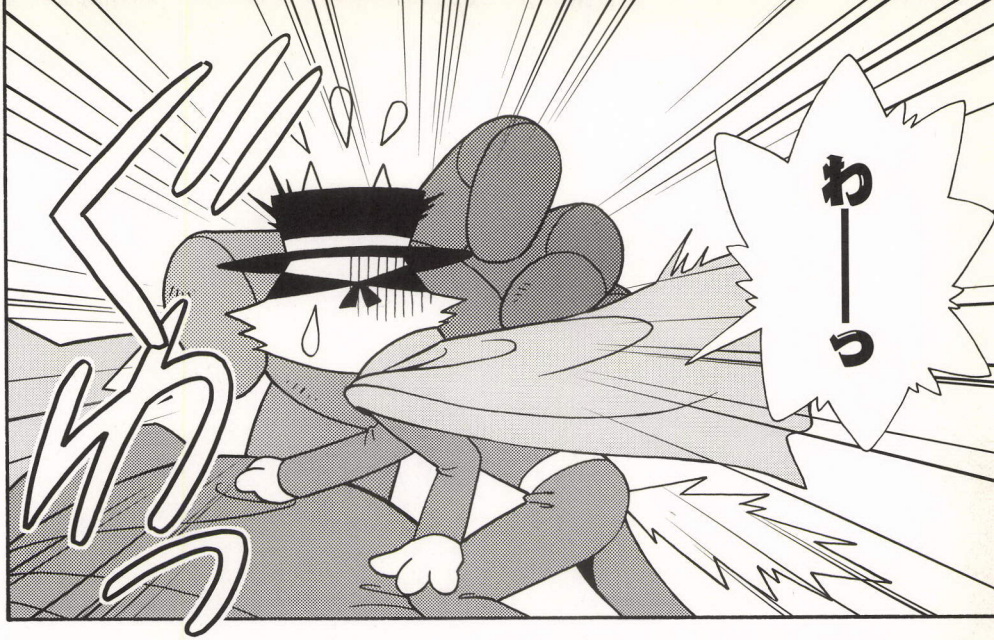
そして かわりにかすかなメロディーが…

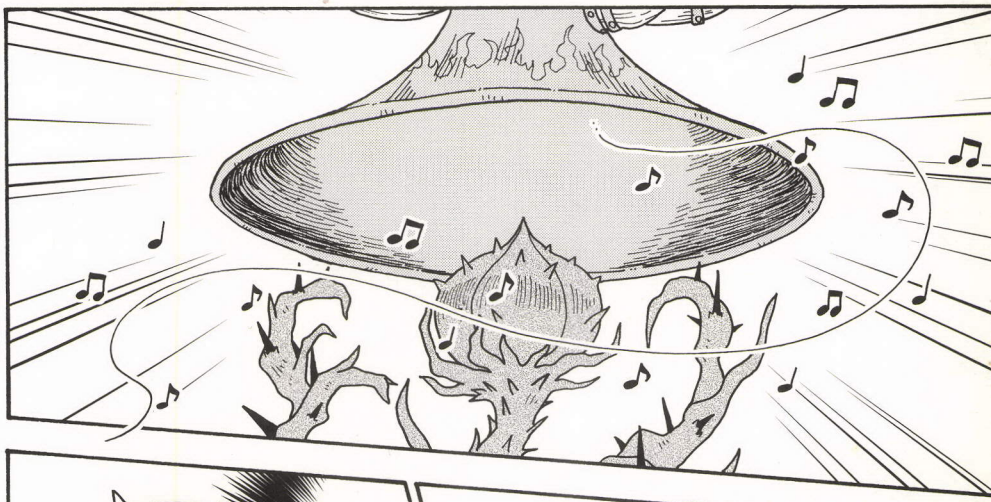
このハープの音色…まさか!?

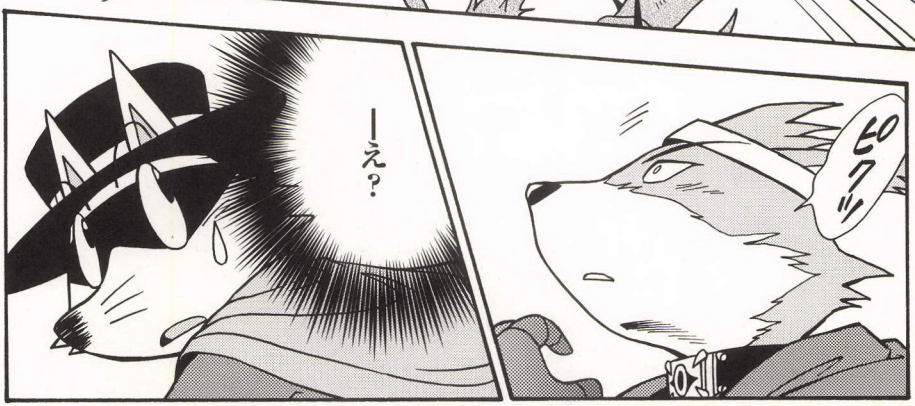
ピンポーン

グルグル

——今年最初の麦の穂が取れたら大きくてまあるいパンケーキ焼こう


わ——っ
ぐらぐら




ヒロクッ
——え？

…ああっ
そんな所に!?
ひょっこり
チェッ
もうばれ
ちゃったか!
しかし もうおそい!
こーんな首輪
ちょちょいとカギを
…
カチャ カチャ カチャ
ピーー☆
よしっ
外れた!

あとは首輪を
ポイッ! と——
あ
あれ?
ふ——ん
キギギギギ
くそーっ
重くて
外れーん!!

今だミハエル
捕まえろ!
首を
へし折ってやれ
クーラ
クーラ
クーラ
えっ
わっ
待てっ
やめろ
ミハエル!

どわ〜〜っ

ドガガガガ

バカめ！今のミハエルにそんな攻撃が通じるものか

こいつには特別強力な呪いの首輪をはめてやったからね！

ホホホホホホ

だからミハエルにはきさまのギャグどころかほかの音や言葉も全く聞こえない

あたくしの命令以外全くね… さあとどめをさせ！

グイッ

ガラガラガラ

…？

—どうした？ミハエル…

—あっ？ゾロリがいない!?

やつめどこへ…

カラッポ！

そ～れ
ナランペット
マシンガン～!!

ビヨオオ

暗黒の中で あんこ食べ
剣をつかって ひとえ ぶじゃ(ーード)
巨大化したのは ボンよーだいか!?
そうじゃ まっくろ黒だ!
ま～ったくろうしたね!
つめたいものをあつめたい
くらの中は まっくらだ～!
ヨロイをきたまま ヨロレイヒ～～♪

パカッ

「ナランペット」とはおやじギャグとともにアイスブリザードを吹き出すゾロリのお助けアイテムだ!

ナランペットを応用して おやじギャグを連射できるようにしたのさ!

さー 寒～い おやじギャグを聞いて カチコチに凍って…

――って あんれー!? なんともない～!?

ナ

ー

なんで～!?

ぐえっ

イ

ン

ク

わ〜〜〜っ
こらこら
ジャック！

急にそんな
大声出したら
ノドがかれ
ちゃうだよ〜

ハーハーハー
ゼーゼーハー
ハハハハ

……！

そうよ この歌が
ミハエルさまにも
届けば——

こら〜〜〜っ
思い出せよ
ミハエル!!

ガキーン

おまえ ハーピーの
ご主人さま
なんだろ!?

あんな
カワイコちゃん
忘れるなんて
どーかしてる
ぞ!!

ギッ

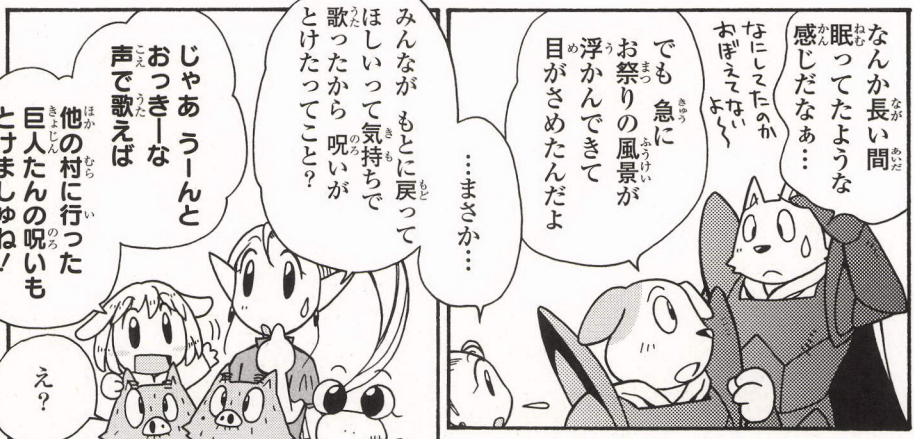
ガッ

ガキーン

ええ〜い
こーなりゃ
おしおきだ！

ポチッ

どーしたんだ おれ!?
ガヤガヤ
なんだあ このかっこ!?
わーわー
キョロキョロ
どこだここ〜〜!?
——えっ!?
巨人たちの呪いがとけた!? ウソォ!?
でもハーピーみんな額の魔女の印が消えてるだよ!



ポロロロー
ポロー
—あっ その曲！ よく お祭りの時に 歌ったわね～！
巨人のみんながもとに戻ってまたいっしょにお祭りができたらいいのにねぇ…
おれもうたうぞ！
おれも！
なんか楽しい歌だな～！
みんなで歌うケロ！
ピクッ
…う…
—あ あれっ？

ミハエル
やめろぉっ！

…以前の巨人たちは
気さくでやさしい
連中ばかりでね…

ガヤ
だいじょうぶか～？
ガヤガヤ
そっちはどうだー？

ここ以外にも
いろんな村の人と
交流してたんだよ
お祭りの時には
おたがいに行き来してさ
ハーピーの主人の
ミハエルなんか
歌の名人で どこでも
人気者だったんだ

「ふぇ～」

ハーピーとも
しりあいだったんだか～

なのに…こんな
ことになっちゃう
なんてねえ…

…そうだった
ミハエルさま
お祭りの歌が
好きだったな…

おばたま
元気だぞ！

あいあい
ジャックちゃん♡

あたしのハープに
あわせて よく
歌ってくれたっけ

ミ…
ミハエル!?

ジャキ

ジリ

よくぞ暗黒の花を見つけたね ゾロリ
だが お前もこれまでだ!

—あっ
魔女!?

さあ ミハエル
二度と失敗は許さぬ
今度こそ やつを
仕留めてみせよ!

ゾロリの悲鳴を
暗黒の花に
聞かせておあげ!!

ガシッ

「暗黒の花が咲く時
今より強大で永遠の力を
手に入れられる」
とも言ったんだよな？

それが本当なら
この花が咲いたりしたら
たいへんなことになるぞ！

ーそうだ！
だったらこの花
今のうちに
切り倒しちまおう！

ピーン

スラッ!!

秘宝「せいけん」よ
手刀に
モードチェンジ！

うおりゃあっ
一刀両断!!

ザッ!!

あっ!?

ザッ!!

…きょ…巨人がみんな眠った…

眠ったぞ！

やったー！でかハープ作戦大成功!!

えへっ♡

ハーピーちゃんやるぅ！

…ふ――やれやれ！

思わぬジャマが入ったぜ 早く下界の村へ行ってやらなきゃ！

ぎゃあ～…

ああああ～

ああああ

ララ

ギャ

ガッ

ジャー

ガッ

ジャー

…待てよ？たしか魔女は…

まだラッパから声が出続けているし…

あたしの子守歌をお聞きなさい！

ポロロロロ…

ポロロロロン

ポロロ…

ポロロ

グラア…

フラ…

カシャ カシャリ

ポロロロ

ズズズ…

フラフラ…

カシャン

ポロロロ

ジャックちゃん!? あらっ あんたミハエルんとこのハーピーじゃないの!

ガー

ストン

話はあとで! みんな早く耳をふさいで!

ポポ

イシシ ノシシ スイッチを!

えんじょう

大 小

オッケー! いくだよ ハーピー!

大の方へスイッチオ〜〜〜ン!

アリオーツ

カチッ

わ〜い おっきなハープたんの〜〜

さあ 行くわよ! ハープが大きければ音と効果もパワーアップするはず!

巨人だーっ
巨人族が来たぞ〜〜〜!!

わ
ぁ
ぁ
ぁ

大小スイッチでみーんな小さくなっただよ！

あっ そうかその手があったわね！

よーし みんな私につかまって！

ゾロリさまぁ まけないでくぅっ

ゾロリも早く来てねー！

ボカ ボカ ガチャ

頼んだぞ〜〜〜！

…巨人たち あちこちの村に降りてくわ…

でも あんな大勢の巨人 あたしたちでくい止められるのかしら？

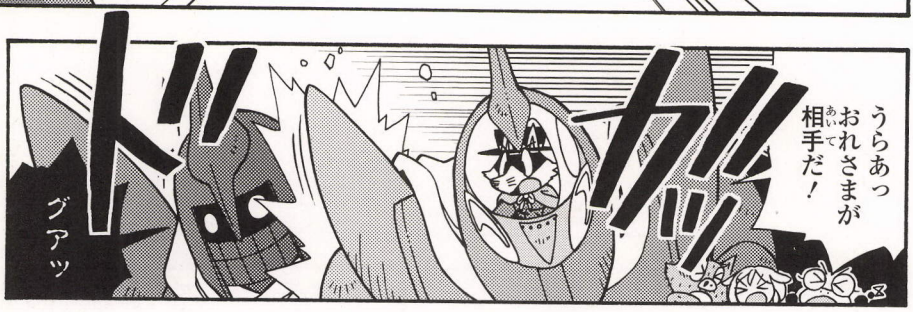
そうだ！ ハープの眠くなる子守歌のメロディーは？

みんなでねちゃったやつね！

ん〜 あれはこんな広い場所じゃ音が消えちゃって効果が出ない…

…そうだ！ さっきのスイッチを…

ガシャガシャ
——せんせ！それじゃ この前の村の人たちも今ごろ…
ガアアッ
わあっ
カリ
ジャリ
——しまった兵隊が！



ボワッ
——あっ つぼみが ふくらんだ!?
「下界の人びとに 苦しみを与えれば 花が咲く」
はっ
——まさか この音は 今下界で 巨人に苦しめられてる 人びとの声で…
この花は人の苦しむ 声を吸収して 育ってことか!?
ぎゃあああ
ぎゃあああ
ぎゃあああ

みんな静かに！ラッパから何か音が…！

…な なんだこの音？

まるで人の悲鳴やうめき声みたいな…

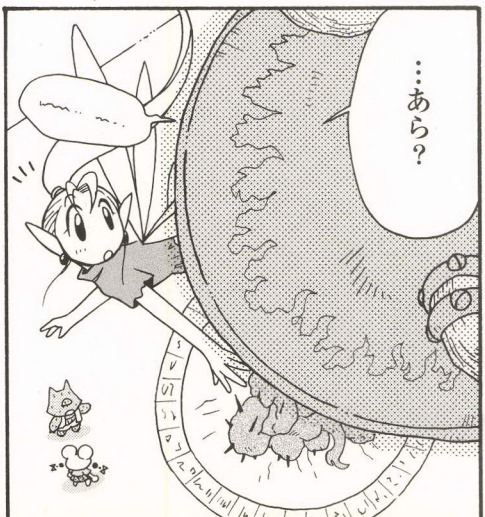
ピクッ

あの天井から
ぶら下がってる
ラッパの先っぽ
みたいなのはなんだ？

これが魔女の
言ってた
「暗黒の花」
なんだかね～？

この隣さっき
おらが捕まった
魔女の部屋だあ！
ここに花が
生えてたなんて
気づかなかっただ

ブキミな花～



そうすれば ヤミが お与えくださった 暗黒の花が咲く
その時 あたくしは 今より強大で永遠の力を 手に入れられるのだ！
…花？

なんだ？ その「暗黒の花」って？
城の庭にでも 生えてる花なのかしら？
うぅむ
お花たん 見たでしゅよ！

えっ？
魔女たんの部屋に お花たん あったでしゅ！
こっちでしゅぅ！

…なるほど たしかに 花がある
でも…

たくさんの巨人の兵隊が下界へ降りて行く…

魔女め…いったい何を始める気だ!?

——あっ みんな! ここにいたケロね〜!

たたたた

とかったー!

ケルミちゃん!

ゾロリさま たいへん! この兵隊たち みんな下の町や村を襲いに行くケロよ!

さっき 魔女が たくさんの兵隊を集めて 言ってたのケロ!

よいか みなの者 下界の虫ケラどもに 恐怖と苦しみを 味わわせておいで

第5話
祭りの歌

さあ お行き
巨人たちよ

下界の虫ケラ
どもに
つきせぬ苦しみを
与えておいで！

ホホホホ…

魔女め…
何を始める気
だ……!!

くそ〜〜〜ゾロリめ
下界まで
ふっ飛ばすとは〜

ハニバニッ

ヨロ
ヨロ

すぐに
戻って
しかえしを…

あにきー
あれ
あれー

え？

いっぱい
いっぱい

ゲロ!?
巨人の兵隊が
いっぱい降りて
来たゲロ！

なんかすごい
数ゲロね…
ひとまずどっか
かくれるゲロ！

そして そのようすを
ゾロリたちも…

ほら
見て！

うわっ
ほんとだ！

ザッ
ザッ
ザッ
ザッ

みんな
下界へ向かって
行くぞ…！

ザッ
ザッ
ザッ
ザッ

わーい もとに戻った でしゅー！

イシシ このやろー 心配させて アホ〜〜〜！

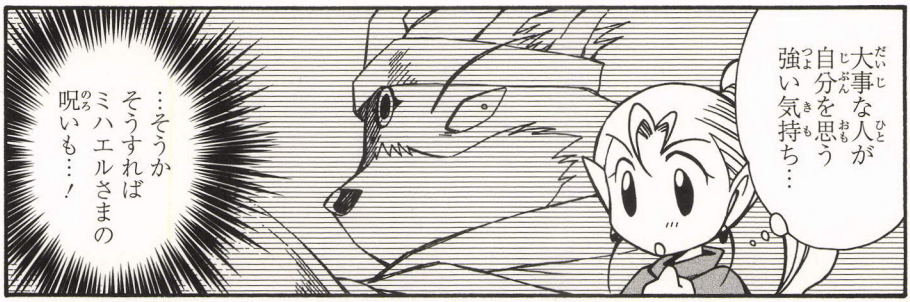
わー ゴメンだ ゴメンだよ 〜〜っ

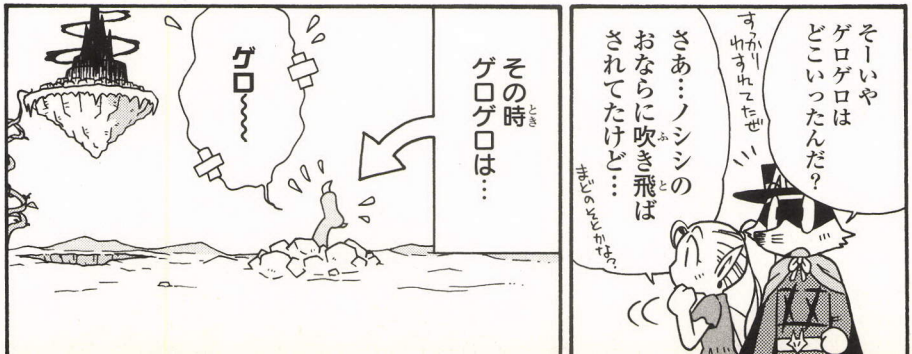
ポカ ポカ スカ

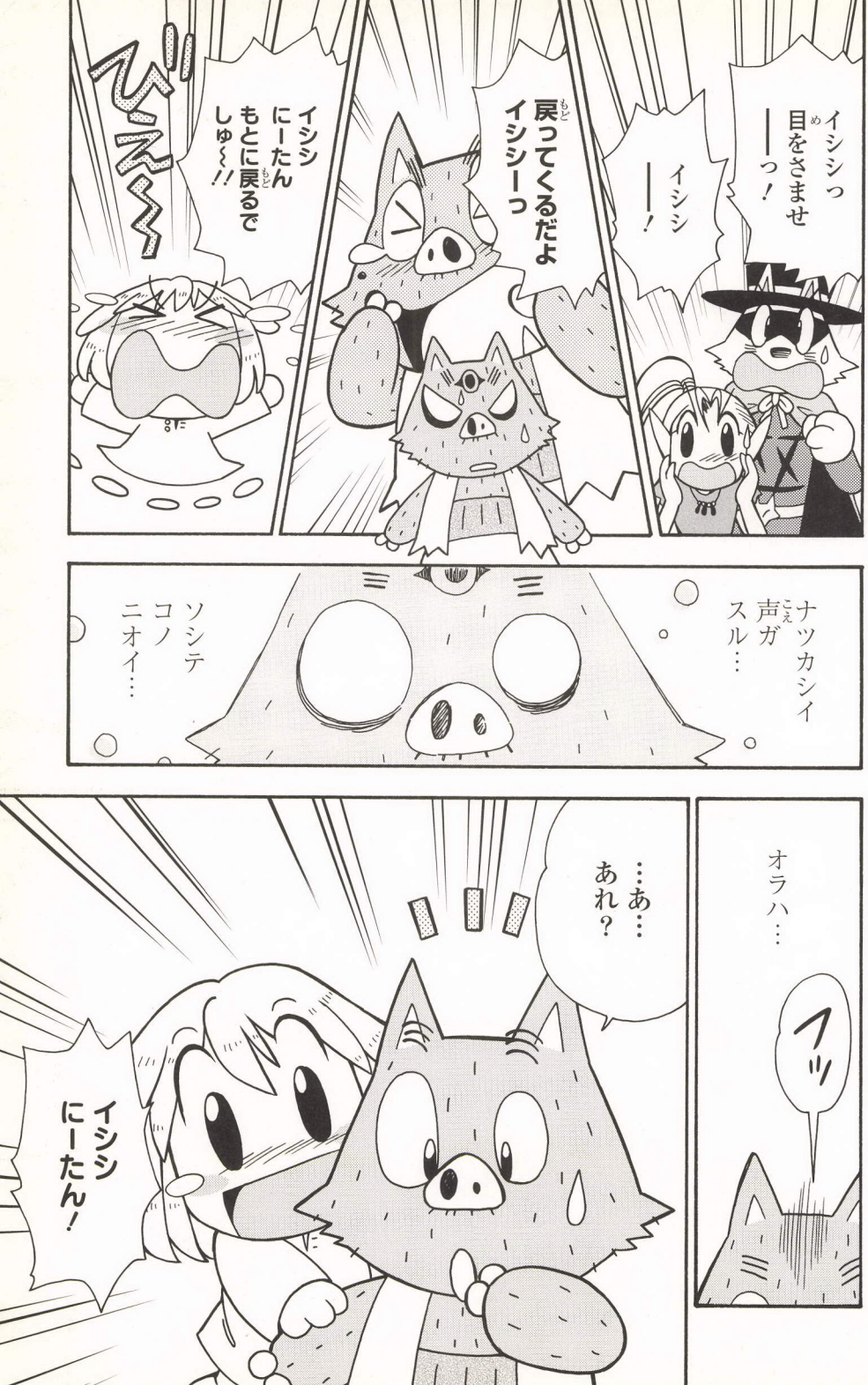
あはははっ

あ〜よかったぜ！ 魔女の呪いは たしかに強力だけど ……

大事な人が 自分を思う強い 気持ちにふれると 解けるのかも しれないな！






イシシっ目をさませ――っ！
イシシ――！
戻ってくるだよイシシーっ
イシシにーたんもとに戻るでしゅ～!!
ぴえ～～
ナツカシイ声ガスル…
ソシテコノニオイ…
オラハ…
フッ
…あ…あれ？
イシシにーたん！

おりゃあっ
出力最大!!

ホハハッ

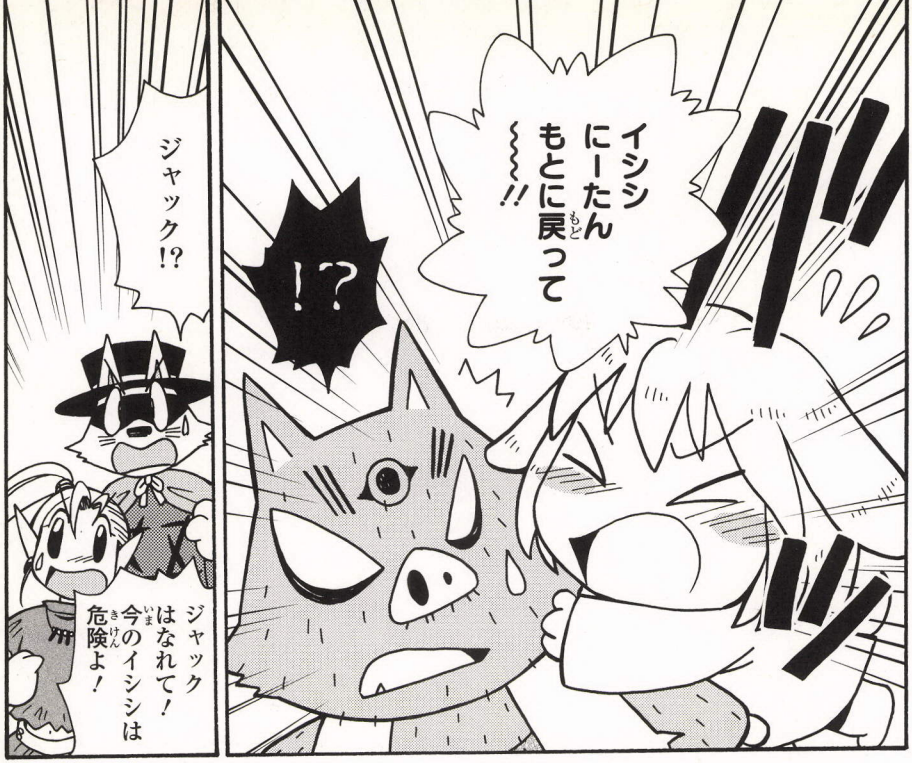
!!

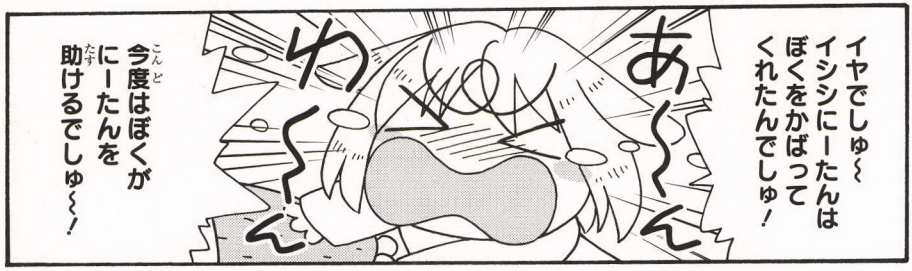
ブブッ!

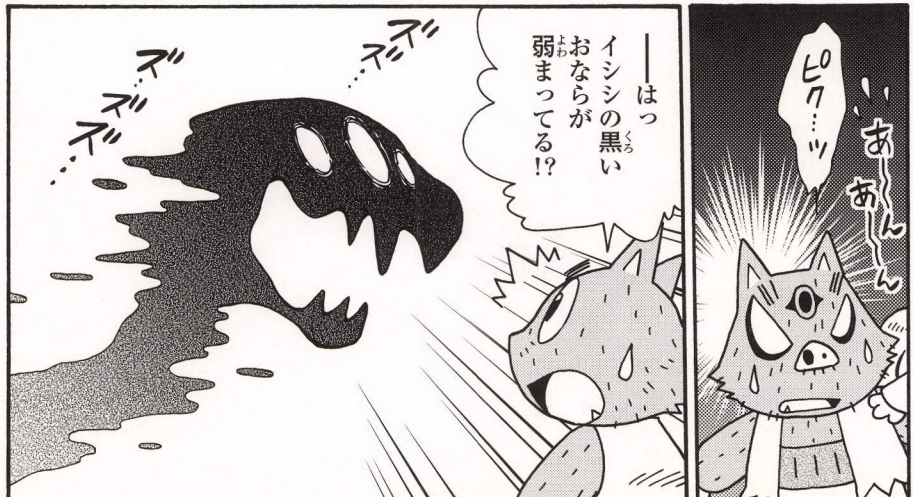
ブブブブ…

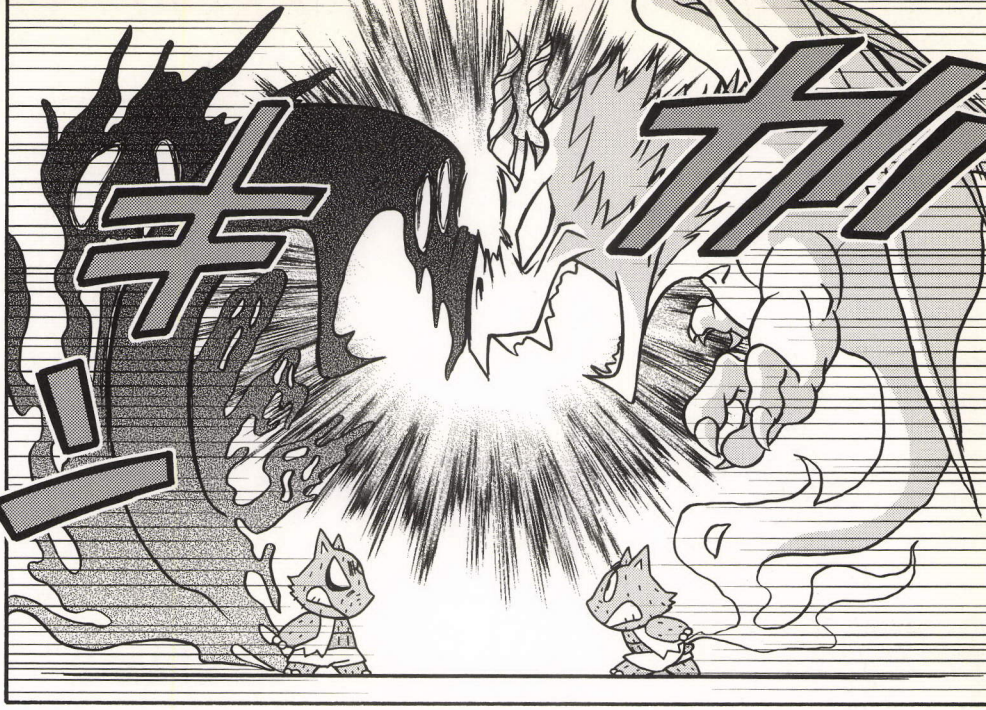
イシシの
おならを
けちらして
ノシシのおならが
とり囲んだ!

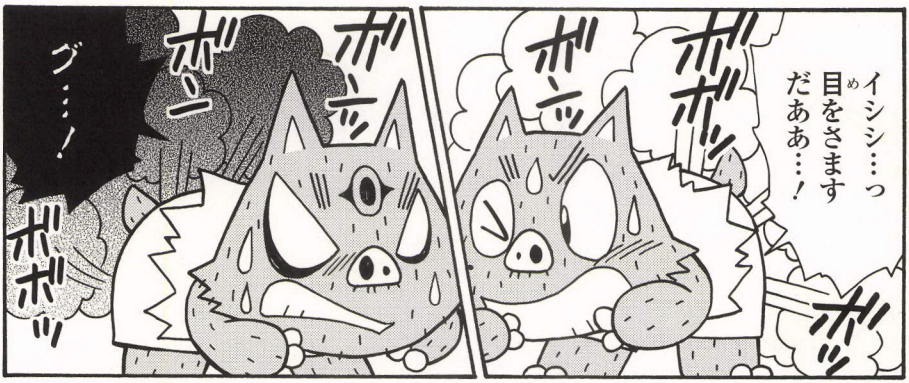
チャンスだ
——みんな!

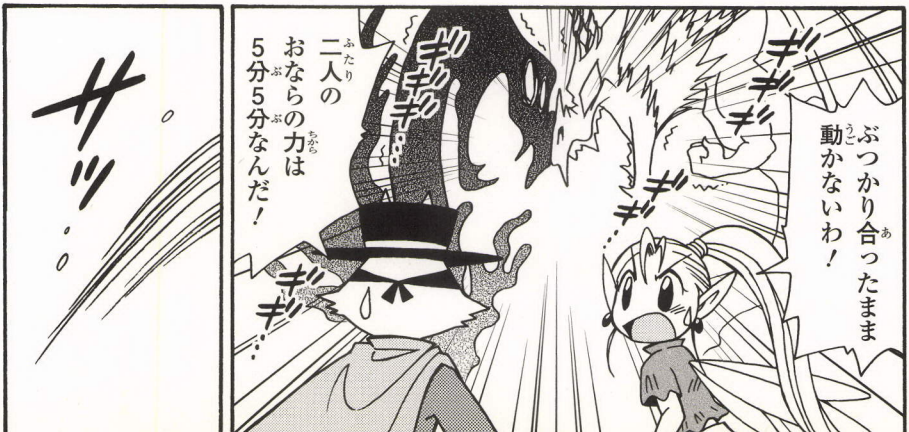

イシシにーたんもとに戻って〜〜〜!!
!?
ジャック!?
ジャックはなれて！今のイシシは危険よ！

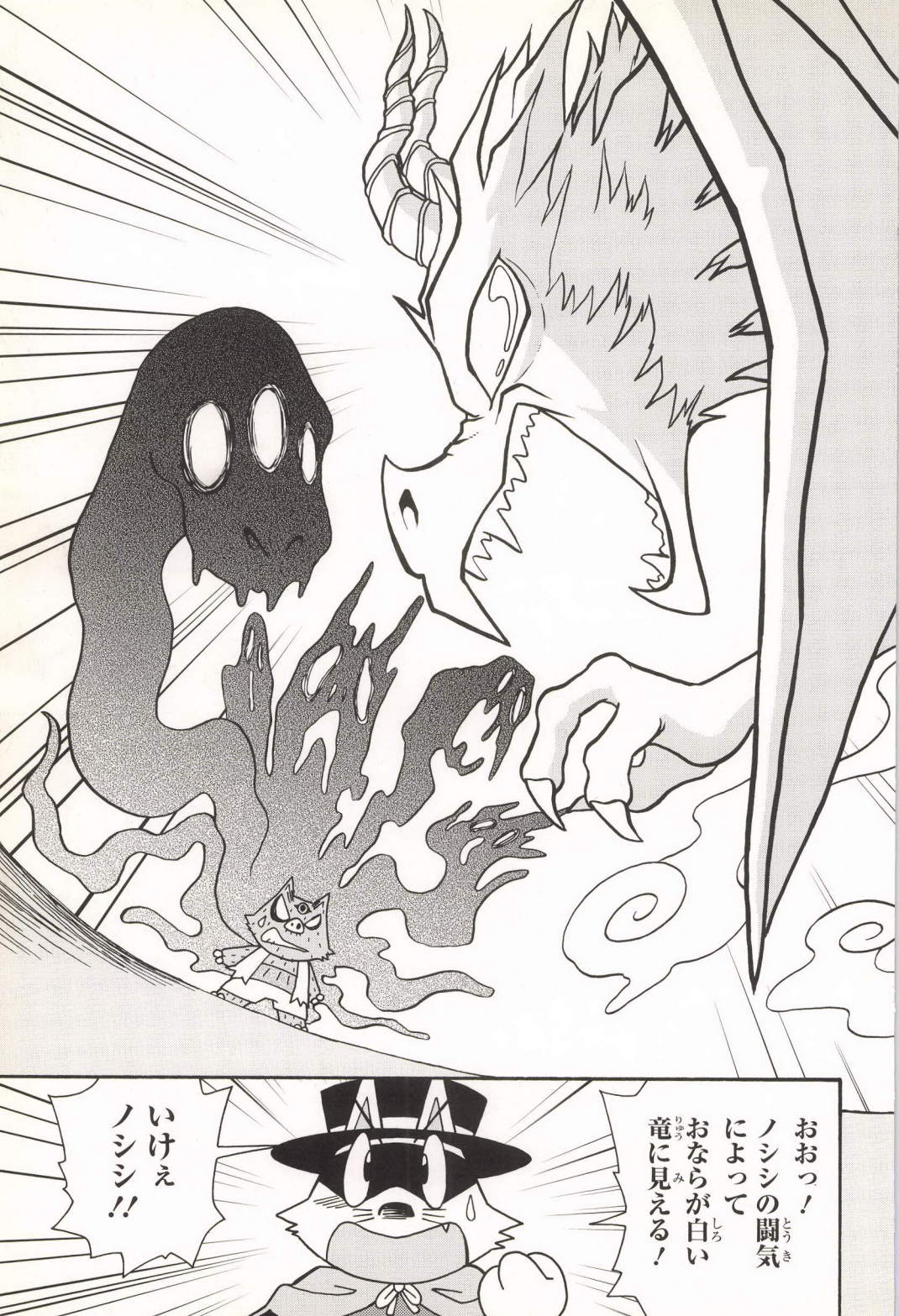

イヤでしゅ〜イシシにーたんはぼくをかばってくれたんでしゅ！
あ〜〜ん
わ〜〜ん
今度はぼくがにーたんを助けるでしゅ〜！


あ〜〜ん あ〜〜ん
ピク……ッ
——はっ イシシの黒いおならが弱まってる!?
ズ…ズ…ズ…ズ…


ブオ
ッ


イシシ…っ
目をさます
だああ…！
ボボッ
ボッ
ボッ
ボッ
ボッ
ボッ
ブ…！
ボボッ


ぶつかり合ったまま
動かないわ！
ギギギ
ギギ…
ギギギ…
ギギ…
二人の
おならの力は
5分5分なんだ！
サッ…


おおっ！
ノシシの闘気
によって
おならが白い
竜に見える！
いけぇ
ノシシ!!

キュルルル
エネルギー充てん120パーセント!!
来い イシシ!
イシシのおならは
おらが止める!!
ぱく
ごっくん
うらあっ

ベロン
よおし！秘宝「せいけん」よ手刀にモードチェンジだ！
ベロン
スラッ

うりゃりゃりゃりゃりゃりゃあ
ゲロ――っトーフハンバーグがサイの目切りに！
ハハハ

忘れたとは言わせないゲロよ〜〜〜！
あーっゲロゲロにイソフラドン！
ぼくはゲロゲロじゃなくてケイツだゲロ！
わぎー
ポキッ
さあレベルアップしたイソフラドンの必殺技…
トーフハンバーグ砲をくらえ〜!!
ドゴーッ
ハンバーグ
ドゴーッ
——って前のおいなり砲と変わんねーじゃん！
いや！砲弾が体によくおいしいトーフハンバーグになった点がレベルアップゲロ！
そこかよ！
…そうだ！
はっ

うらぁっ

ポヒーーー

ボファァァ

イヤ～～～ッ
くさい～!!

ハーピー!

ダ…ダメだわ
くさくて力が
使えない…

ガク…ッ

ゴゴゴゴ

ハーピーしっかりして

ブブ…ッ

く……っ

おらは…
おらは負けない
だよ…!

no…

呪われたイシシの
おならなんかに
負けない!

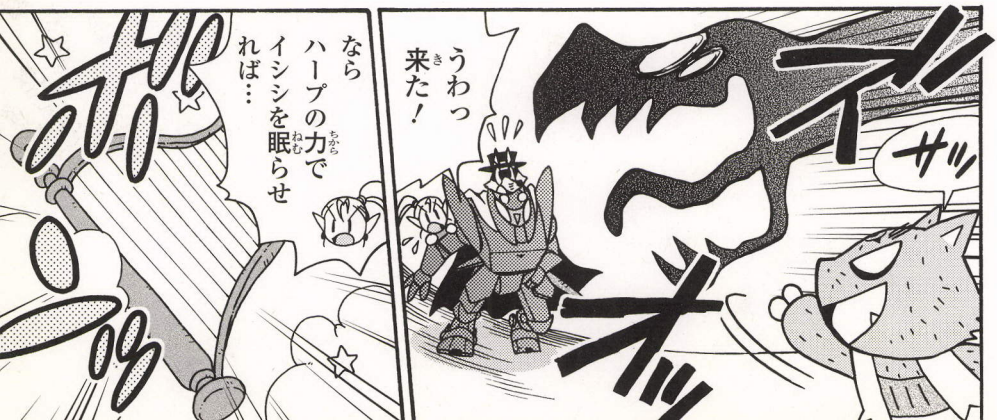
イシシ! おらの
正しいおならで
目をさましてやる
カクゴするだ!

何？この黒いの!?

これは…

イシシのおならだ!!

イシシのやつ 魔女に呪いであやつられ邪悪なおならを武器にしてるんだ！



見て ゾロリ！ イシシの額！
え？
はっ
あれは… ミハエルと同じもよう!?
こら 魔女！ きさま イシシに…
ホホホ ホホッ

さすがのきさまも手下が相手では手が出せまい
イシシよ！ やつらを始末しておけ！
カッ カッ カッ
コクッ
あっ どこへ行く！

こら待てーっ イシシをもとに戻すだ！
だだだ
うっ
ぐぐぐ
おごっ
ノシシ!!
ボル

はっ

魔女(まじょ)!?

またノコノコとあたくしのジャマをしに来(き)たってワケかい?

しかし 今度(こんど)は そうはいかないよ

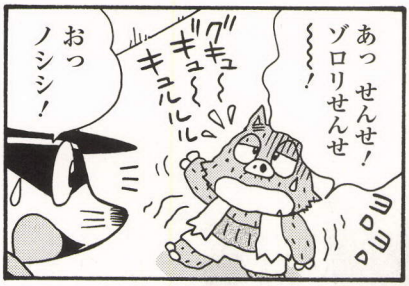
さあ やって おしまい!

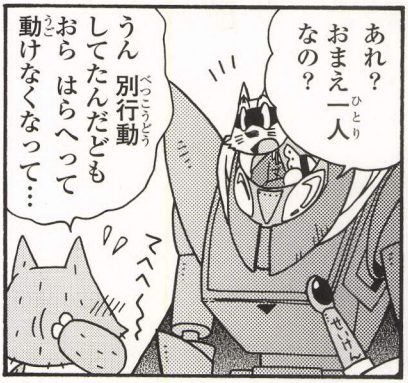
!?

イ…イシシ!?

お部屋の中に…
お花たん…？

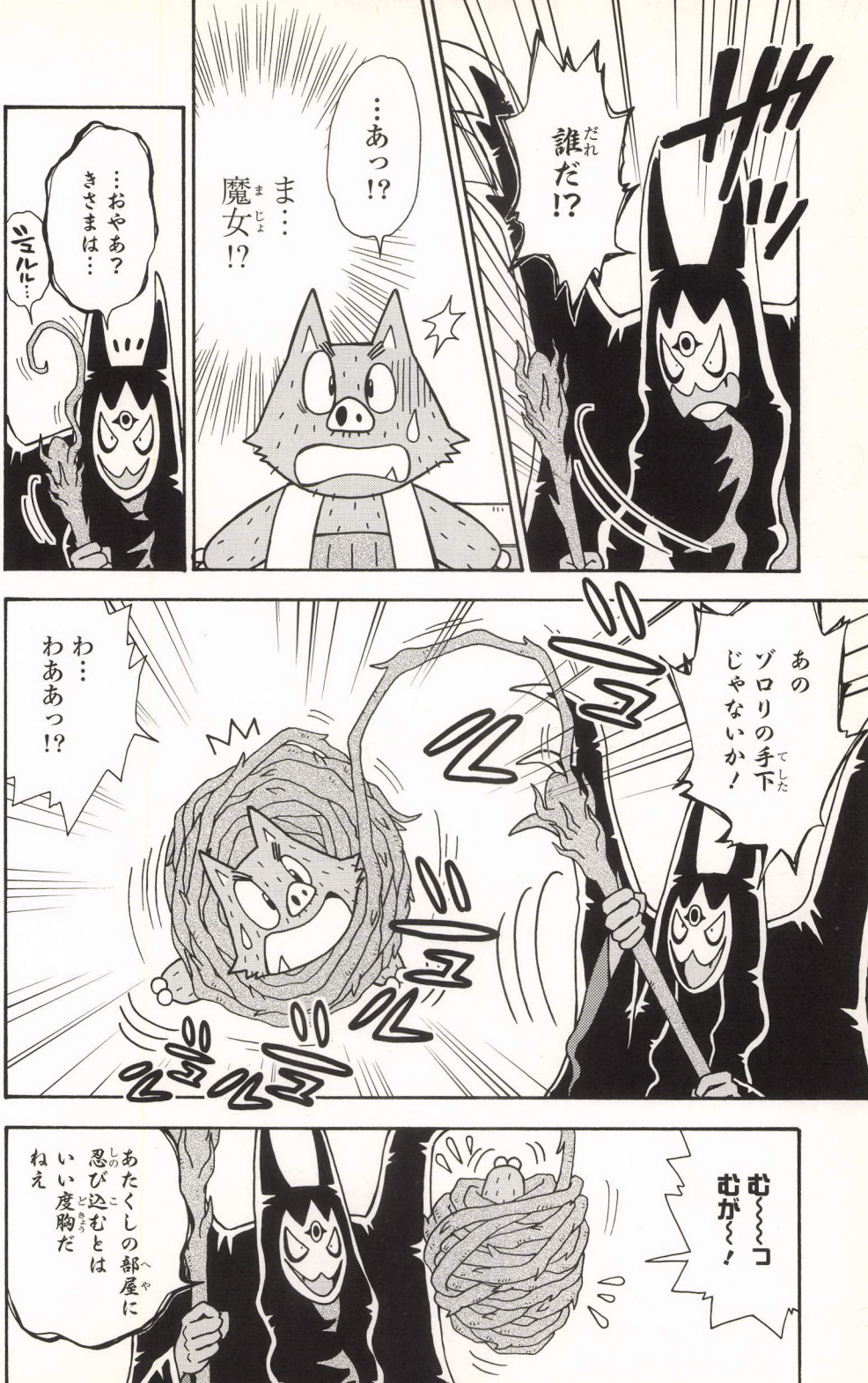
お～い ジャック～
ハッ
あっちだ！
ビシッ
ジャック～！
ガッション
ガッション
ガッション
ゾロリのお助けアイテムNo.7
「ハッ！ っとハット」
かぶるとハッ！ としてさがし物を見つけられるぼうしだ！


あっ せんせ！ ゾロリせんせ～～！
グキュ～～ ギュ～～ キュルルル
ヨロロ
おっ ノシシ！


あれ？ おまえ一人なの？
うん 別行動してたんだども おら はらへって 動けなくなって…
へへ～～

いや～ こっちは ジャックが さ…
ひさしぶり だね ゾロリ

しかし こいつは 面白いものが 手に入ったわ！
ホホホ ホホ…
……
ドンッ ドンッ
わっ！
パカッ
イ…イシシ にーた～ん
……
むく…
イシシ にーたん 待って～！
よた よた
……？


ガシッ
誰だ!?
…あっ!?
ま…魔女!?
…おやあ？きさまは…
ニュルル…
あのゾロリの手下じゃないか！
わ…わああっ!?
むぐ〜〜〜コ むが〜〜！
あたくしの部屋に忍び込むとはいい度胸だねえ

ここはなんの部屋なんだか？
かわったものがいっぱいあるだなあ
ぼくも迷ってるうちに入っちゃったんでしゅよ
あっ!?

見るだよ！この絵の子ジャックとそっくりだ！
ほんとでしゅ！

でもお耳の形がちがいましゅね
うん いったい誰なんだろう…
そこに誰かいるのかい!?
はっ

ま まずい 誰か来ただ！どこかに…
…あ！
キョロキョロ

ジャック ここに入ってかくれてるだよ！
ヒソ ヒソ
ヒソ
でもでもイシシにーたんは!?
ギュウ
ギュウ

おらのことは心配するな！いいかぜったい出ちゃダメだぞ！
ガタン

わぁ キレイ おっきな ビー玉！
わ〜〜い♥
おい
ひ
くる
きゃあ あ あ あ
ガシャーン
しーっ しーっ おらだよ！
あっ イシシ にーたん!?
わ〜〜ん よかったで しゅ〜！
どしただ ジャック ゾロリせんせと はぐれただか？
よしよし にーちゃんが 守ってやるから 安心するだ！
もーこわくないぞ〜！
わーい イッツ にーたーん
……で

兵隊のよろいにデザインを似せたのさ！これでミハエルをさがせば見つかりづらいだろ？

なるほどー！すごいわ ゾロリ こんなの作っちゃうなんて天才！

え～ いやぁ そうかなあ～～～？

でれ

でれ

でれ

でれ

なあ ジャック？ …あれ？

…ジャ…

ジャックがいない～!!

ああコ そーいえば!?

わ～～～っ！どこいったジャック～～!?

ジャック～～!!

ひっくぐしゅ

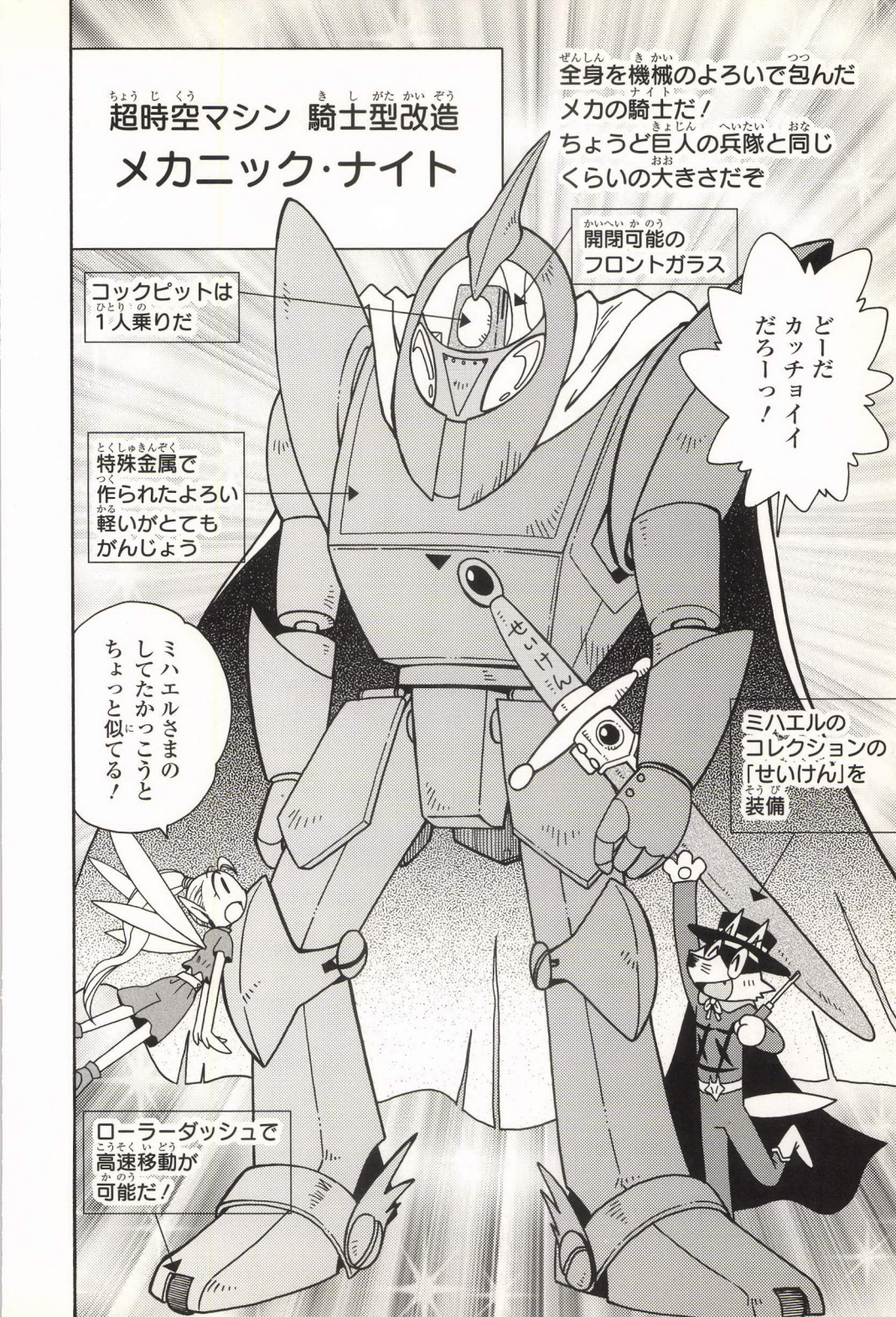
…ゾロリ た～ん イシシにーた～ん …… どこでしゅか～～～？

ぐしゅ

ひっく

ひっくぐすっ

…ん？


超時空マシン 騎士型改造
メカニック・ナイト
全身を機械のよろいで包んだ
メカの騎士だ！
ちょうど巨人の兵隊と同じ
くらいの大きさだぞ
開閉可能の
フロントガラス
コックピットは
1人乗りだ
どーだ
カッチョイイ
だろーっ！
特殊金属で
作られたよろい
軽いがとても
がんじょう
せいけん
ミハエルさまの
してたかっこうと
ちょっと似てる！
ミハエルの
コレクションの
「せいけん」を
装備
ローラーダッシュで
高速移動が
可能だ！

全く気づいていなかった！

ヘナ ヘナ

ぜーぜー……走り続けるのも限界だ～

あたしも もう飛べな～い

ヘナ

…待てよ？たしかポケットに…

もぞ もぞ

あった！よ～～～し改造だ！

何それ!?こわれたプラモ？

いや こいつは大小スイッチで小さくしたおれさまのマシンさ

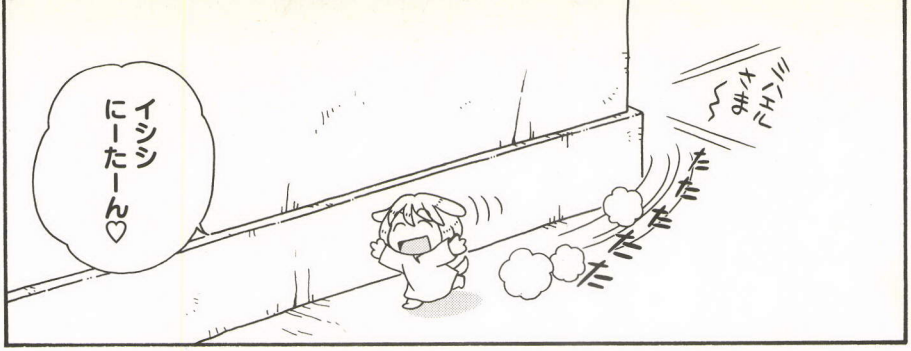
こいつをちょちょいと修理 改造して…

カチャ ガチャ カチャ ガチャ ガチャ

仕上げにスイッチで もとの大きさに戻せば……！

カチッ

大 小

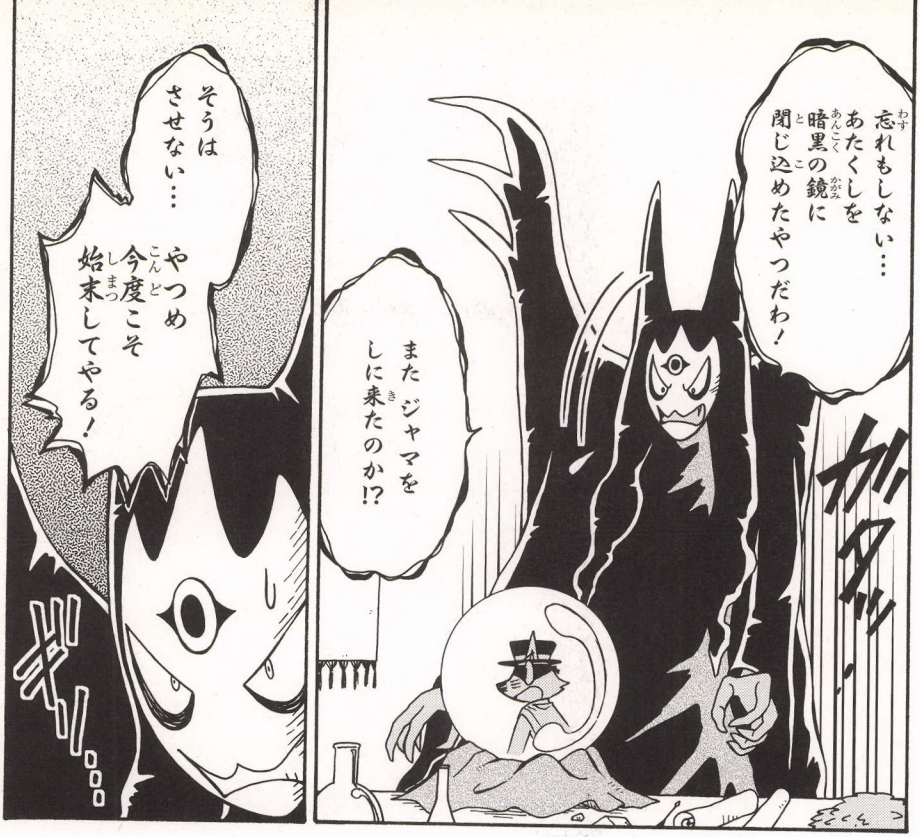

ゾロリさま〜
たたたたたた
イシシにーたーん♡

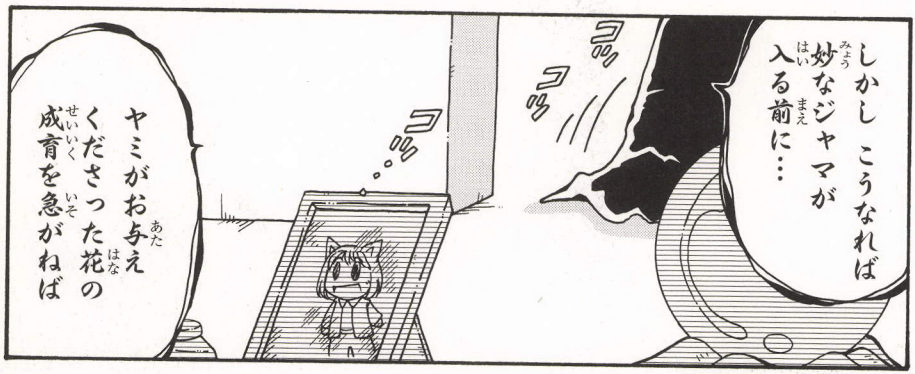
イシシにーたん待ってくだしゃーい
たったったったったったっ
にーたんどこでしゅか〜
うんしょうんしょ
イシシにーたーん
たったったったった

…あれ？
ぽっ——ん
ここ…どこでしゅか？
あれれ？ゾロリたんは…？

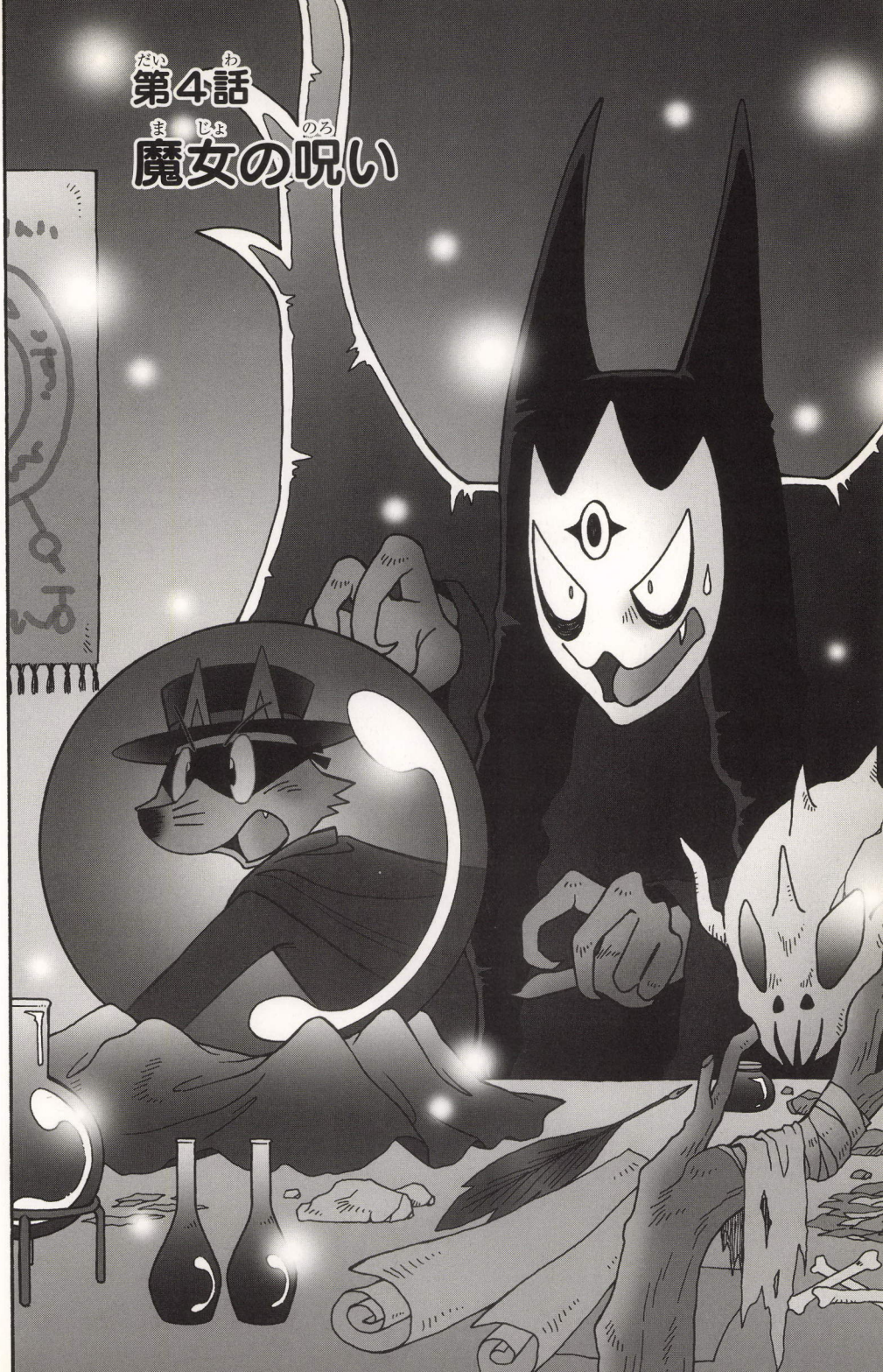
ガーン
ま…まいごになっちゃったでしゅ〜〜〜!!
その時ゾロリは……

…ぜ〜〜〜
ぜ〜〜〜
くそっ ミハエル 逃げ足速いな 見失っちまった！
ミハエルさま〜！
たっ
たっ
たっ
たっ
たっ
おっと 兵隊が！
さっ
ガヤ
ガヤ
ガヤ
この姿じゃ おれさま 目立つよな… もとの大きさに戻るから ちょっと降りてくれ ジャック
ハイでしゅ！
ドタッ
大小スイッチで …… よしっ これで オッケー！
ジュルルル
カチッ
早く ミハエルさま 見つけましょ！
サッ
ーあっ！
よーし いくぞ！
ミハエルさま どこー？
たたっ
今の イシシ にーたんだ！


忘れもしない…
あたくしを
暗黒の鏡に
閉じ込めたやつだわ！
またジャマを
しに来たのか!?
そうは
させない…
やつめ
今度こそ
始末してやる！
ギリ…


しかし こうなれば
妙なジャマが
入る前に…
コッ
コッ
コッ
ヤミがお与え
くださった花の
成育を急がねば

この花が
開けば
あたくしは…



第4話
魔女の呪い

第4話 魔女の呪い

待てよ
ハーピー！

あの兵隊
ミハエルさまよ！
追いかけなきゃ！

魔女に呪われた
主人のミハエルを
追うハーピーと
ゾロリ
そしてジャック

いっこくも早く
魔女の弱点を見つける
ためにバラバラに
さがさないだか？

賛成ケロ！

じゃ おら
こっち行って
みるだ！

魔女の弱点をさがす
イシシノシシと
ケルミ

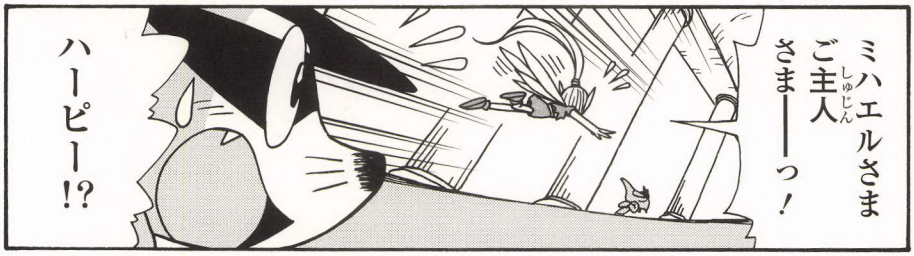
じゃあぬ
ケロ〜〜

みんな
みつかるなよ！

そんな彼らのいる
城の奥深くで……

……こ……
こいつは……

かいけつ
ゾロリ!?



待てよ
ハーピー!!

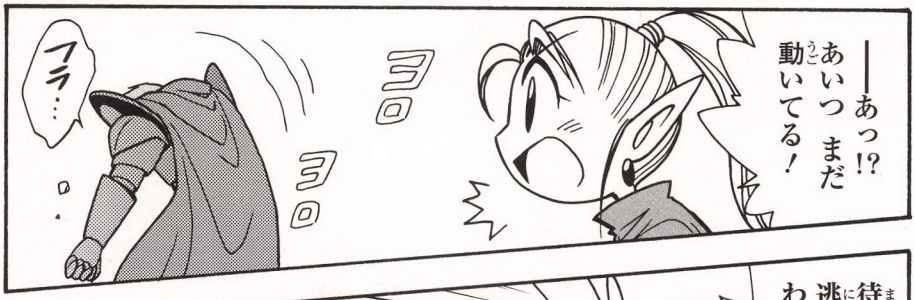
ゾロリちゃん
その剣しまったら!?

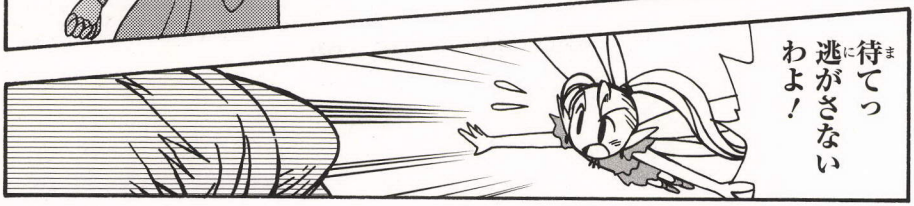
びろん

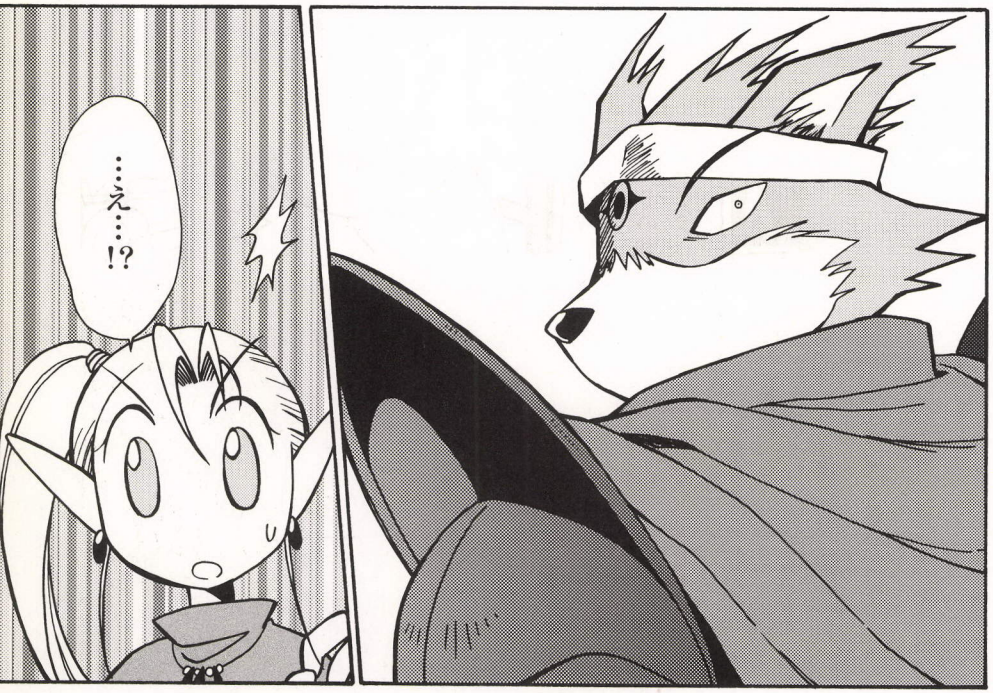
びろん

まて——っ

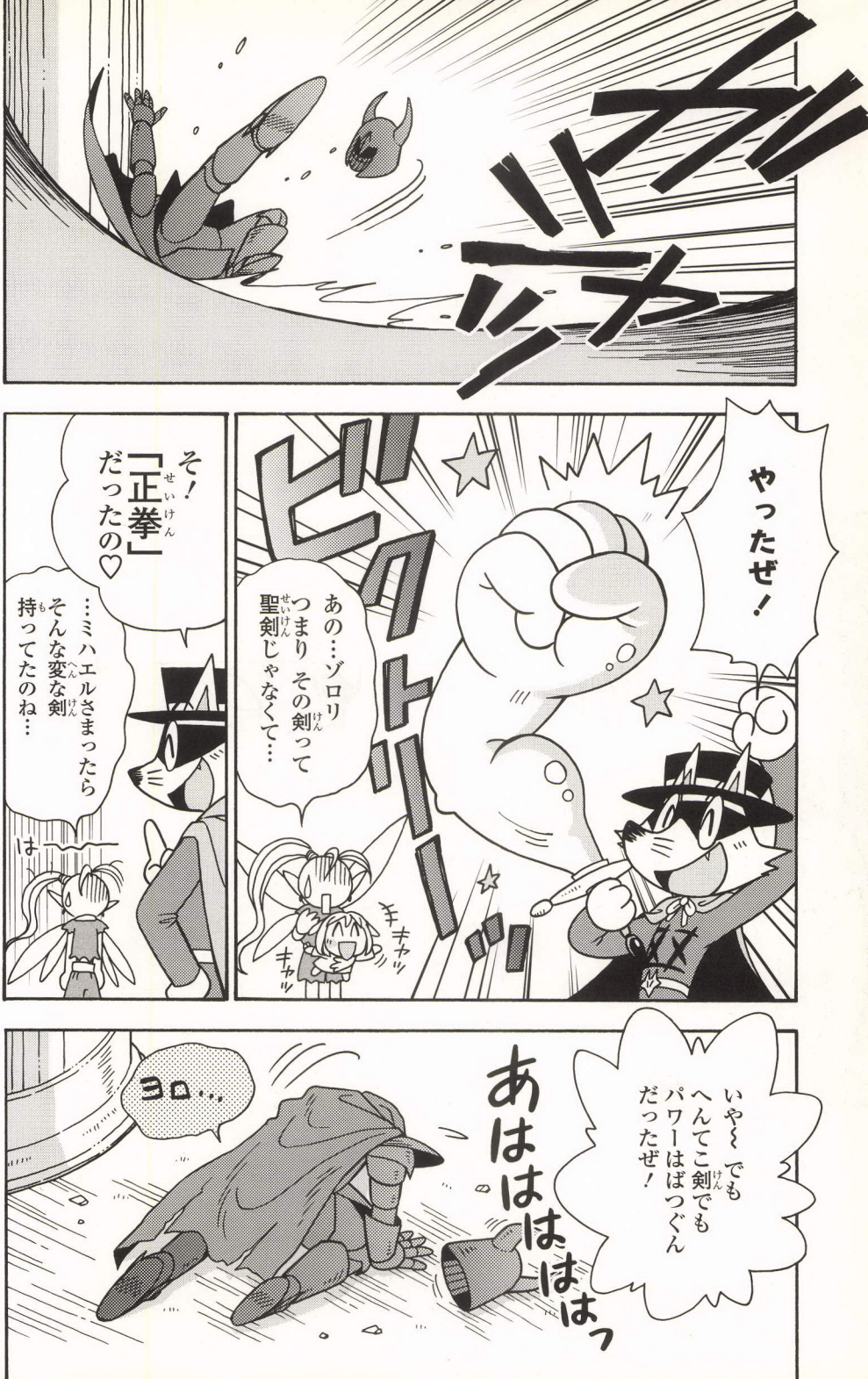
びろん







ミ… ミハエルさま…!?


ガリッ
ガリッ
やったぜ！
ピクトリー
あの…ゾロリ つまり その剣って 聖剣じゃなくて…
キャッキャッ
キャッ
そ！「正拳」だったの♡
…ミハエルさまったら そんな変な剣 持ってたのね…
は～～～
いや～ でも へんてこ剣でも パワーはばつぐん だったぜ！
あはははははっ
ヨロ…

ドカ
正拳突き!!!
せいけんづき

ヒュッ
ギリ
ガアアッ

なんだ この剣 聖剣じゃ なかったのかよ!?

こんなの どーやって 使うんだ~!?

わーい おっきなおてて! さーいしょーは グー…

こらーっ ジャンケンしてる 場合か!

はっ

…「グー」?

…待てよ 「せいけん」って 聖剣じゃ なくて…

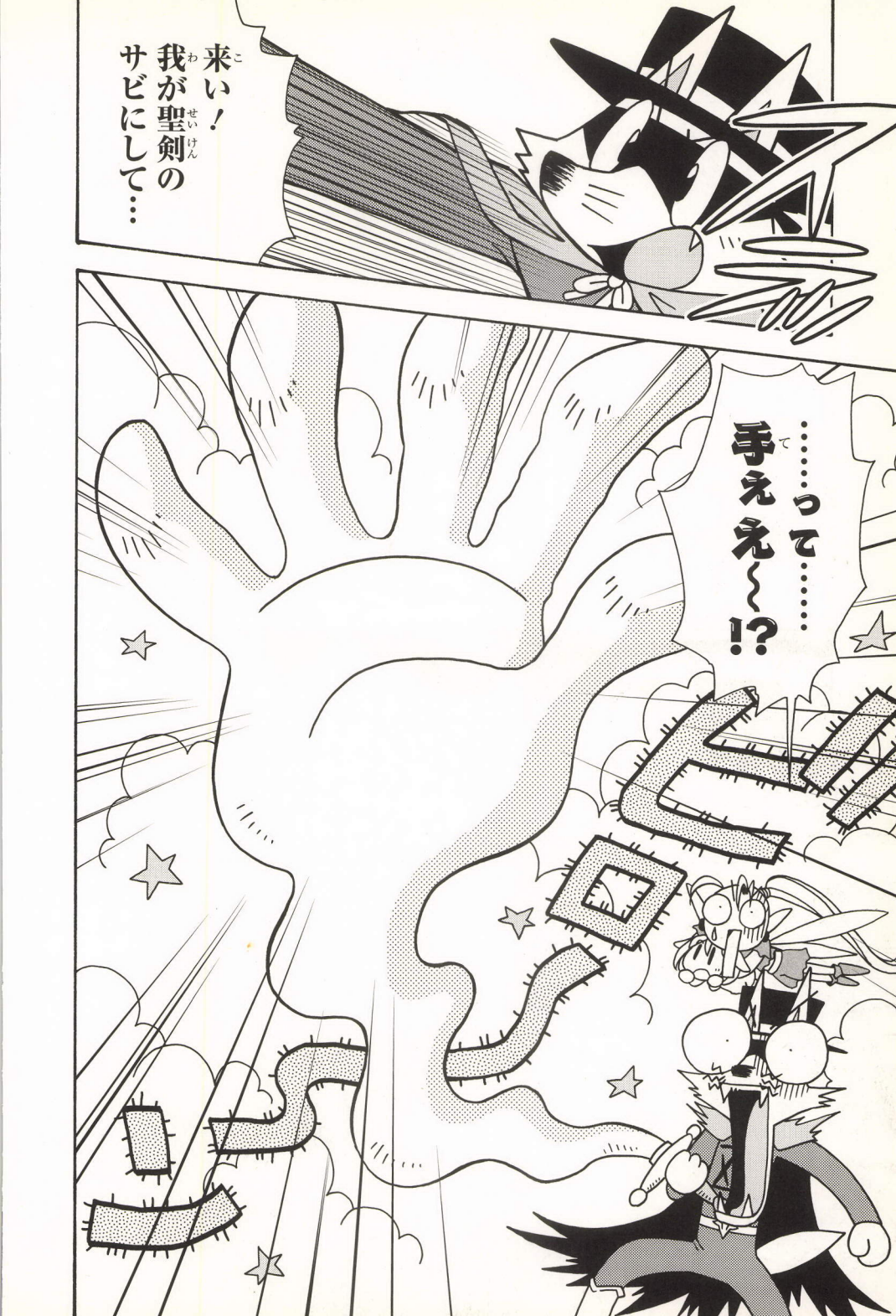
もしか して!?

よ~し イチかバチか!

ぴろ~ん ぴろ~ん

ガアッ

くらえっ せいけんの…


来い！我が聖剣のサビにして…
……って……手ええ～!?

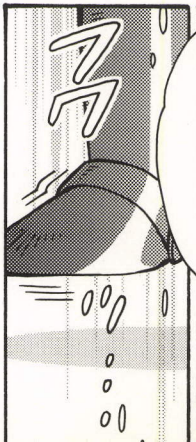
ゾロリたん！兵隊しゃんはよろいで飛べるんでしゅよ～！
あ～っそうだった！すっこい～～～！
と…飛んだー!?
はっ
ガチャッ
…そうだ聖剣持って来てたんだ！
せいけん
よぉし！
カッ

タン

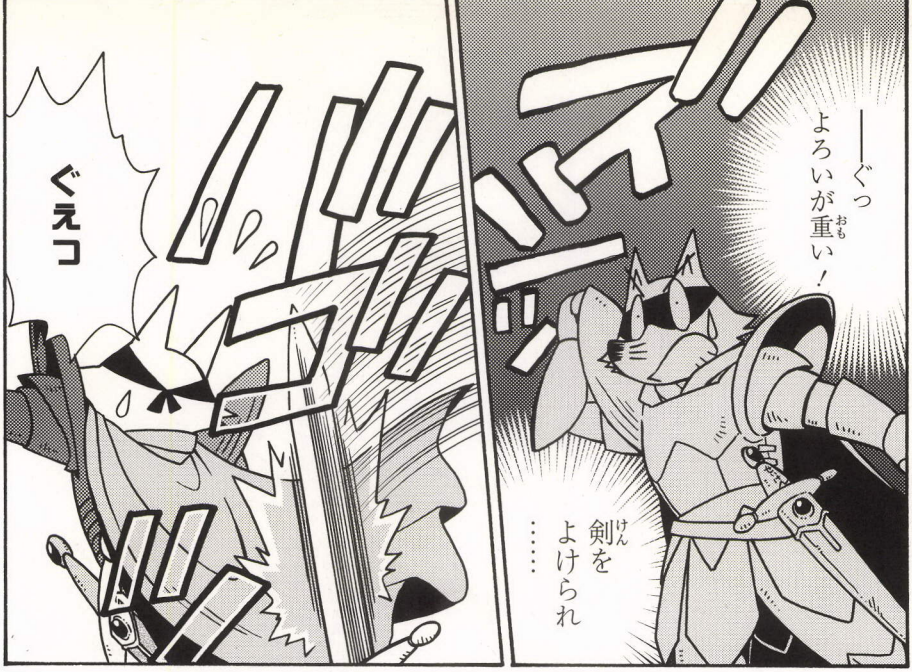
「甲冑なんて
いるかっちゅう
ねん！」

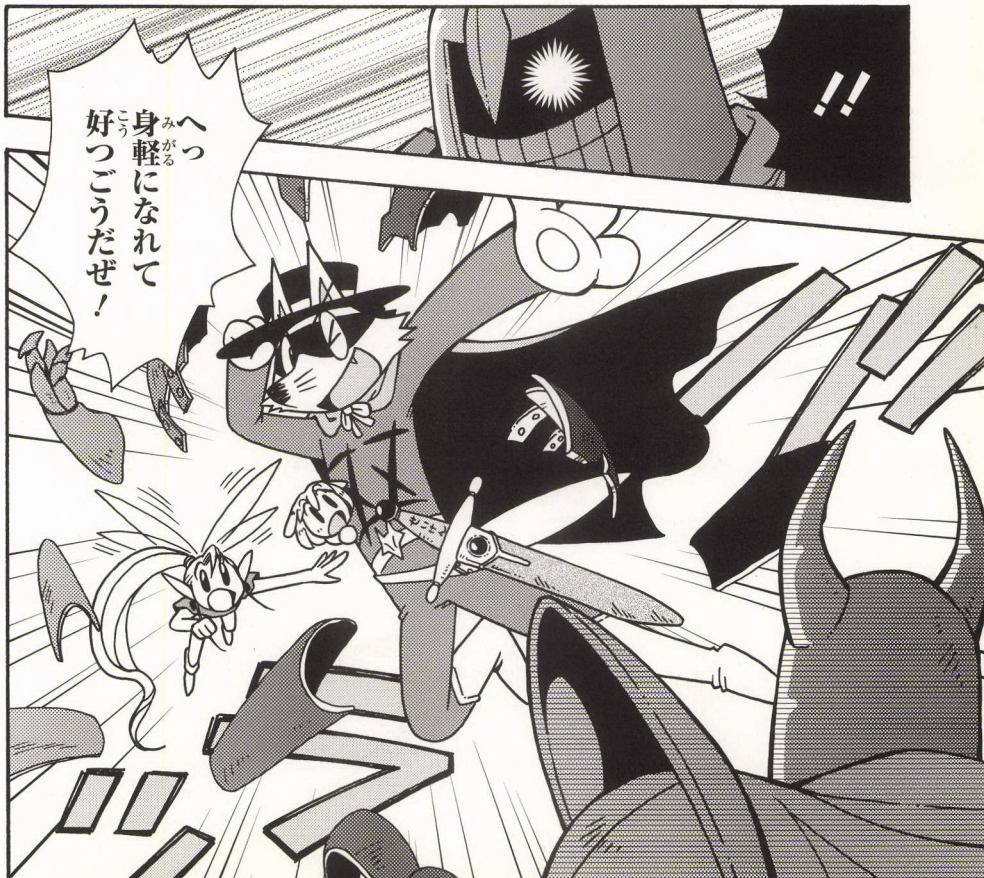
!?

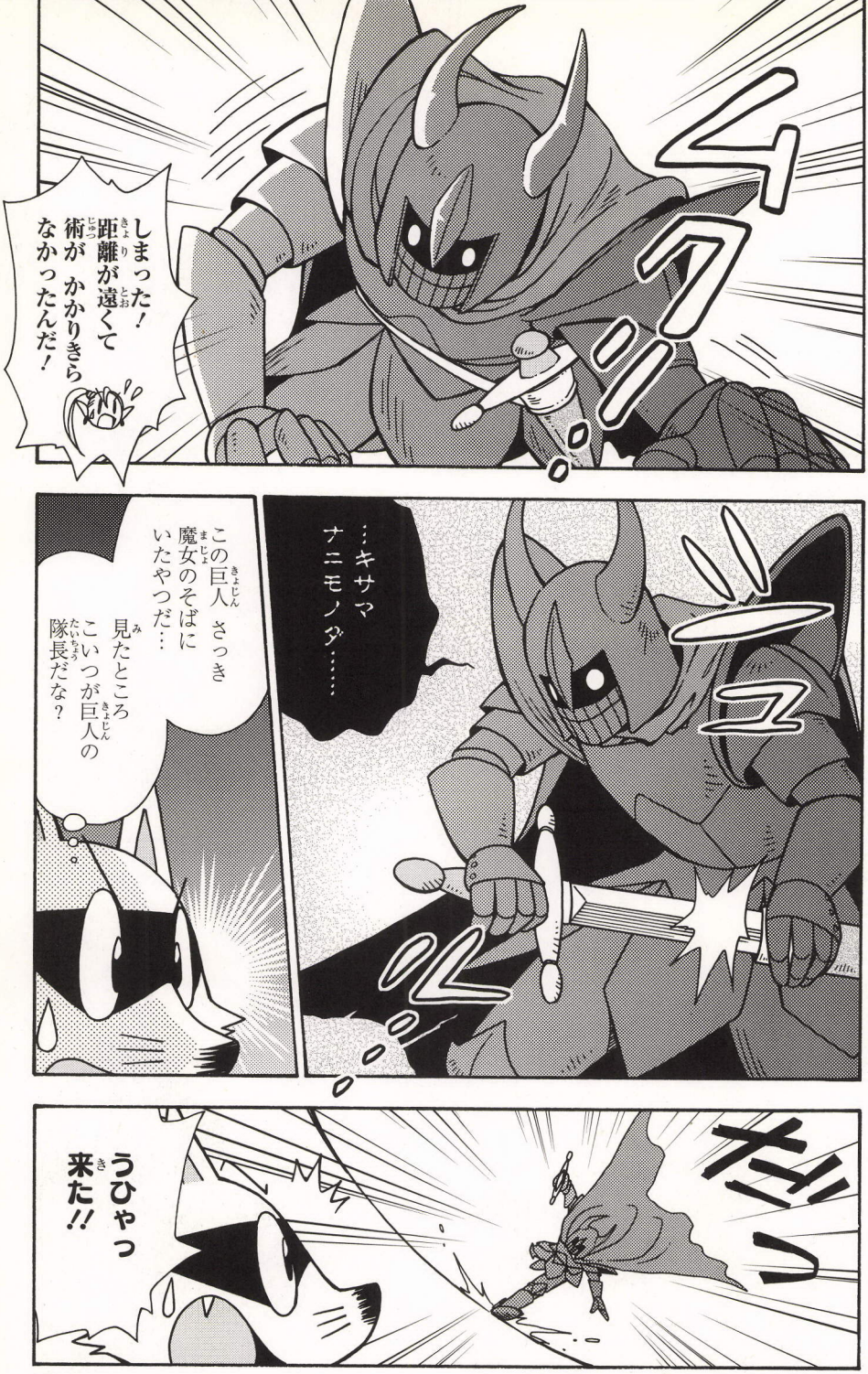
ゾロリのお助けアイテムNo.2
「タンバリヤー」
タンとたたくとおやじギャグとともに
氷のカベをはってくれるぞ！

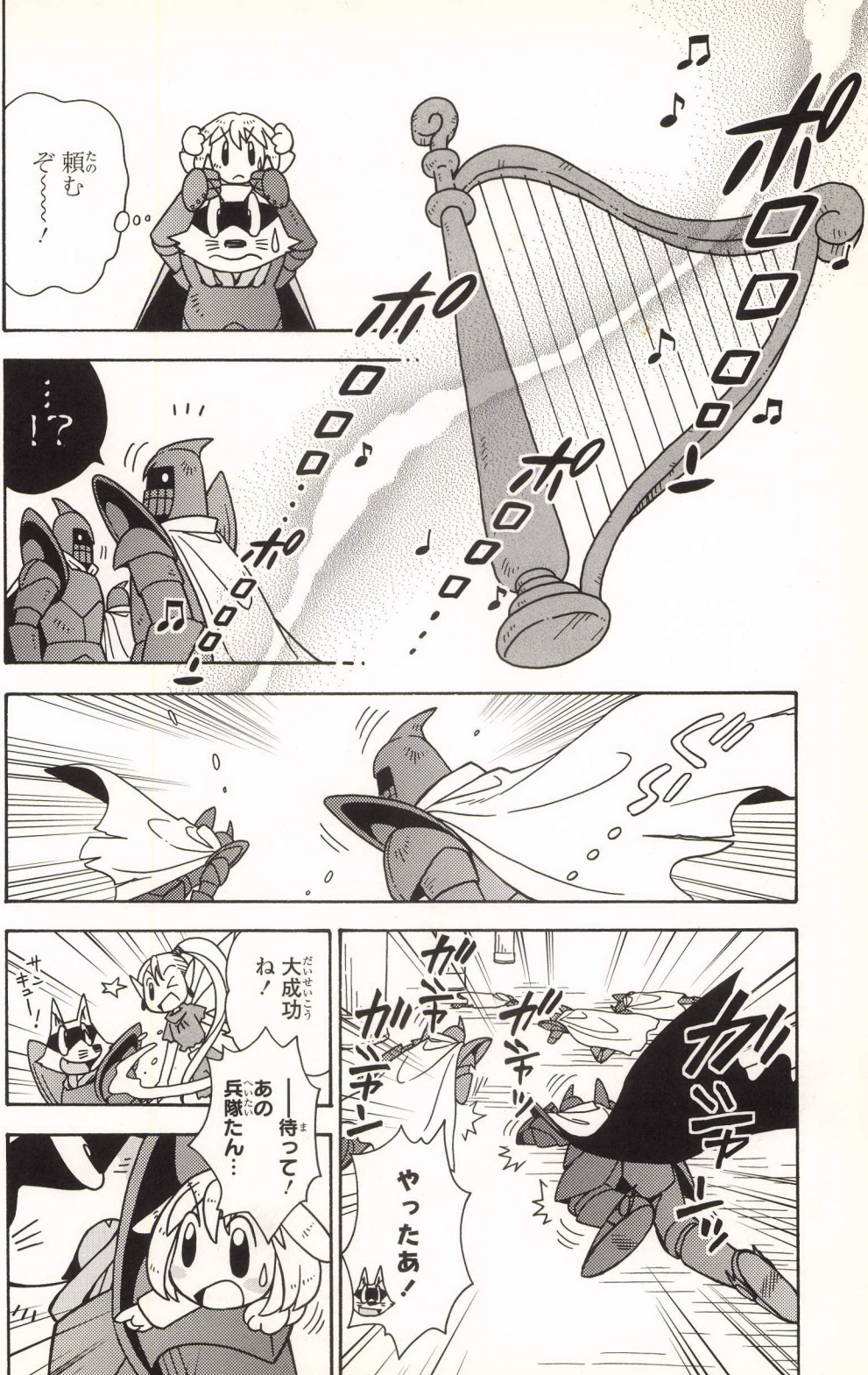


ガアッ！
ヒュイ
ヒュイ
ヒュイッ
ヒュイッ
ヒュイッ
へヘーンだ当たんないよ～ん！
ズルッ
ゴロリ
きゃあっ！
あっジャック！
まかせて！フライングキャッチ！
ホッ
ホッ
サンキューハーピー！
ゾロリたん後ろ！
!!
ホッ
タンバリヤー！


——ぐっ
よろいが重い！
剣をよけられ……
ぐえコ

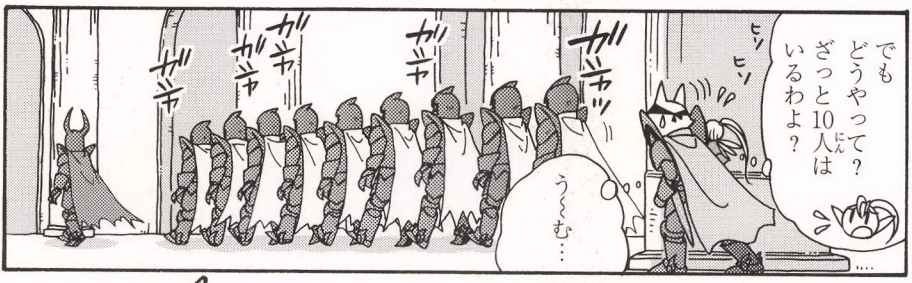

!!
へっ
身軽になれて好つごうだぜ！


ムクリ
しまった！距離が遠くて術がかかりきらなかったんだ！
…キサマナニモノダ……
この巨人さっき魔女のそばにいたやつだ…見たところこいつが巨人の隊長だな？
ダッ
うひゃっ来た!!


頼むぞ〜〜〜！
ポロロロロ♪
ポロロロ♪
ポロロロ♪
ポロロロ♪
!?
ビュン
ガシャッ
ガシャッ
ガシャッ
ガシャッ
やったあ！
大成功ね！
サンキュー！
——待って！あの兵隊たん…

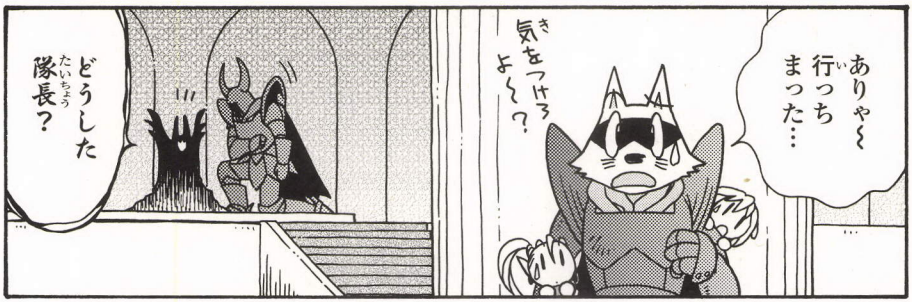
ちょっとどこ行くのよゾロリ！
ミハエルさまさがすんじゃなかったの!?
それはちょっとタンマ！くそ～っよろいが重い～～！
早く～～～おばたまたちが～！
ガッ ガッ ガッ ガッ ガッ ガッ

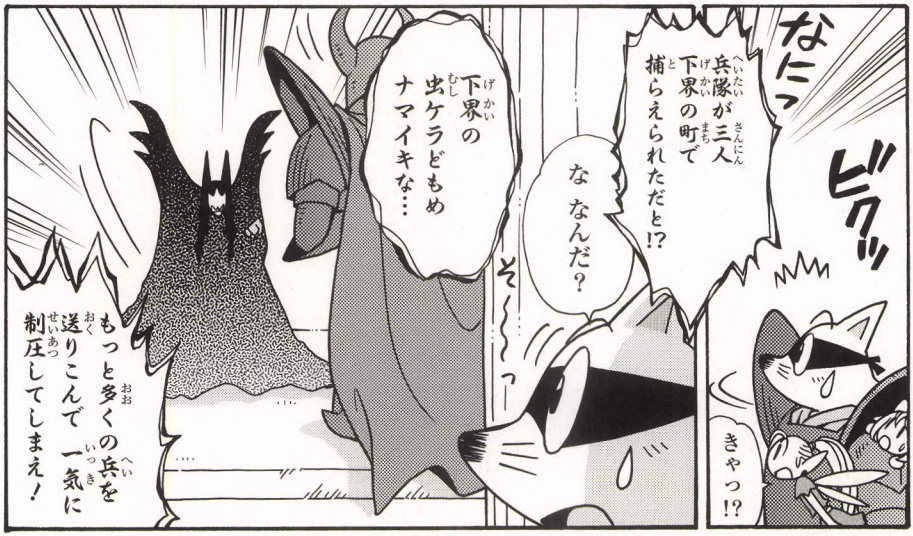
――いた！あいつらがこれから下の町へ行く兵隊だな？
城から出る前に止めないと！
ガッ ガッ ガッ


でもどうやって？ざっと10人はいるわよ？
ヒソ ヒソ
う～む…
ガッ ガッ ガッ ガッ ガッ ガッ ガッ

…そうだハーピー！さっきの技で連中を眠らせられないか!?
えっ!?
あたし!?

…わかったわやってみる！二人とも耳ふさいでて！


ありゃ～ 行っちまった…
気をつけろよ～？
どうした隊長？


なにっ
ビクッ
兵隊が三人下界の町で捕らえられただと!?
な なんだ？
そ～～っ
下界の虫ケラどもめナマイキな…
もっと多くの兵を送りこんで一気に制圧してしまえ！
きゃっ!?

はっ
下界の町って――まさか!?
あたくしに歯向かうとどうなるか教えてやるがいい！
やばい!!

魔女の目的がわかったぜ やつめ 全ての世界を手に入れる気なんだ！

その野望のためには強いたくさんの兵隊が必要だから…

わざわざ白雪姫の世界から巨人のいるここを選んで飛んで来たんだ！

しかし 以前の魔女は魔法の薬がなきゃ力が使えなかったのに今はこんな強力な力を…

あ～ぶ～ぶ～

魔女の弱点をさがし当てないとやつを倒すのは不可能だぜ！

だったらせんせ！このイシシノシシにおまかせ！

おらたちが魔女の弱点をリサーチしてくるだよ！

へ？

おいおいそりゃ危険じゃ…

でもおらたちだって活躍したいしぃ～～

ヒソ ヒソ ヒソ

んだんだ

はいっはいっケルミも！愛するゾロリさまのため行くケロ！

いってきま～～す！

チョロ チョロ チョロ

お～～い！

選ばれし民
巨人族たちよ
我が下僕として
存分に働くがいい！

……

ロロロ

カシャ

ふ～～～っ
このよろい 重くて
動きづらいぜ…

ヒソ

でも
潜入作戦
大成功だね！

ヒソ

ヒソ

ヒソ

ヒソ

ゴミ

ゴミ

ゾロリって
大きくなれるの？
すごいわねぇ…

いや これは
大小スイッチって
のを使ったのさ

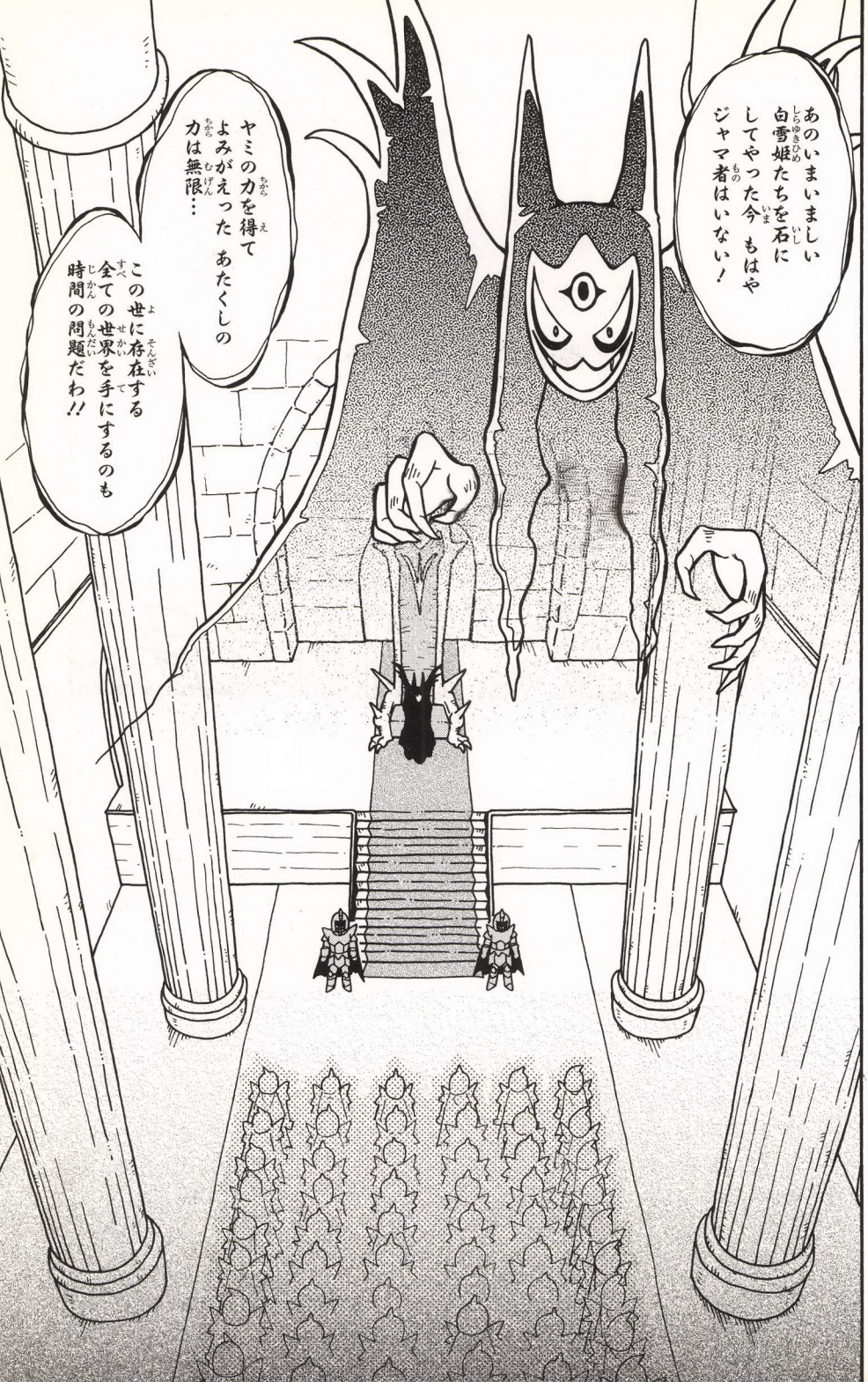
それでミハエルの
持ってたよろいを
ちょいと細工して
町を襲った巨人と
同じかっこうしたわけ

ついでに
聖剣も
借りたぜ

せいけん

さすが
ゾロリさま♡
かっこいいケロ～

それに
しても…


あのいまいましい白雪姫たちを石にしてやった今もはやジャマ者はいない！
ヤミの力を得てよみがえったあたくしの力は無限…
この世に存在する全ての世界を手にするのも時間の問題だわ!!

よ〜し
その手で
行こう！

ゴオオオオ

くっくっく……

パタ
パタ

やはり
この世界を選んだのは
正しかったようね

かいけつゾロリ

町の中心に突然現れた城へ行ったまま誰一人戻ってこないのよ…

そりゃきっと魔女に呪いをかけられたんだな…

魔女のやつ巨人をあやつって何をする気なんだ？

多分 あの城が魔女の根城になっててミハエルさまもそこにいるんだと思う

でも…あたしじゃご主人さまを助ける力なんてないし…

ふっふっふっまかせなさい！

このゾロリさまが城へ潜入しミハエルを助けてごらんにいれよう！

ぜーんとおまかせ！

ええっホント!?

だって成功すればお礼にお宝をいただけたりハーピーをおよめさんにできるかも♡

ニヒ♥ ニヒ♥ ニヒ♥

せんせ～

クネクネ

も～おれさまがんばっちゃう！

せんせ～巨人がいっぱいいる城に潜入なんて危険だよ～

下の町を襲った巨人の仲間だっているかもしれないし…

仲間…？

さっきのは あたしの能力のひとつで子守歌のメロディーって言うの！

てっきりあんたたちがドロボーだと思ってこらしめてやろうとしたのよ♡

ま さっきのことは許したげるわ あたしも ずーっとひとりぼっちでさびしかったしね

ハーピーはここに一人で住んでるのかい？

ゴーあんなキ〜〜〜ィ

いいえ ここはあたしのご主人さまのミハエルって巨人の家よ冒険家で戦士なの

さっきの宝物は 彼が冒険で集めた物だしあたしも冒険中に彼と出会ったのよでも…

魔女が現れてこの町を地上から浮かび上がらせた時…

ミハエルさまや町の巨人たちがいっせいにおかしくなっちゃったのよ！

みんな何かにとりつかれたように同じ方角へ歩き始めて…

何すんのよ
全身しもやけに
なっちゃう
じゃない！

ひっ 人に
なっただ〜！

はね生えてる
でしゅ〜〜〜！

オバケっ
ハープの
オバケケロ！

なによ 人を
バケモノみたいに！
あたしはハープの妖精
「ハーピー」って
いうの！

ようせぃ〜〜!?

失礼しました
かわいい
おじょうさん！
僕の名は
かいけつゾロリ…

キリッ

は？

せんせ
また始まった
だか…

ぎんもーっ ゾロリさま
ぎんもーっ

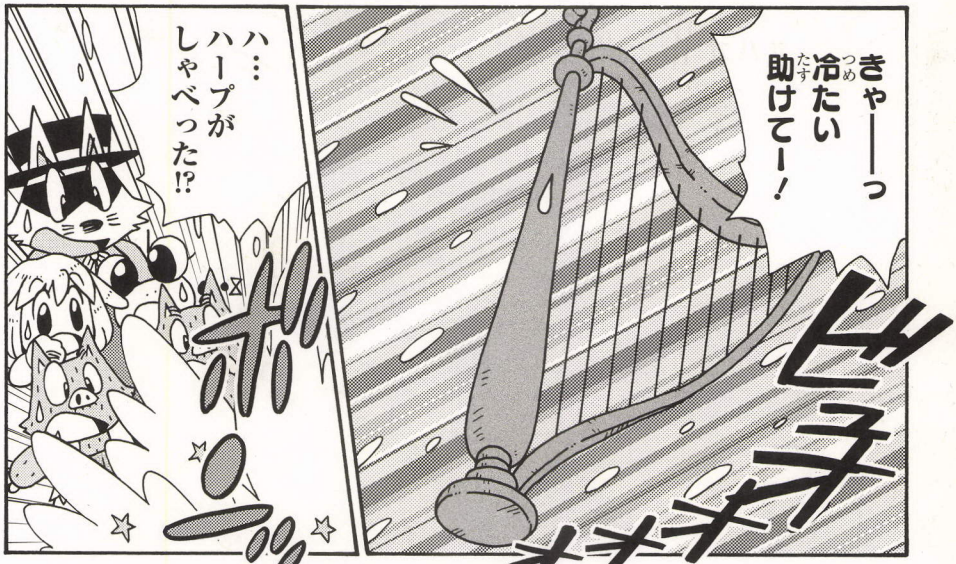
「音色で寝入ろうったってダメ〜〜〜!!」

ビュオオオ

ちべたーいおめめシャッキリー!

シャキーン

ゾロリのお助けアイテムNo.1
「ナランペット」
吹くとおやじギャグとともに
冷たいブリザードを噴射!



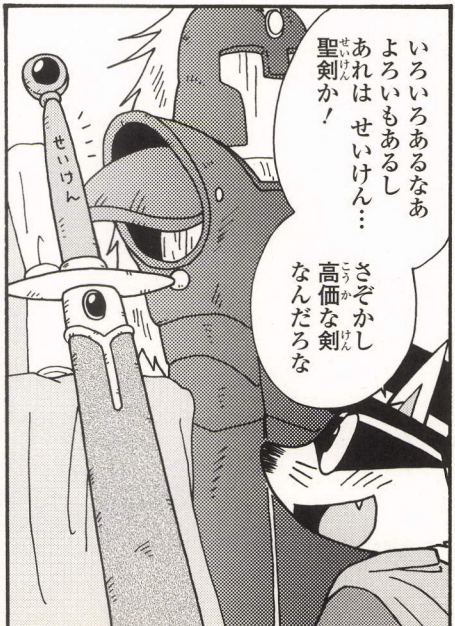
ハープがひとりでに鳴り出しただ！
ポロロロロー♪
おらひいてないだよ～！
わぁ ステキ 自動演奏つきハープケロね！
ポロロロ♪
しゃこーん！
う～ん キレイな音…ん…？
くら…
かくっ
ぐー
スピ～～♪
ケロ～？ 急に眠くなってきた…
おおい？
あれ？ おれさまもだ…っ！
な なんだ あのハープ あやしいぞ!?
え～～～い お助けアイテム「ナランペット」!!
ザザッ

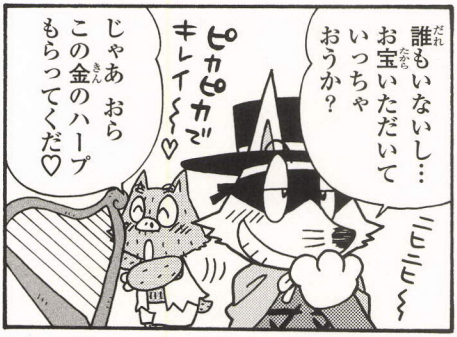
うっひょ——
お宝が
いっぱいだ！

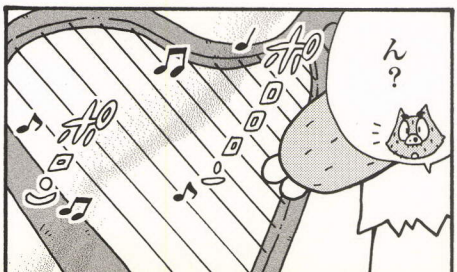
ワー
ワー

せいけん

おおぐっ

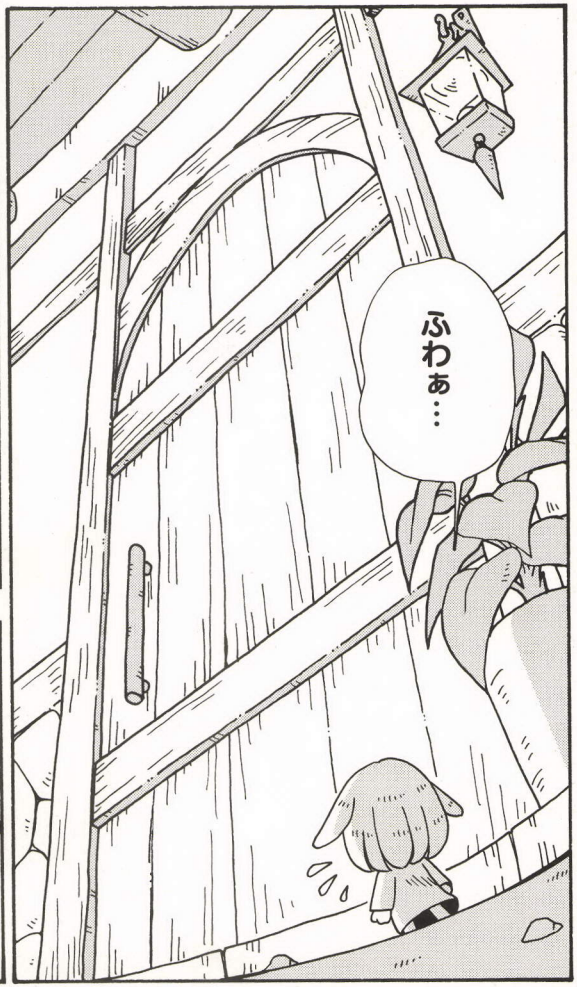


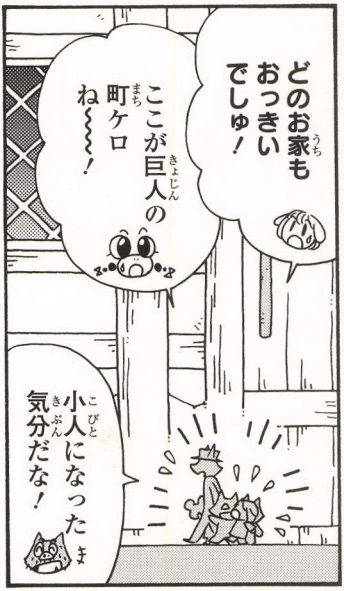


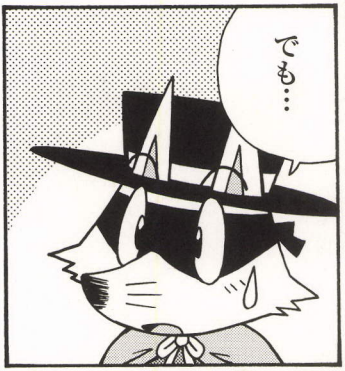


人の気配がまるでしないぜ
巨人たちはみんなどこ行っちまったんだ…!?
ヒュウウウウウ
家の中にも誰もいないだかね？
…あっ！
ギィ
開いちゃった！この家カギかかってないだ
しーーん。
ごめんくだしゃーい
やっぱり誰もいないみたい……
ん？

は――ついた～！
わ――ッ
すごーい！
――おっ来たかみんな！

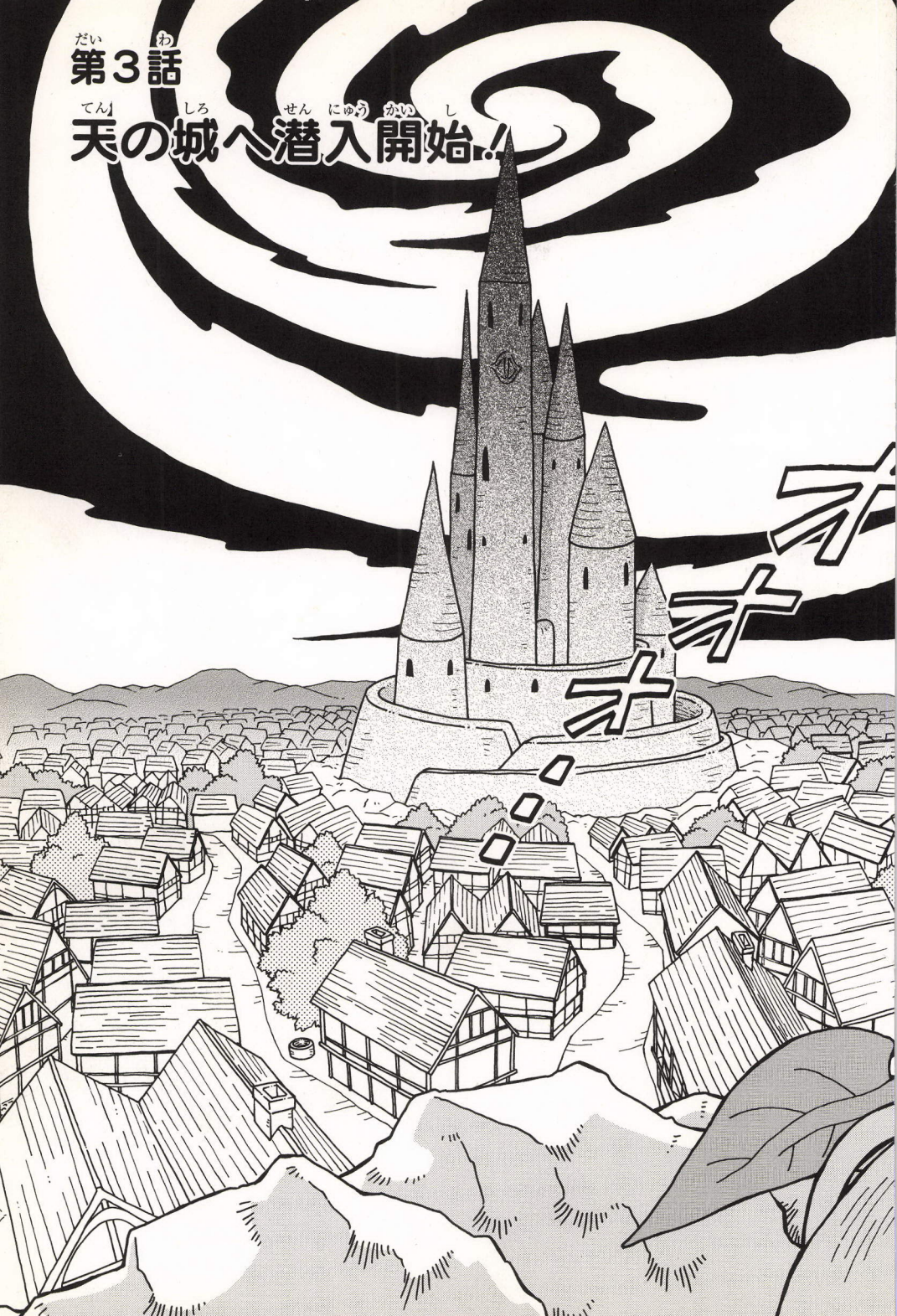

ふわぁ…

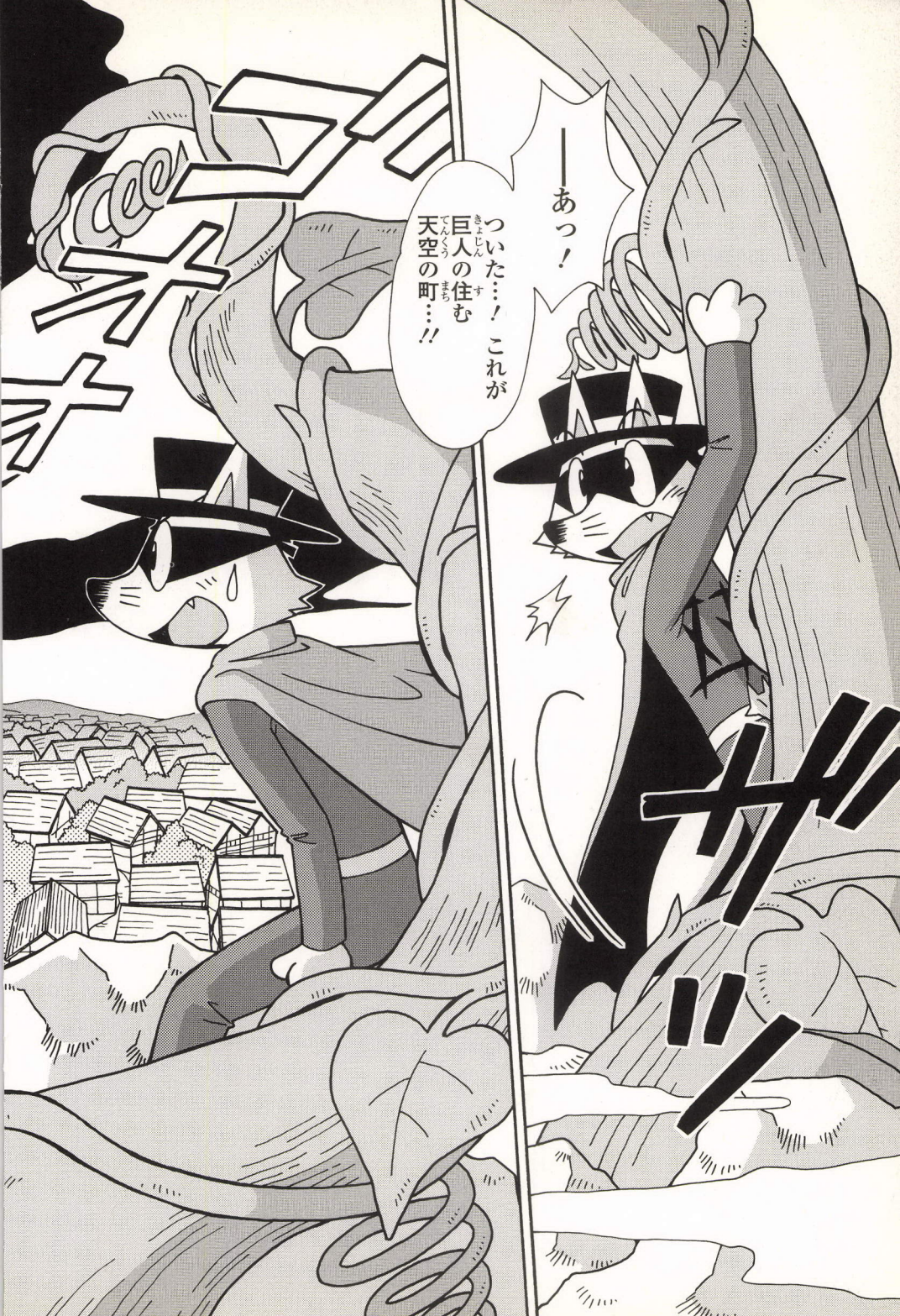

どのお家もおっきいでしゅ！
ここが巨人の町ケロね～～～！
小人になったま気分だな！


でも…

第3話

天の城へ潜入開始!!




——あっ！
ついた…！ これが巨人の住む天空の町…!!
ガシッ!!
ゴ
ゴ
ゴ

おーい！みんな大丈夫かあ――!?

はーい！

おもたくないでしゅか？イシシたん

へーきへーき！しっかりつかまってるだよジャック！

すごいケロゾロリさまってばもうあんな高いところに！

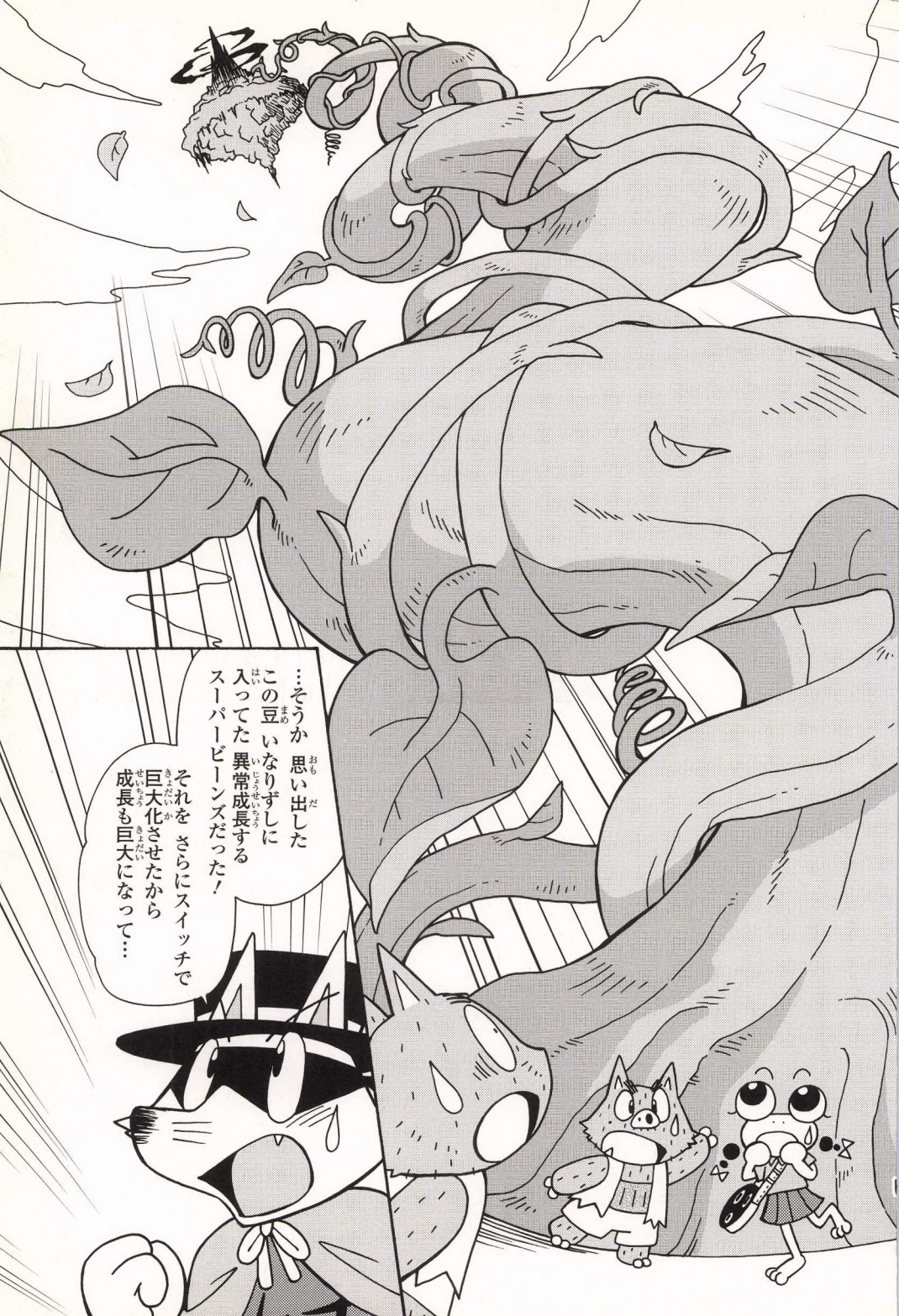
ゾロリさまま～て～～～

でも登っても登っても天の町につかないだね～

カリッ

第3話 天の城へ潜入開始！

——よし みんな 出かけるぞ！
え？
豆の木を登って 天の町へ 出発だ！
ガッテンだあ
ママも 木のぼりしたいわ♥

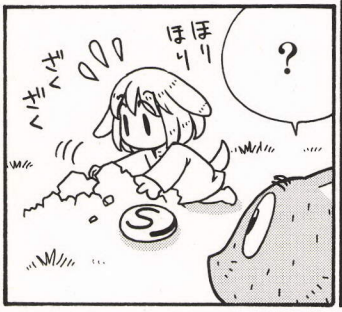

…そうか 思い出した
この豆 いなりずしに
入ってた 異常成長する
スーパービーンズだった！
それを さらにスイッチで
巨大化させたから
成長も巨大になって…

ボルルルルルルルル
な…なんだぁ!?
天の町に届く…届くぞ――!!

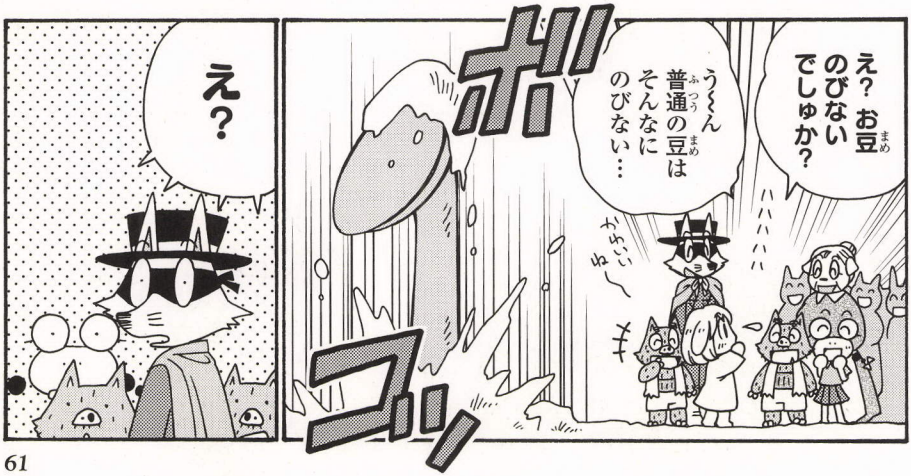
かいけつゾロリ

うわ～ こりゃ修理に時間かかるぞ～～？ でも マシンがなきゃ天の町へ行けないし…
う～ん ケルミ お役に立てそうなものは持ってないケロ～
おらも前にいなりずしに入ってたでかい豆くらいしか持ってないだな～
ごめんね ゾロリさま～
あ～ あ～

ノシシたん そのお豆 貸ちてくだしゃい
え？ いいだよ
ノニ


？
ほり ほり
ざく ざく

この前 読んだご本で お豆が ニョキニョキ お空へのびたでしゅ
だから これで 天の町へ行けば いいでしゅ♡
パム パム パム
あ～ ジャック それは おとぎ話の話だな～～～


え？ お豆 のびない でしゅか？
う～ん 普通の豆は そんなに のびない…
ハハハハ
ふしぎだね～
ボリ
コリ
え？

ゴゴゴ

なんだい？魔女の一件って…

あそこに空に浮く町が見えるだろ？巨人族はあそこに住んでいるんだよ

でもね

もともと地面に…あの真下にある湖の場所にあったのさ

ええっ!? それってどういう…

巨人族の町はこの村の隣にあってあたしらと仲良く交流していた

巨人たちは姿が大きいってだけであたしらと全く同じ普通の人びとだったんだ

ある晩巨人族の町の上に巨大な魔女の影が現れて…

だけど

大地をゆるがす地震のあと――

ゴゴゴゴゴゴゴゴ

ハラハラ

やったあ！

…本当に…
あの時のあんたの姿が大きかっただけで誤解してすまなかったね
あたしら村の者は魔女の一件から巨人族をおそれてるもんだから…

ふうっ 間に合った！
ぶじか！っ
よかったなあ
おばたま!?
よかった 無事か！ おじょうさん ありがと ―♡
あら～ん おじょうさん だって～♡
おほほ～♥
いけ ワーっ ワー
おーい あと一体だ がんばれー！
こんの～～
つぶ～～な～～っ
よぉお ―っし！
これで ラストだ！
カチッ

さあ 三体目(さんたいめ) いくぜっ！

ピョーン

ハッ

ハッ

——あっ

ドッ

ボコッ

わあっ

コロッ！

きゃっ

しまった！ ジャック ——っ

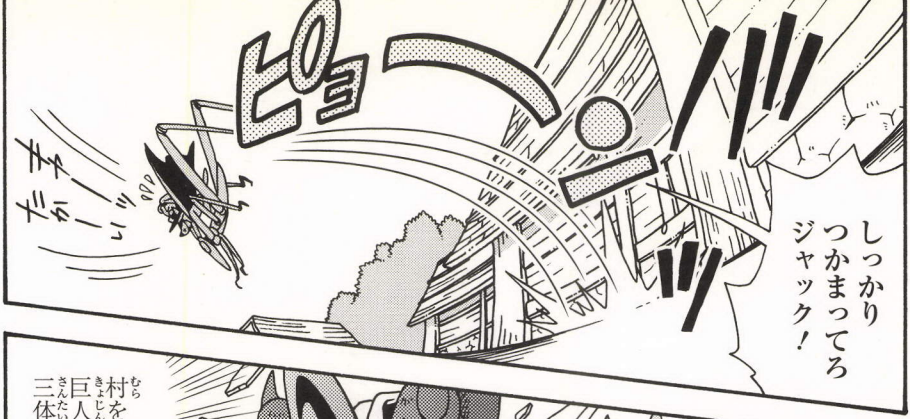
キーやあぁぁっ

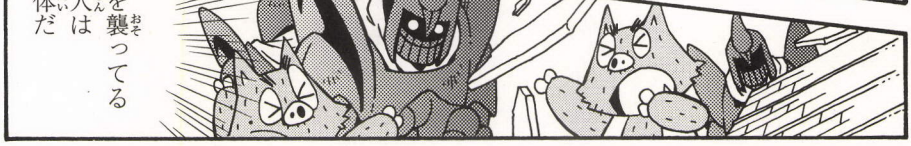
ヒュルルルル

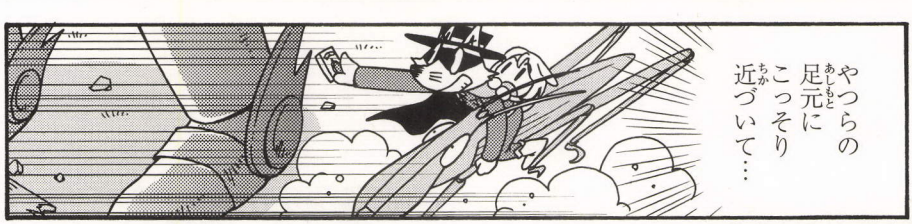
ドッ

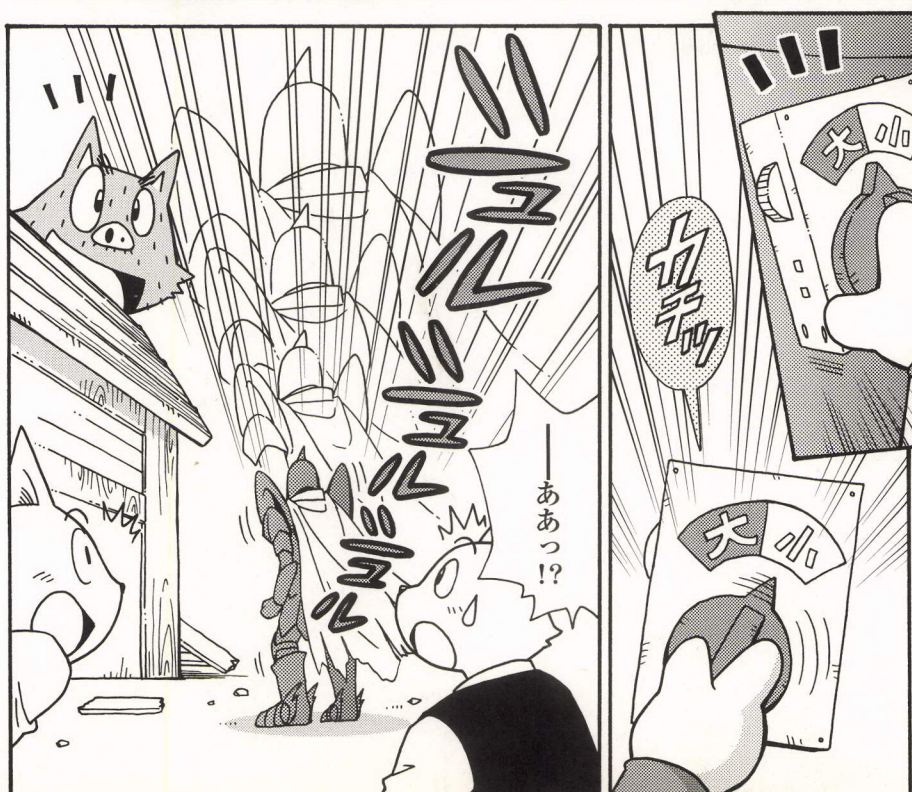
ザッ

巨人が小さくなったぞ!?
チャンスだ捕まえろ——!
わー
よっしゃ成功だ!
お次は二体目!バッタくんいけえ!
そらっ
カチッ
ピタッ
あっまた一体小さくなった!
つかまえろー!
誰かが巨人を小さくしてるらしいぞ!








ハッ
大
カチッ
大
ハッ
ハッ
ハッ

よーしいいぞ がんばれ みんな！
アー アー
おりゃー
スイッチで 大きくなった三人が 巨人の気を そらせてるうちに…
パタパタパタ
ゾロリたん 捕まえた でしゅ！
バッタたんで いいで しゅか？
ピト
大
上出来さ！ では これに スイッチを つけて…
スイッチ オン！
カ
ロロ
やった 成功だ！
ハッ
ルルルル
さーて 背中を借りるぜ バッタくん！
ヒラリ
バッタたん おおきぃ

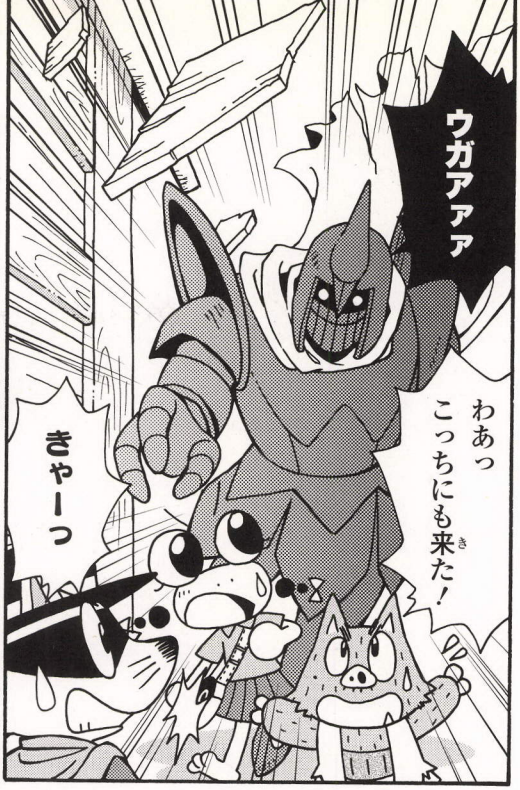
こらぁ巨人族！
それ以上はおらたちが許さないだよ

イシノシマン&プリティ♡ケルミ見参!!

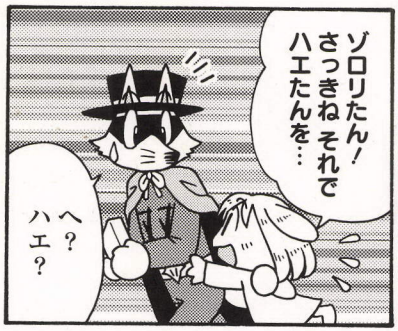
あの三人…さっき捕まえたやつら!?
やつらも巨人族だったのか!?
ワー
ワー

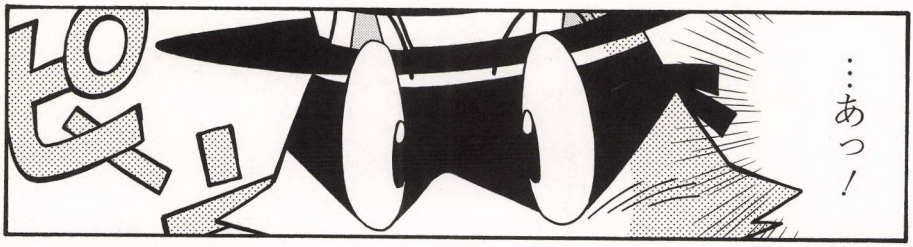
でも…なんで巨人族同士が戦ってんだ？変だぞ？
ワー
ボカスカ
ボカスカ
こんにゃろーっ
ザワ
ザワ

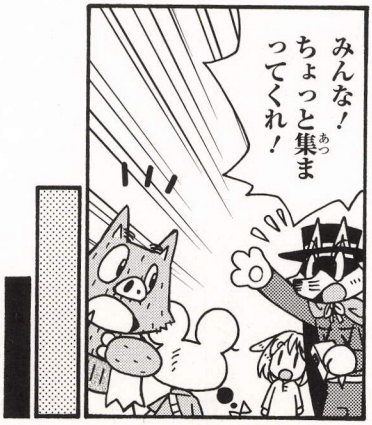
かいけつゾロリ


ウガァァァ
わあっ こっちにも来た！
きゃーっ

くそっ！ 反撃しようにも 今はこのスイッチくらいしか…


ゾロリたん！ さっきね それで ハエたんを…
へ？ ハエ？


…あっ！


みんな！ ちょっと集まってくれ！

ああ～家がこわれちまう！
バリバリ
バキッ
やめろ やめてくれ～！

村が襲われてる!!

ワーワーワー

キャー

なんだあのでかいやつら!?

巨人族が来たぞーっ

女子供は森へ逃げろー!

ワーワー

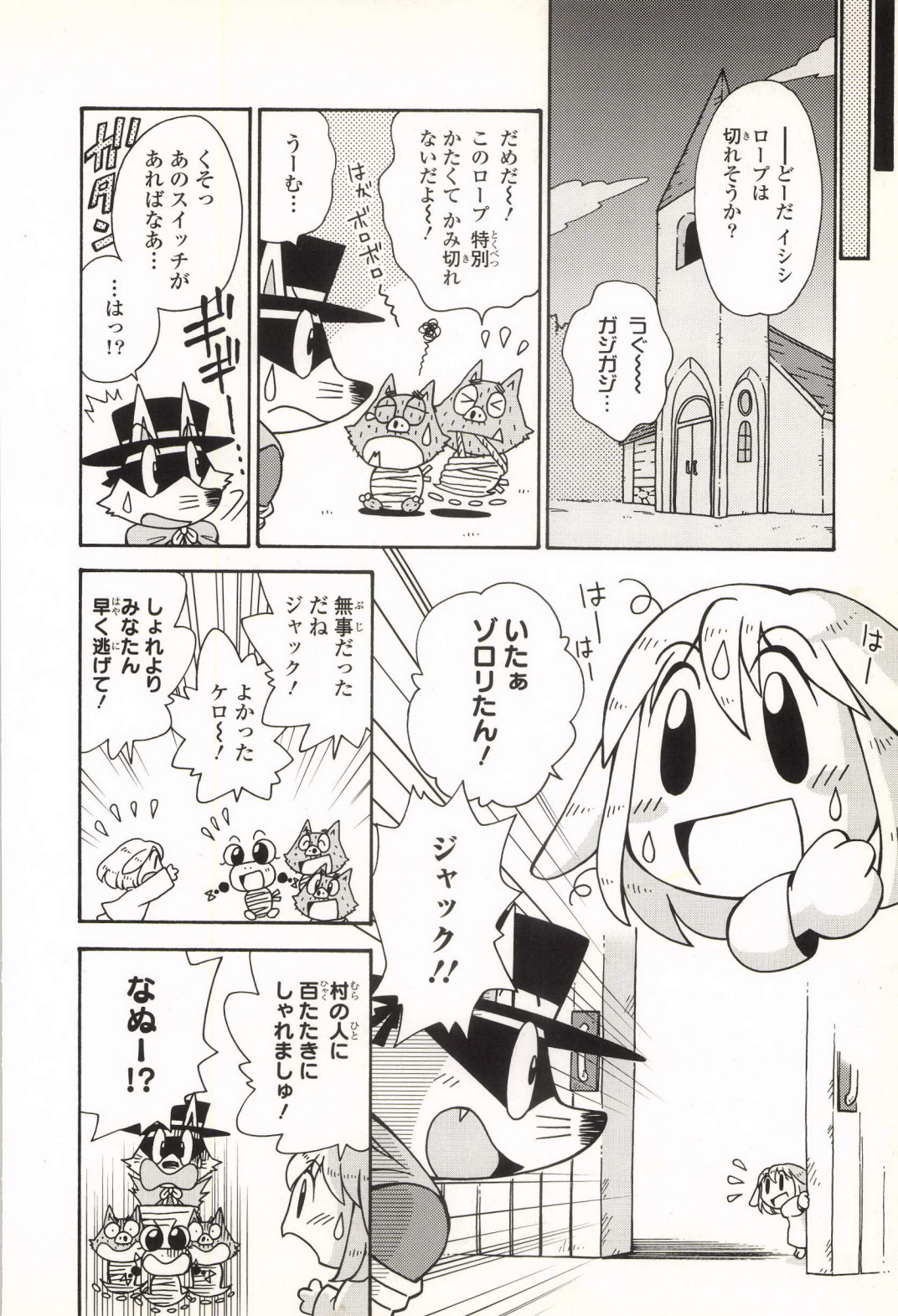
キャッ

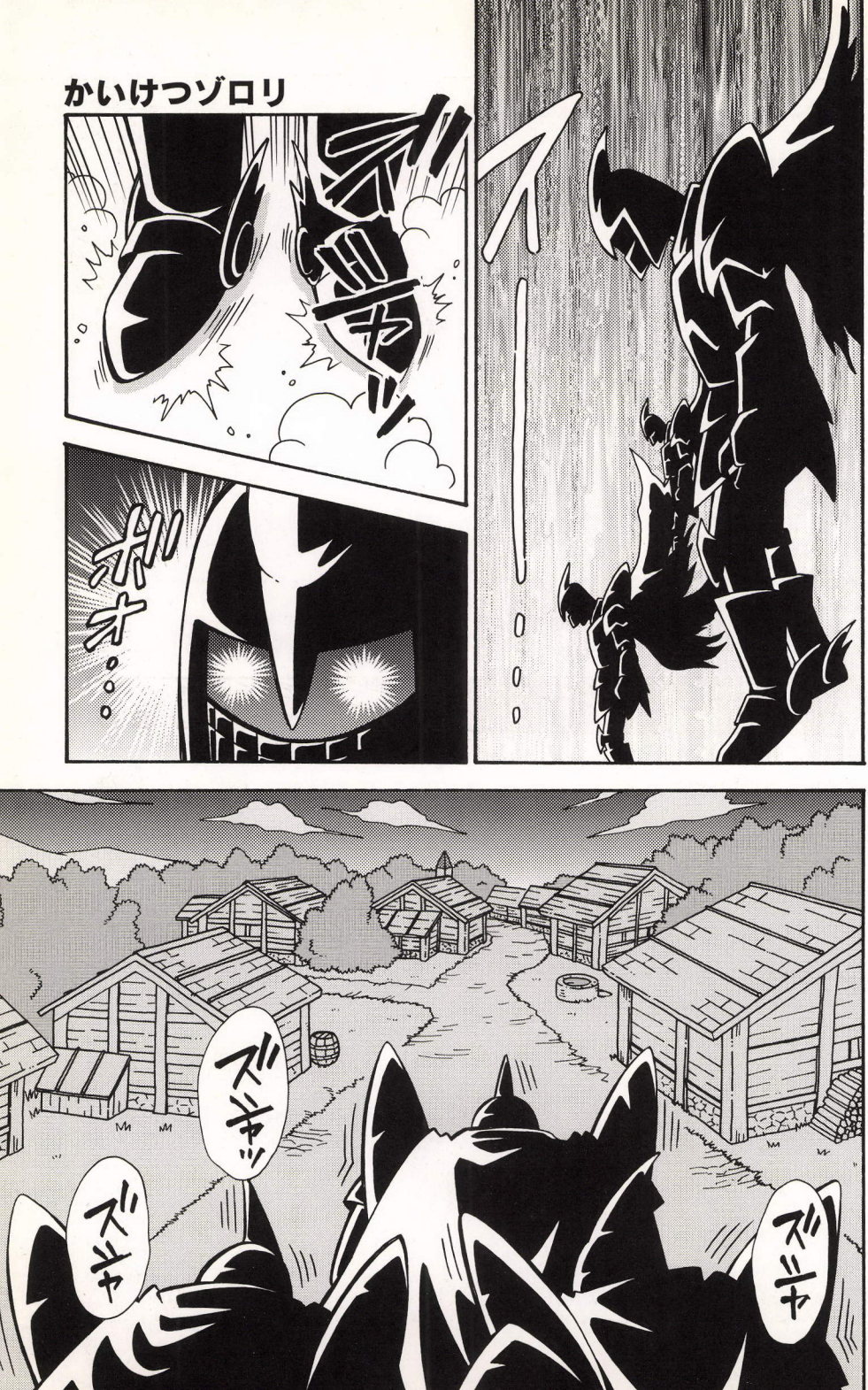
あれが巨人族!?

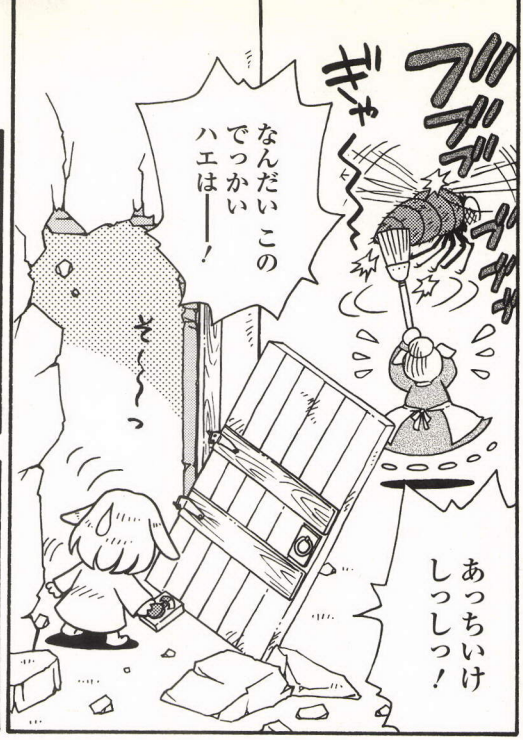
村の人は大きなせんせをやつらの仲間とかんちがいしてただね!

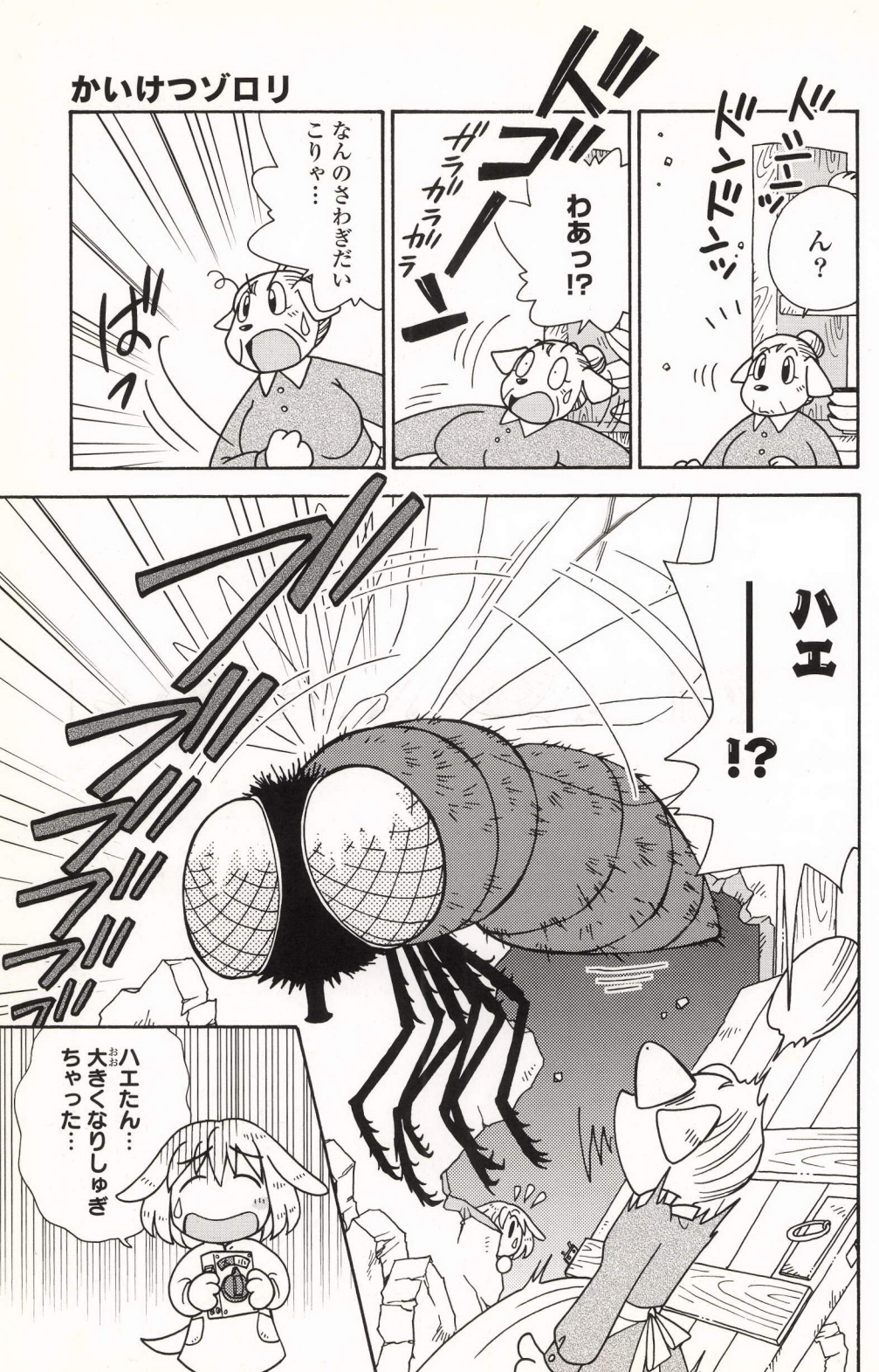
わーっ早くロープほどいて〜〜〜！
キャーキャー
…あれっジャック！そのポッケに入ってるの何だ!?

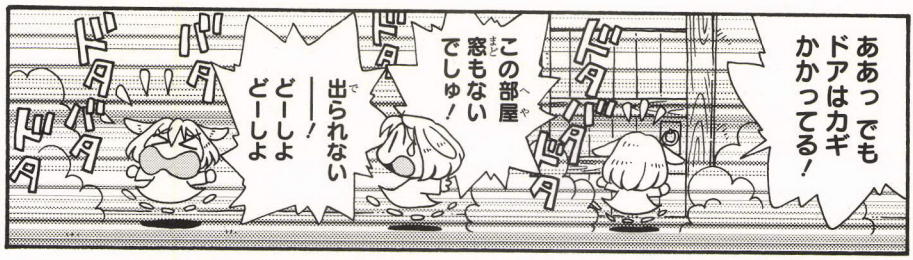
あっこれもぐもぐしぇんしぇのスイッチでしょよ♡
わーっやった！それ貸してくれ早く！
カチッ
体をもとの大きさにして…縄抜け〜〜〜！
ジュルルル

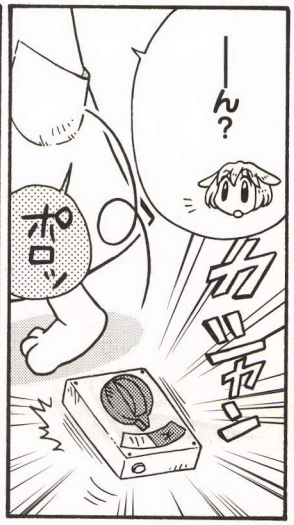

――どーだ イシシ ロープは 切れそうか？
コぐ～～～ ガジガジ…
だめだ～！ このロープ 特別 かたくて かみ切れ ないだよ～！
はが ボロボロ～
うーむ…
くそっ あのスイッチが あればなあ… …はっ!?
ギギー…
はー
はー はー
いたぁ ゾロリたん！
ジャック!!
無事だった だね ジャック！
よかった ケロ～！
しょれより みなたん 早く逃げて！
村の人に 百たたきに しゃれましゅ！
なぬー!?

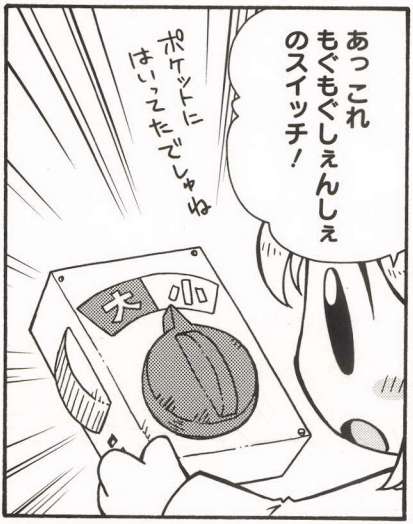

ズーン
ズーン
ズーン

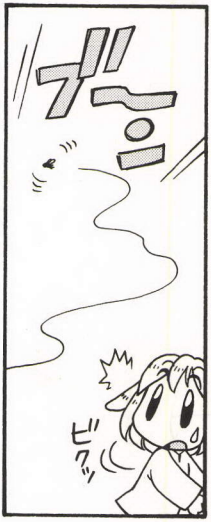

ブブブブブブブブ
ぎゃくくく

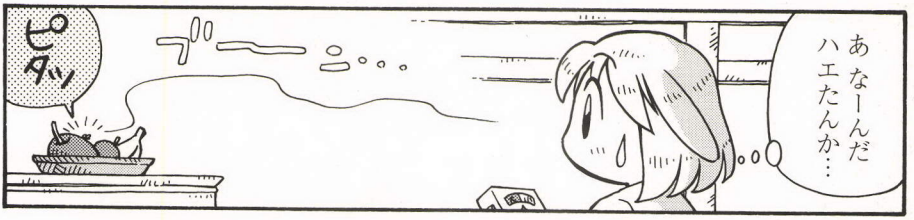

ん？
ドーン
ドンドンッ
わあっ!?
ガラガラガラ
なんのさわぎだい
こりゃ…
ハエ――!?
ブブブブブブブブ
ハエたん…
大きくなりしゅぎ
ちゃった…


ああっ でも ドアはカギ かかってる！
ドタバタ
この部屋 窓もない でしゅ！
出られない ——！
どーしよ どーしよ
ドタバタ

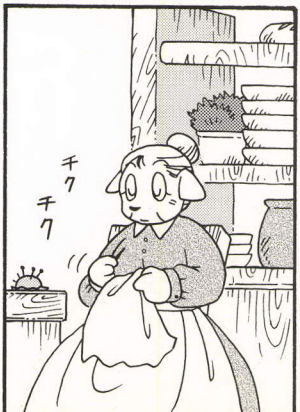

——ん？
ポロッ
カーン


あっ これ もぐもぐしぇんしぇ のスイッチ！
ポケットに はいってたでしゅね


ブーン
ビクッ


あなーんだ ハエたんか…
ブーン…
ピタッ

はっ
——しょ… しょーだ!!


チク
チク

しょんなあ ひどいでしゅ〜〜〜
やめてくだしゃい〜〜
何がひどいもんか！ 巨人族の方がもっとひどいよ！
ブシュ！

明日になったら村人総出で百たたきにしようっていってんのよ！
ええええ〜〜〜〜〜!?

時どき天の町から降りて来ちゃあ村を襲うんだから いくら前は仲がよかったっていっても もう連中のことは許せないね！

まあ坊やのお家はちゃんとさがしてあげるから しばらくここでゆっくりしていきな
じゃおやすみ〜
ま待ってくだしゃい〜！

あんな小さな子が巨人をかばうなんて… かわいそうにおどされてたんだね
まってん
ガチャ
抜け出されちゃたいへんだし部屋のカギは閉めておこう

た…たいへんでしゅ——ゾロリたんを助けなくちゃ！
ひゃくたたき〜〜

うーん…

はっ

—あ
気がついたかい？

よかったよぉ
お医者を呼ぼうか
迷ってたんだ

ホッ

あ…
あれ…？

キョロ

キョロ

あの～
つかぬことを
うかがいましゅが
おばたま

ゾロリたんは
どこでしゅか？

は？
ゾロリたん？

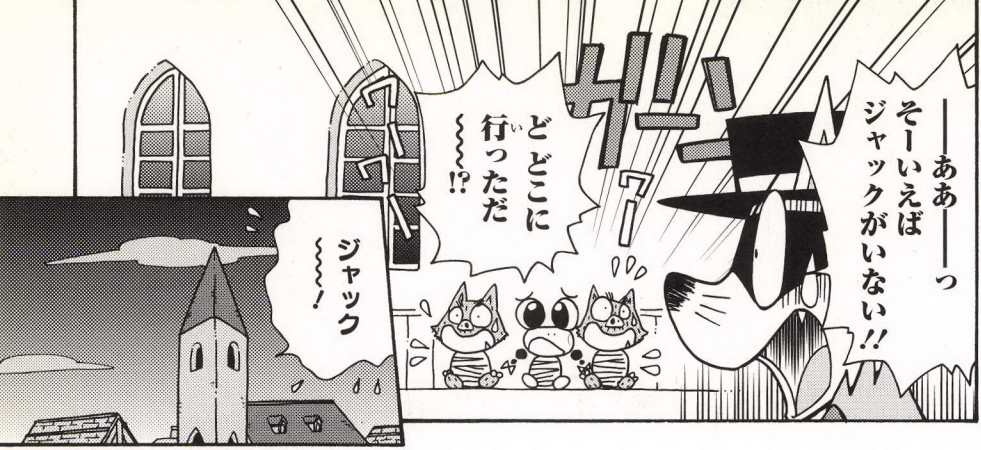
ゾロリ…あー
あの巨人ね！

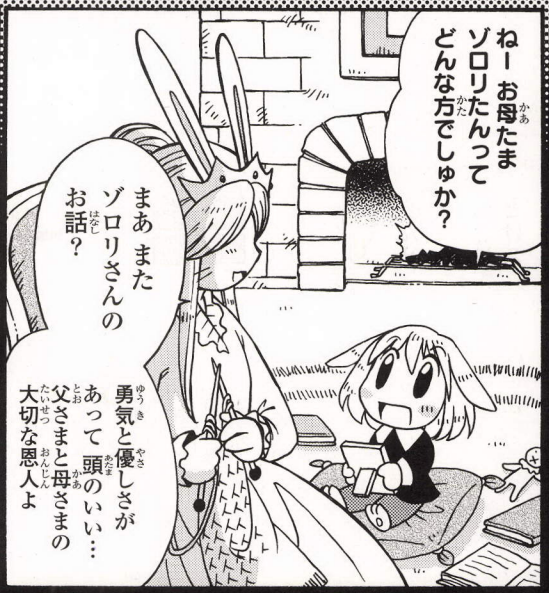
坊や あいつに
さらわれたんだろ？
安心おし！

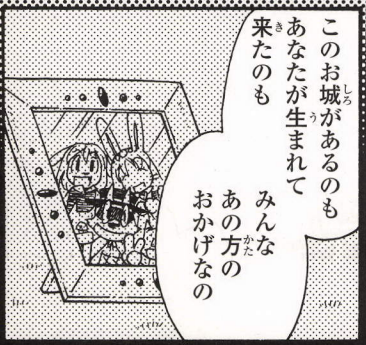
巨人なら
しばりあげて
裏の教会に
閉じ込めたから！

ギュギュギュ～
ことね！

えっ？
えっ？

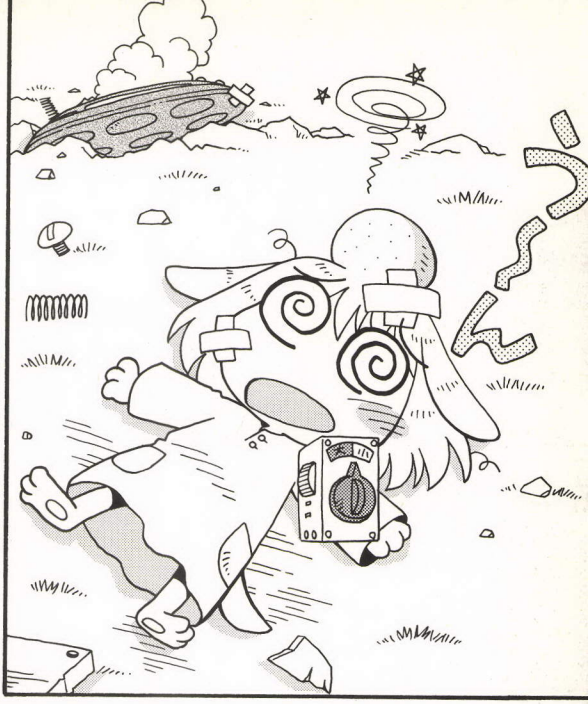

——ああ——っ
そーいえば
ジャックがいない!!
ハーハー
どどこに
行っただ
〜〜〜!?
ジャック
〜〜〜!

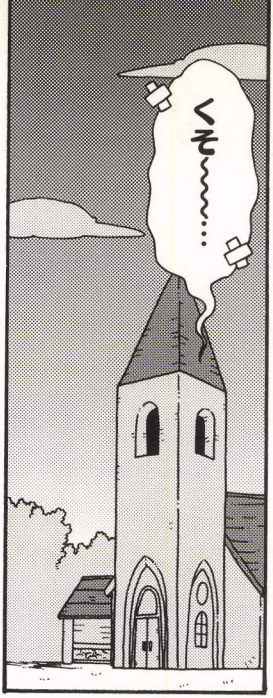

ねー お母たま
ゾロリたんって
どんな方でしゅか?
まあ また
ゾロリさんの
お話?
勇気と優しさが
あって 頭のいい…
父さまと母さまの
大切な恩人よ

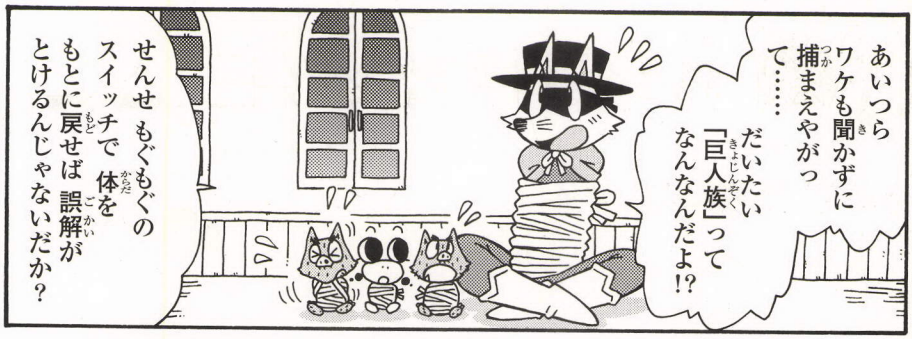

このお城があるのも
あなたが生まれて
来たのも
みんな
あの方の
おかげなの

ぼくも
会えましゅか?
ええ
いつかきっとね

その時は
ご恩返しに
——ジャック
あなたがあの方を
助けてあげてね
約束よ?
はいでしゅ!


ぐぅ


くそ～～～…

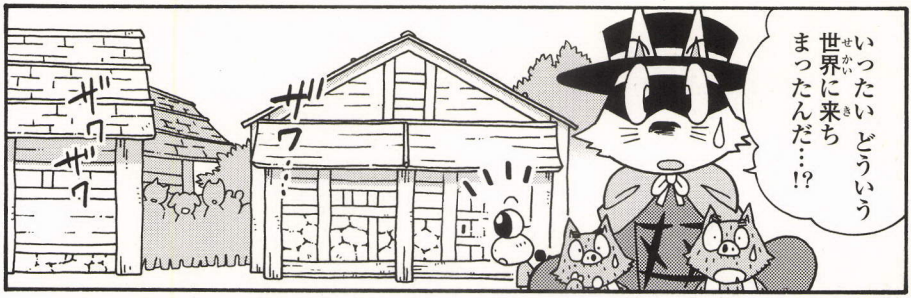

あいつらワケも聞かずに捕まえやがって……
だいたい「巨人族」ってなんなんだよ!?
せんせ もぐもぐのスイッチで 体をもとに戻せば 誤解がとけるんじゃないだか？

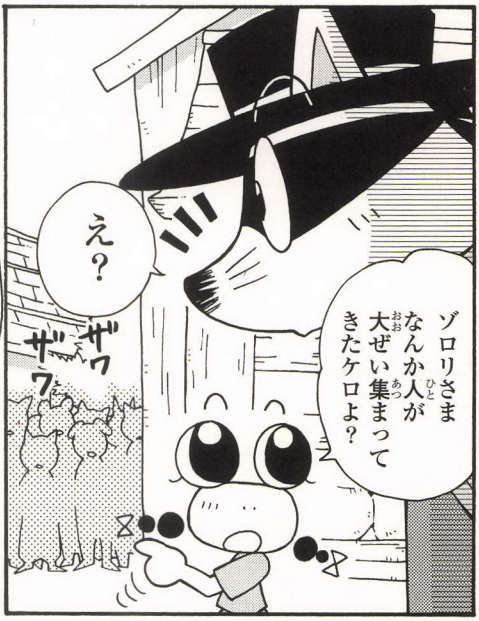
あのスイッチ…マシンが激突した時 どっかに落としたようでさ
え～～!?

前に白雪姫の世界で 小さくなった時は 一時間で もとに戻ったけど 今回はちがうだね
もぐもぐめ～ メカ造りの腕を 上げたようだけど こりゃ困ったぜ！
おれさま一生 このままかぐ～？
リンゴのなかに はいったとき

ゾロリさま そういえば ジャックちゃんは？
…へ？

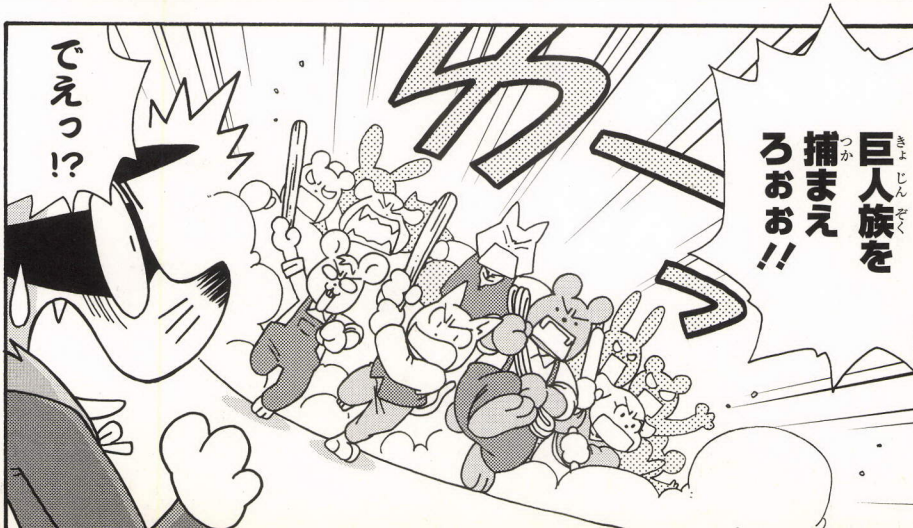
ちょちょちょっと待てよ おいっ
いててっ
ボカ スカ
巨人族め！
また村を襲いに来たな
おれさまは巨人族じゃ……
……わっ!?
ザッ
モガーッ
バタ バタ
やったー つかまえたー
こらーっ ゾロリせんせを放せ――っ！
なんだ おまえら 巨人族の仲間か!?
キャー
こいつらも捕まえろ！
なんでこーなるの――!?
まとめて どっかに放り こんどこう！
…あら？ なんだい この子？


いったい どういう世界に来ちまったんだ…!?
ザワザワ
ザワ…

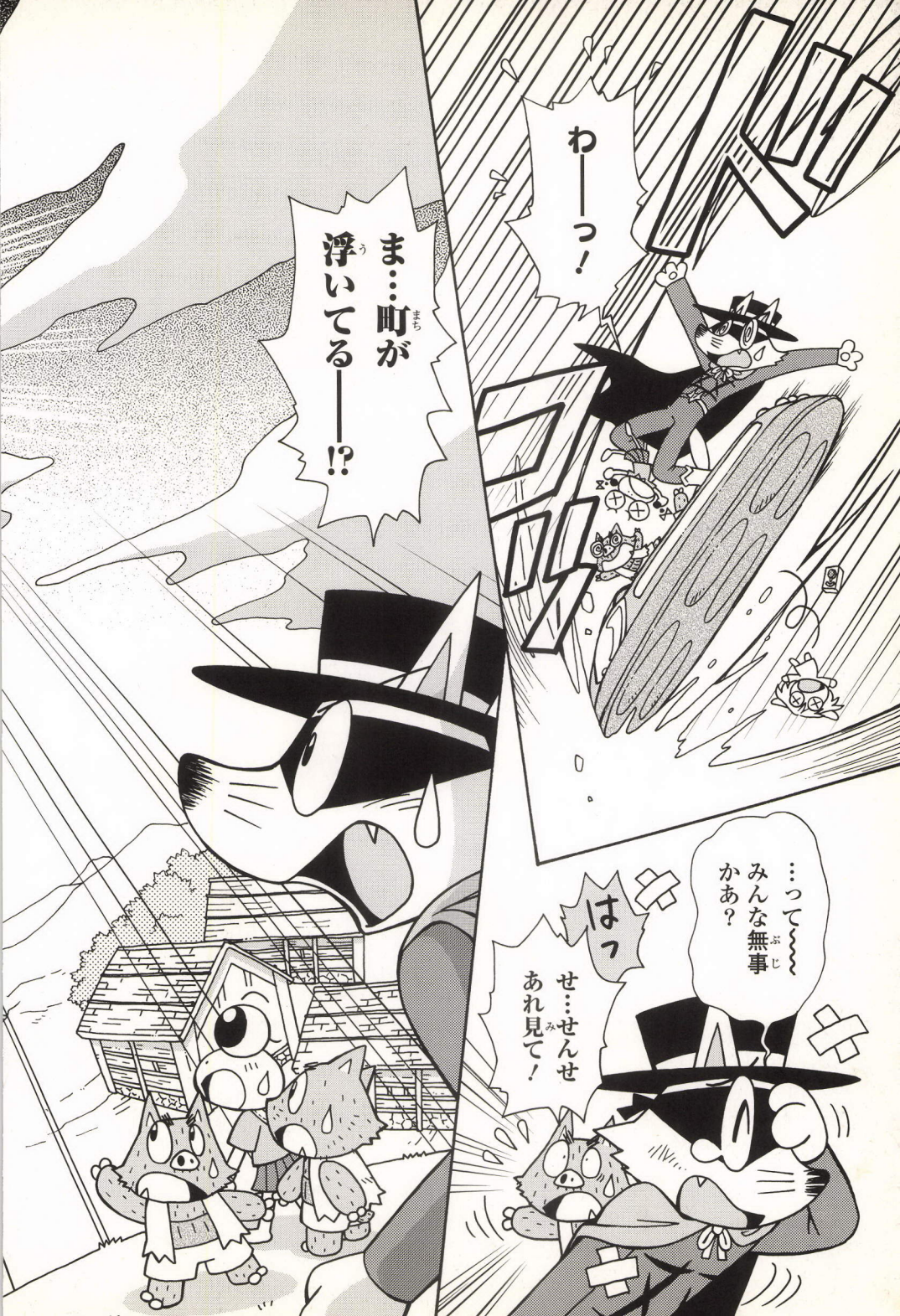

ゾロリさま なんか人が大ぜい集まってきたケロよ?
え?
ザワ
ザワ

巨人族…
ザワ…
ヒソ
ヒソ
巨人族が降りてきた…!
ザワ
ザワ

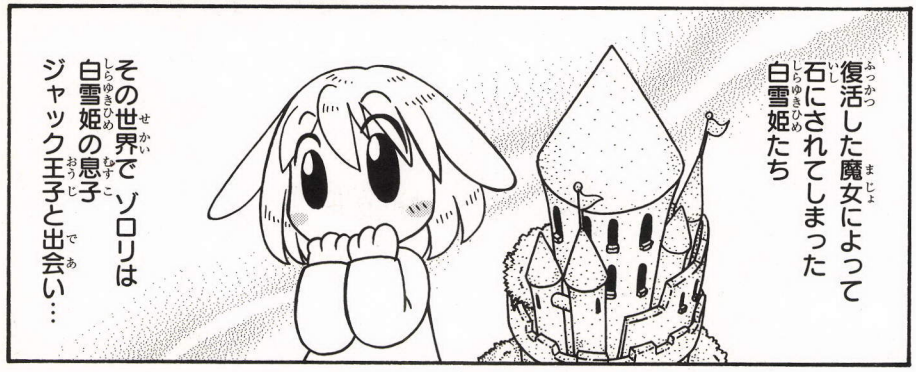
ちょうどいいや ここのことを聞いてみよう
すみません あの〜〜〜 ……

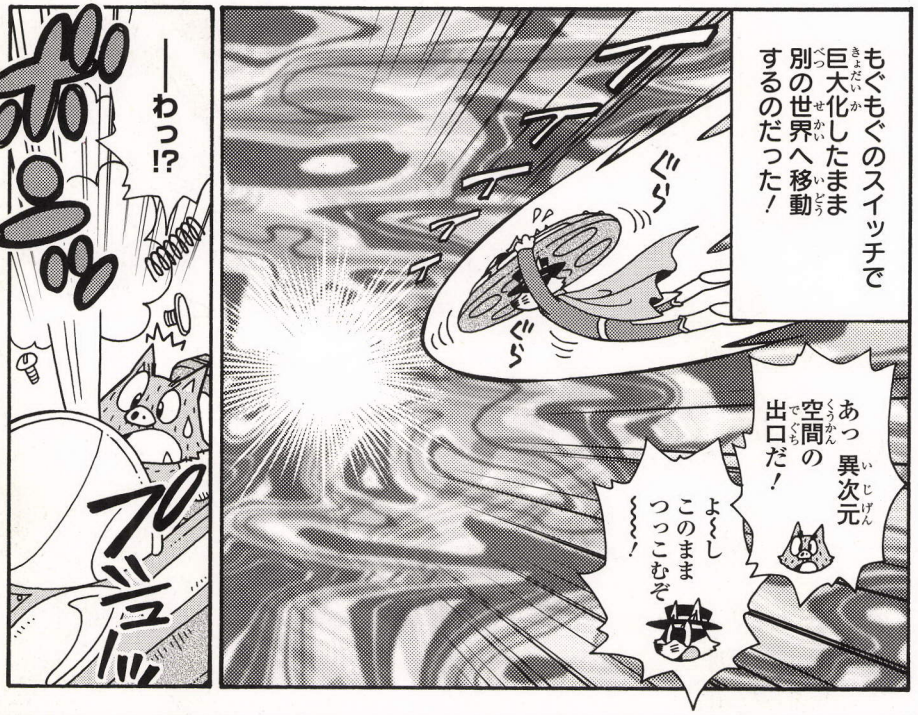

巨人族を捕まえろぉぉ!!
ガーン
でえっ!?

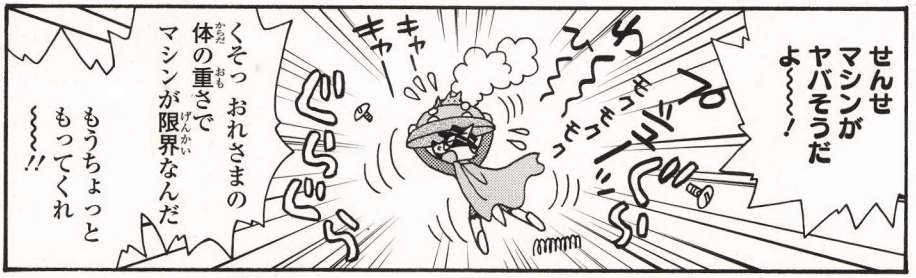
第2話
天の町の巨人族


わ――っ！
ま…町が浮いてる――!?
…って～～みんな無事かあ？
はっ
せ…せんせあれ見て！

第2話 天の町の巨人族


復活した魔女によって石にされてしまった白雪姫たち
その世界でゾロリは白雪姫の息子ジャック王子と出会い…


もぐもぐのスイッチで巨大化したまま別の世界へ移動するのだった！
ぐぐ
ぐぐ
あっ 異次元空間の出口だ！
よ～し このままつっこむぞ～～！
——わっ!?
プシュッ


せんせ マシンがヤバそうだよ～～！
ぐぐぐぐ
キャーキャー
くそっ おれさまの体の重さでマシンが限界なんだ
もうちょっともってくれ～～!!

ああっ異次元空間に…入ったーっ

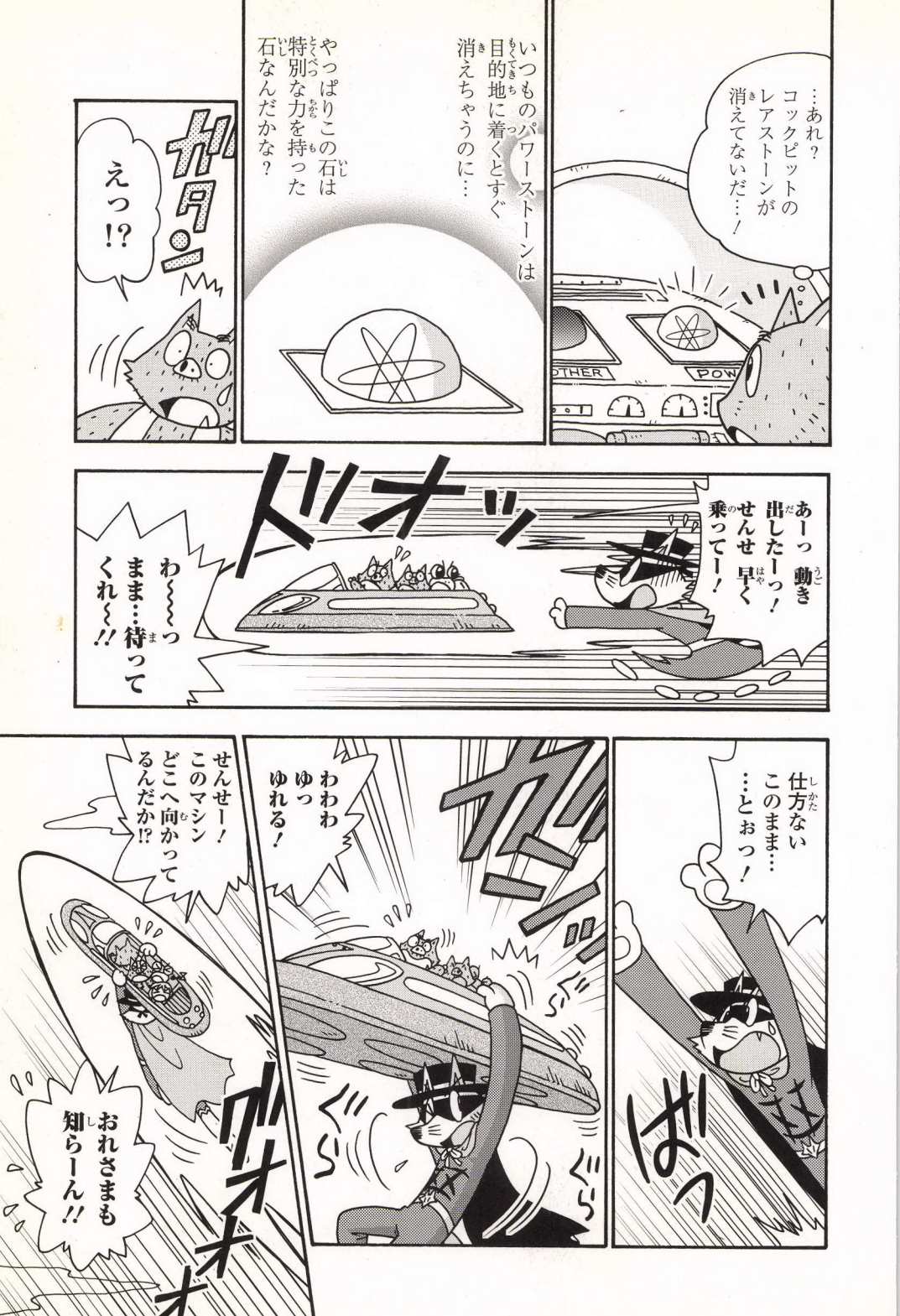
ブルオオオオ

うわーっどこへ連れて行くんだーっ!?

しっかりつかまってるのよ!ゾロリちゃん!

ぼ…ぼくらはどーすればいいゲロ〜〜!?

ゾロリのアホ〜〜ゼセ〜〜ボケ〜〜


…あれ？コックピットのレアストーンが消えてないだ…！
いつものパワーストーンは目的地に着くとすぐ消えちゃうのに…
やっぱりこの石は特別な力を持った石なんだかな？
ガタッ
えっ!?
あーっ 動き出したーっ！せんせ 早く乗ってー！
ドリオッ
わ～～～っ まま…待ってくれ～!!
仕方ないこのまま…
…とおっ！
ばっ
わわわ ゆっ ゆれる！
ガシッ
ぐら
ぐら
ぐらぐら
せんせー！このマシンどこへ向かってるんだか!?
ワオオオ
おれさまも知らーん!!

おあげの口をぎゅっとしばって…ゲロゲロいなりずし一丁あがりい！

ゲロ～～～

アホゾロリ～～～

だせだせゲロ～～～

ワーワー

やったー♡

ゾロリマーン

ゾロリさまー♡

ワー

ん？

ああっ!?超時空マシンが浮いてる!?

ウオオオオー

ウオオオオー

せんせ　たいへんだマシンが勝手に起動してるだよ！

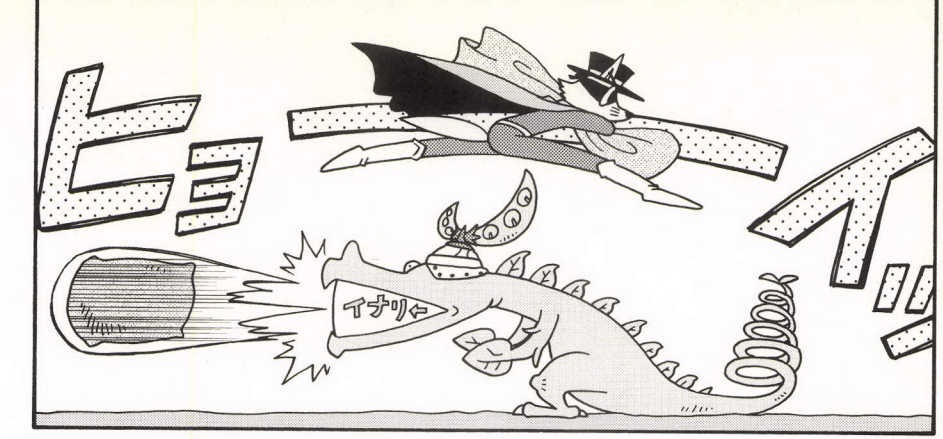
えっ!?

ちちょっと待ってくれもとの大きさに戻らなきゃ…

えーとスイッチは…

とにかくみんなのるだ！

おいなり砲のおあげ〜〜〜!?
オホホオッ
大正解〜！ニヒニヒ♡


ヒュ
ヘッ
イナリー

ぐぐぐぐ〜〜っ
ひょーっ
あ——っ ゾロリ逃げるなゲロ!!
心配すんな! すぐ…
戻ってやる!
ゲロ!? あの袋はまさか…

よし それでいなりずしを一個巨大化させてくれ！

えっ!? こんな大きいのにもっとだか!?

このへんにくっつけて…

カチッ

おっきいでしゅ〜〜！

こんなにくえないだ〜〜

いいぞいいぞ！

んで このいなりずしのおあげの中をあけて…と

ザラ ザラ

あらっ 中はごはんじゃなくてさっきのスーパービーンズケロね

せっかくだからもらってくだ♥

ズンズンズン

まて ゾロ〜〜!!

来たっ！

とどめだゲロ！くらえ〜〜〜!!

オリ

ゾロリマン・パンチラ〜〜〜♡

ちょっとだけよん♡

チラッ

ズリ

ゴ

きゃ

きゃ

ゾロリさまのパンツ

ゾロリさまのパンツ

きゃー

マジメに戦えボケ〜〜〜！

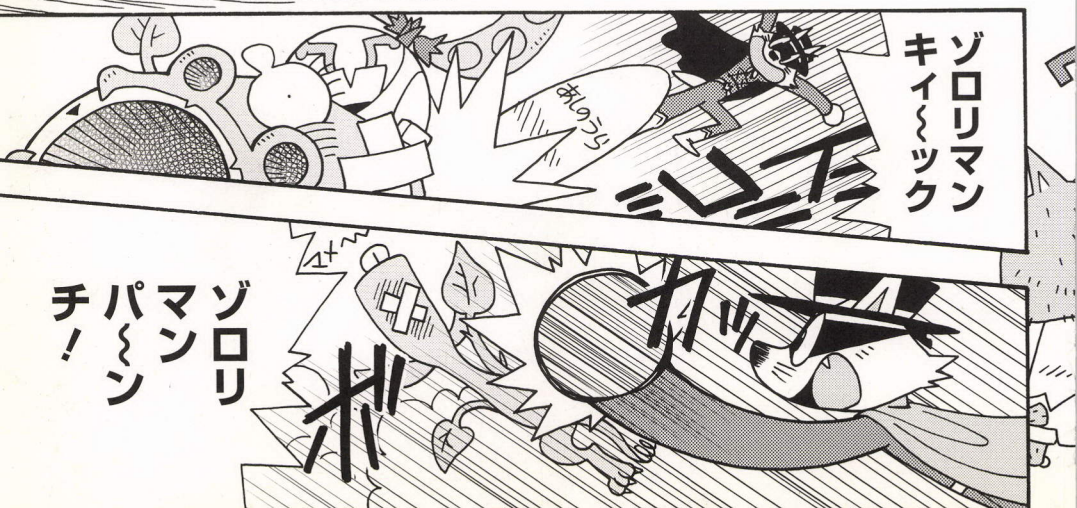
おいなり砲発射〜〜〜!!

ドドド

決戦

ドンフラドン VS ゾロリマン

ゾゾロリマン〜!?



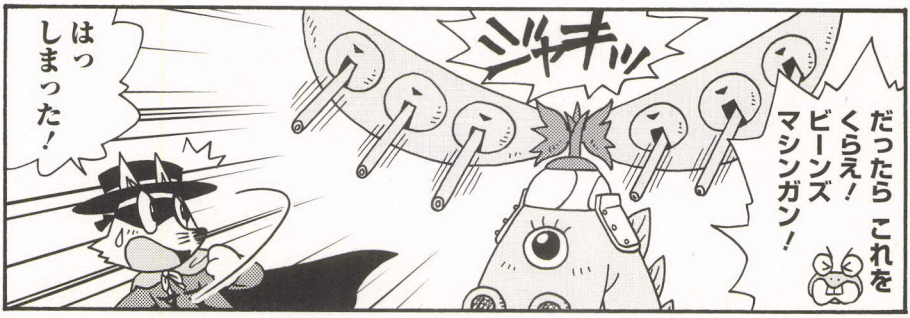
ん!?
ニョキ
ニョキ
ニョキ
ありゃりゃりゃ~!?
わ~っ せんせが 巨大化しただ!
あっ スイッチ 落ちてきた!
そうか! 小さくなる つもりが まちがって 「大」の方に 回しちゃったんだ
—ま いいか! さあこい イソフラドン このゾロリマンが 相手だ!
きゃ~~ゾロリマ~ン
がんばれー

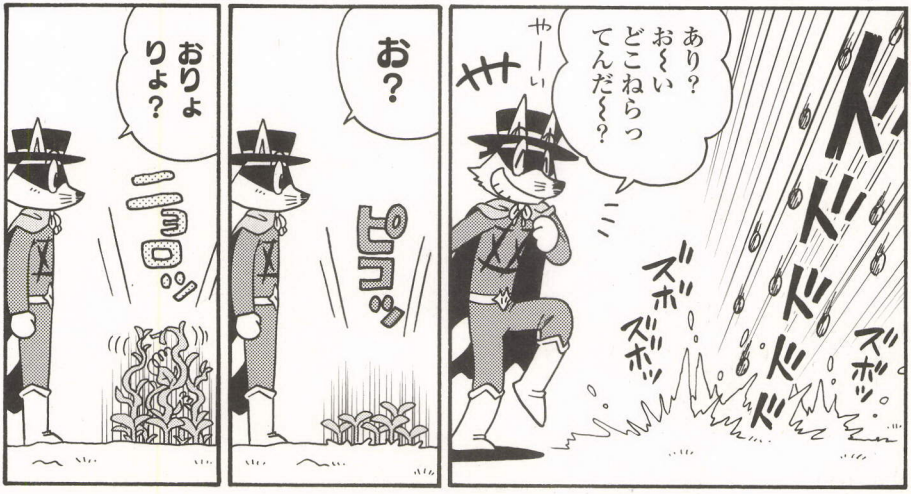
ぎょえ〜〜〜〜〜っ!!

ニョキニョキニョキ

あっ ゾロリせんせ——っ!!

うわ〜〜っ
納豆に捕まっただ！
ベタ〜〜
ベタ
ベタ
ベタベタするでしゅ〜〜〜
ぬ〜〜ん
ぬ〜〜
ぬ〜〜ん
人体に安全な納豆を使用しております
ーああっ みんな大丈夫か!?
あれ？ 納豆うまいだよ？ 食べて脱出だ！
ごはん あるケロよ ごはん！
モグモグ
パクパク
モグ
ぼくも食べる〜
…大丈夫みたいだな…


だったら これをくらえ！ ビーンズマシンガン！
ジャキッ
はっ しまった！


あり？ お〜い どこねらってんだ〜？
ヤーい
ズボッ
ズボッ
ズボッ
お？
ピコッ
おりょ りょ？
ピョロ

ぼくはゲロゲロじゃなくてケイツだゲロ！いつもケルミをたぶらかしやがって～～～！
やがって～～～
アホー
勝手につきまとわれてるだけだっつーの！
ちがうわ お兄さま！わたしとゾロリさまはラブラブカップル♡なのよケロ～！
ハカッ
まだトランクに住みついてたのかおまえは～～～!!
ごはん中だっただか？
あっ ケルミちゃん！
ゲロ～ ゾロリめ許すまじ！ ―発射用意！
す～～っ
鼻からナットービーム！
どえ～っ 納豆～!?

スーパートレーサー08
お豆バイオマシン
イソフラドン
おたまちゃんの豆のおかしが
薬品と合成することで
偶然できたバイオマシンだ！
イソフラドン角
大きな豆のさやで
できてるのだ！
お豆バイオマシン
「イソフラドン」
ゲロ〜〜〜!!
イソフラドン目
まつげもあって
キュートなひとつ目だ!!
イソフラドン鼻
イソフラドン口
それぞれ何か
出てくるのだ！
イソフラドン手
先は豆の葉だ！
イソフラドンしっぽ
バネみたいな
豆のつるのしっぽだ！
イソフラドン足
けっこう短足だ！
でえ〜〜〜
やっぱ
ゲロゲロ！

魔女が鏡から復活した時もぐもぐはとっさに王子を外へ逃したんだ

スイッチで王子の体を小さく変えラジコンの飛行船に入れて窓から城外へ――

せんせ 王子さまかわいそうだよ白雪姫たちのもとへ返してあげたいだ！

そりゃおれさまだって同じ気持ちさ！

それには あの石の魔法を解くために魔女を見つけないと…

見つけたぞゾロリ～～～!!

今日という今日はけちょんけちょんにやっつけてやるゲロ！

…!…

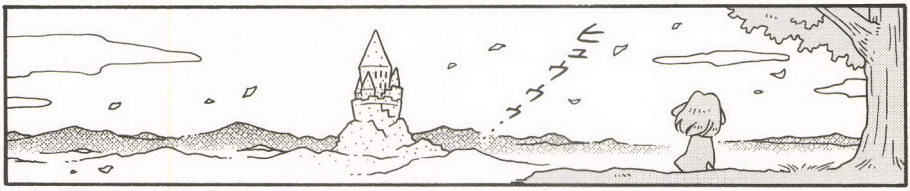
この声は…

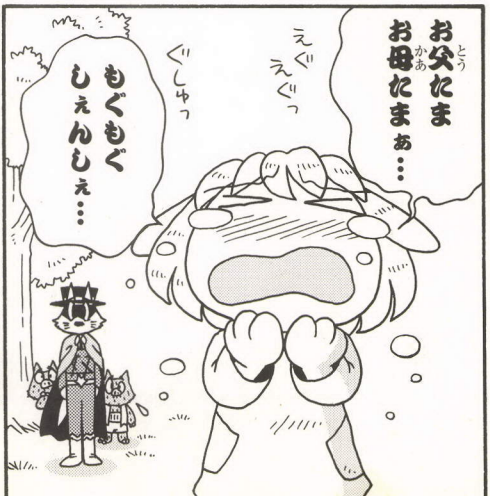
見よ！ これぞぼくとおたまちゃんが共同開発した…

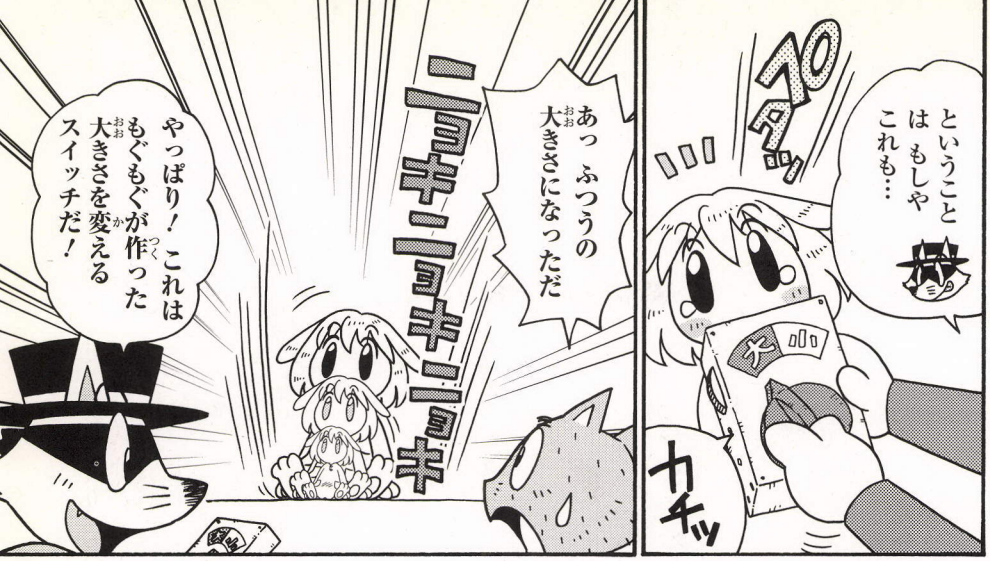
白雪姫お母たまと
グレン王お父たまの
息子ジャック王子でしゅ

どてゃ〜〜っ

白雪姫と
グレンの
息子〜〜〜!?






ということは もしや これも…
カチッ
あっ ふつうの 大きさになった だ
ニョキニョキニョキ
やっぱり！ これは もぐもぐが 作った 大きさを 変える スイッチだ！

でも ゾロリせんせ この子 どこの子だかね？
う～ん ちっちゃい子 だからなあ 話せるかどうか…

ゾロリ たん？
ん？
くい くい

そのせつは お父たまと お母たまが おせわになりまちた
え？ あ ごていねいに どーも
ふかぶかー

――って え？ お父たまと お母たまって… おまえさん いったい…

あい♡

せんせ これみたいだよ〜！

あーーんわーーんわーーん

へっ!?

ラジコンの飛行船じゃねーか！なんでこんなのから鳴き声が…

あーーんわーーんわーーん

ああ!?

あ〜〜あ〜〜ん

び〜〜っ

ち…ちっちゃい男の子だ〜〜〜〜！

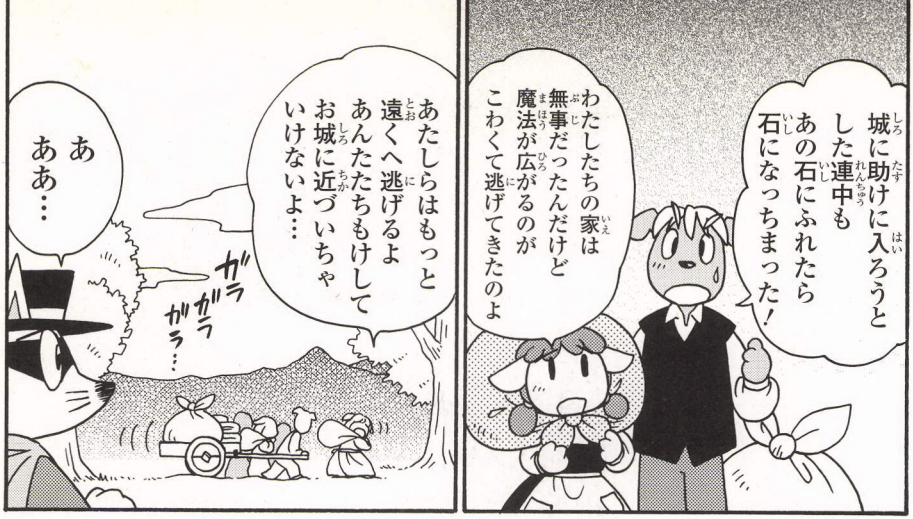
あ〜〜んびーーっびーーっ

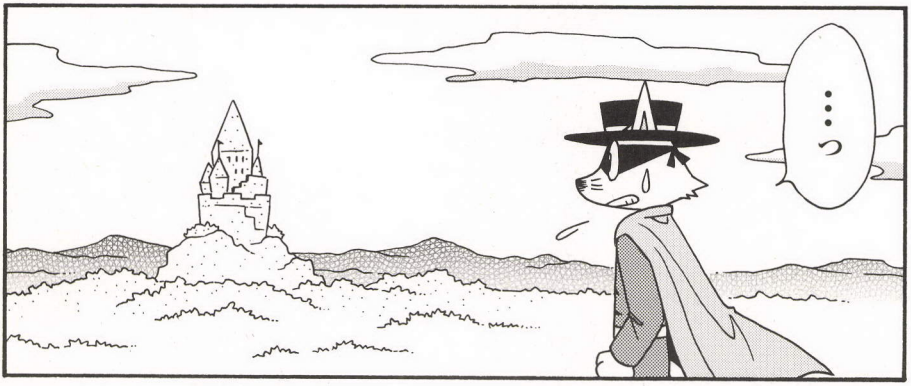
ん？ なんかのスイッチも入ってるぞ？

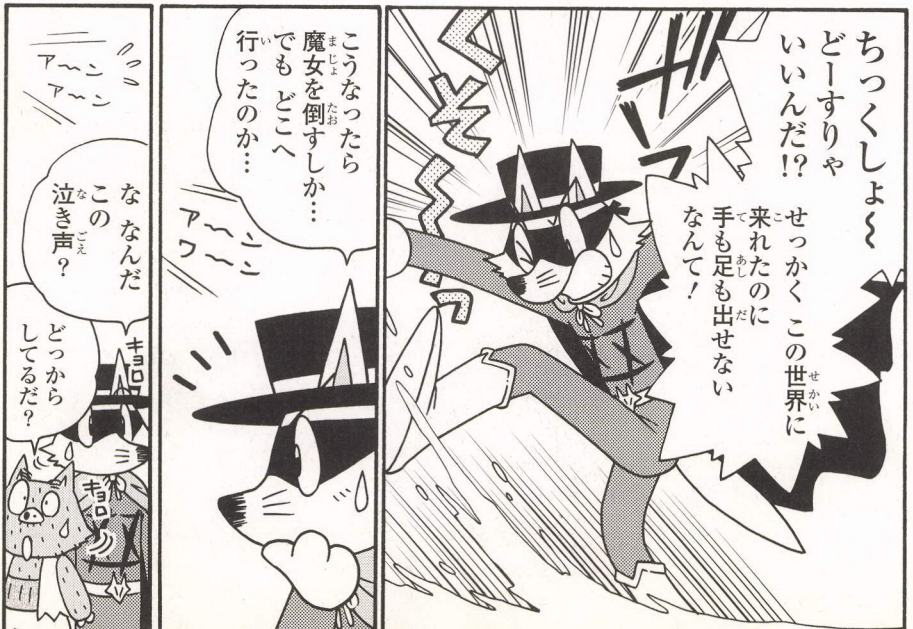
これ どっかで見たこと…

…あ！

小人兄弟のもぐもぐのだ！


城に助けに入ろうとした連中もあの石にふれたら石になっちまった！
わたしたちの家は無事だったんだけど魔法が広がるのがこわくて逃げてきたのよ
あたしらはもっと遠くへ逃げるよあんたたちもけしてお城に近づいちゃいけないよ…
ガラガラガラ…
ああああ…


…っ


ちっくしょ～どーすりゃいいんだ!?
せっかくこの世界に来れたのに手も足も出せないなんて！
こうなったら魔女を倒すしか…でもどこへ行ったのか…
ア～ン ア～ン
ア～ン ア～ン
なんだこの泣き声？
どっからしてるだ？
キョロ キョロ

こんな…

おーい そこのあんたたち！

お城に近づいちゃダメだよ！降りといで!!

…じゃあ あれは復活した魔女が魔法で!?

そうだよ そりゃ おそろしい光景だった

ゆうべ白雪姫さまのお城に大きな雷が落ちてねぇ…

そのあと 空をおおいつくさんばかりの黒い魔女の影が現れたんだ

魔女は城も木も人びともすべて石に変え

空の彼方に飛んで行っちまった…

白雪姫のお城だ！てことは…
ワ
やった～！白雪姫の世界へ来れたんだ～!!
――あっ!?
…城もまわりの森も…
石になってる…!?

こらーっ ジャマするな ゲロ〜!!
お外であそびなさい ゲロ〜〜!
…ん?
きゃーっ
ずぼぼ
ずぼぼ
ずぼぼ

異世界へ出発したゾロリたち……

――一方

ゾロリめ～

今度こそギャフンと言わせてやるゲロよ～～～！

ポコポコ

ボコボコ

プシュ～

この天才ケイツさまのバイオテクノロジーでおそるべき怪獣を～～～

きゃっきゃっ

ドタバタ

おまめスナック

え～とこれを入れてこっちを…

キャッキャッキャッ

まめ――

ドタバタドタバタ

これをこーしてあーして

まめスナック

まめちょーだいちょーだい

いゃ～いゃ～

こっちのビーカーを～～

おまめスナック

ぐいぐい

カリ

ジャーン

じっとゆまれ

あーっ

…おっ あったぞ！

『レアストーンは パワーストーンが導く たくさんの世界の中で 極めて大きなトラブルが おこった時のみ発生し…』

『…そのトラブルに 対処する働きを する石である』

えっ!?

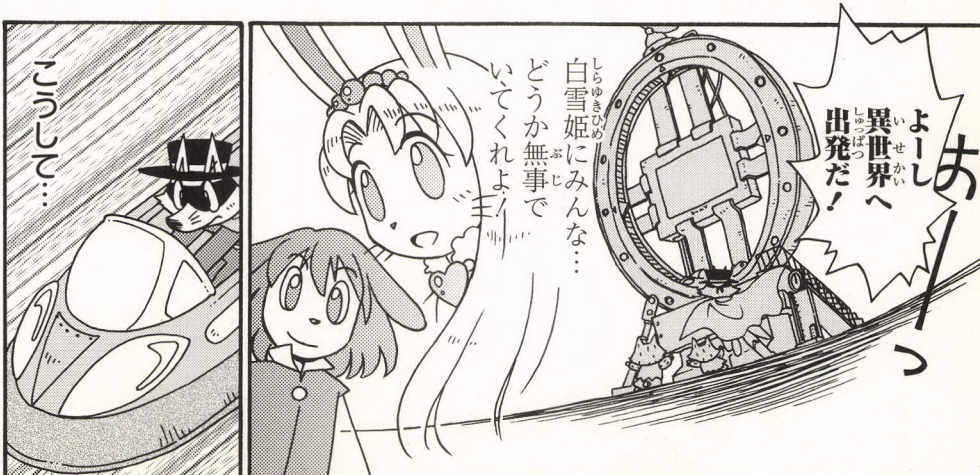
ーってことは この石で 白雪姫の世界へ 行けるのか!?

う～ん それはわからんのお 具体的に何がおこる かは書いてないんじゃ

それでも 少しでも 可能性があるって いうなら この石に かけてみるさ！

おらたち だって！

せんせといっしょ なら たとえ 火の中 水の中だ！



ゾロリ おまえ その手に持ってる ものは…？

——え？ ああ これ…

さっき取り出した パワーストーン だけど…

…そ… そのもよう…

レア ストーンじゃ ないか!!

へっ？ レア ストーン？

なんだか それ？

まさか本当に あったとは…

ハタバタバタ

おいおい どーしたんだよ 急に！

たしか パワーストーンに 関する文献に…

おらたち 今までの冒険の記録を読み返してただそしたら 回転塔が点滅しだして…

チカッ
チカッ
チカッ

白雪姫の本が光ったとたん本の結果が変わっただよ！

たしか魔女は 鏡に永遠に封印されたって結末だったはず…

回転塔が本を書き変えたってことか!?

魔女が復活なんて白雪姫が心配だ！コンロンじいさんあの世界へ もう一度行く方法は!?

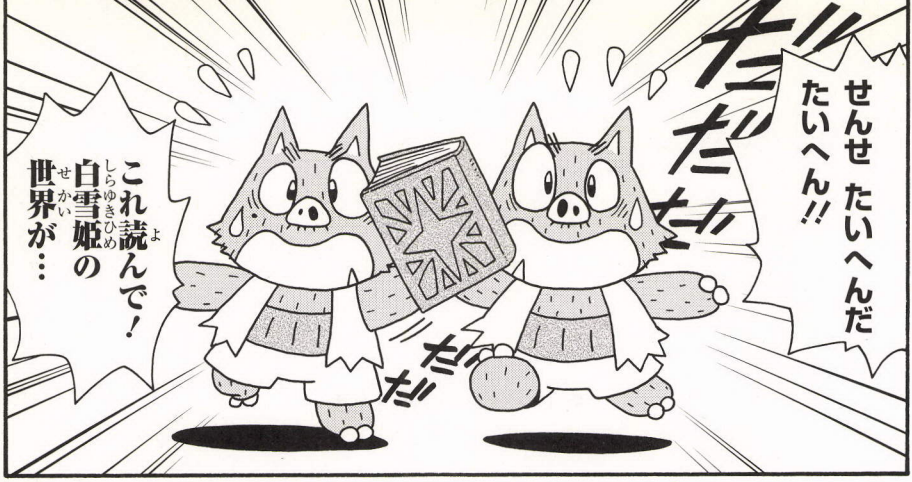
残念じゃがゾロリそれはムリじゃ…

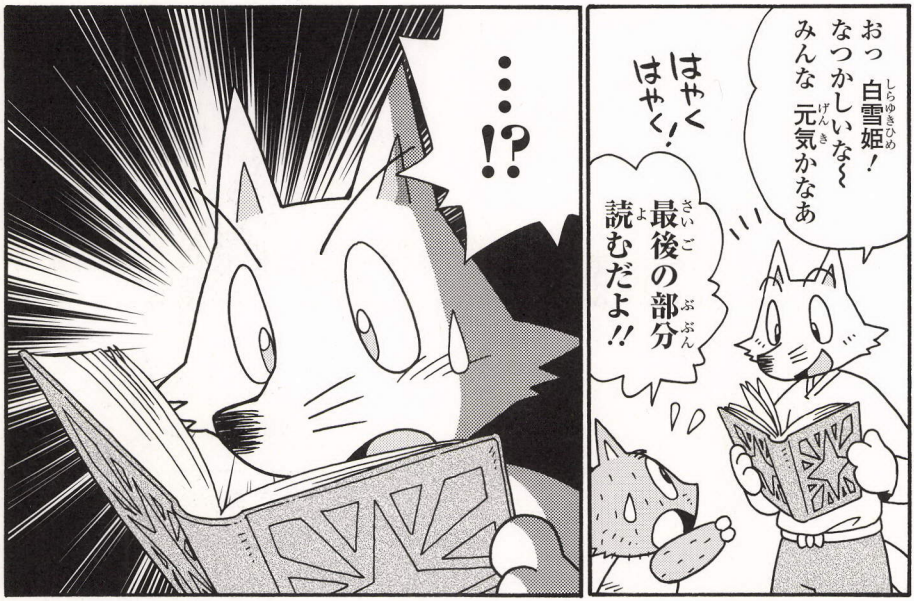
超時空マシンを導くパワーストーンは一つの世界につき一つきり…

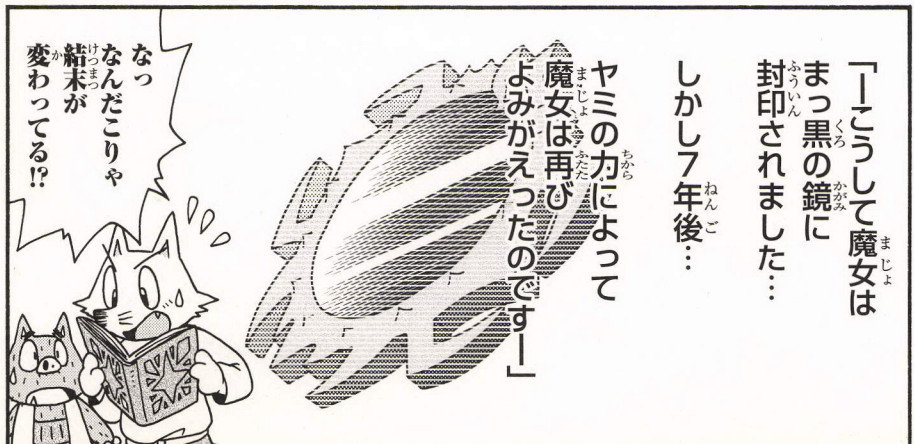
一度行った世界に再び行くことは不可能なんじゃよ

そりゃわかってるけどでも…！

…ん？


せんせ たいへんだ たいへん!!
これ読んで! 白雪姫の世界が…
ダッ ダッ ダッ


おっ 白雪姫! なつかしいな~ みんな 元気かなあ
はやく はやく!
最後の部分 読むだよ!!
…!?


「ーこうして魔女は まっ黒の鏡に 封印されました… しかし7年後…
ヤミの力によって 魔女は再び よみがえったのですー」
なっ なんだこりゃ 結末が 変わってる!?

おい

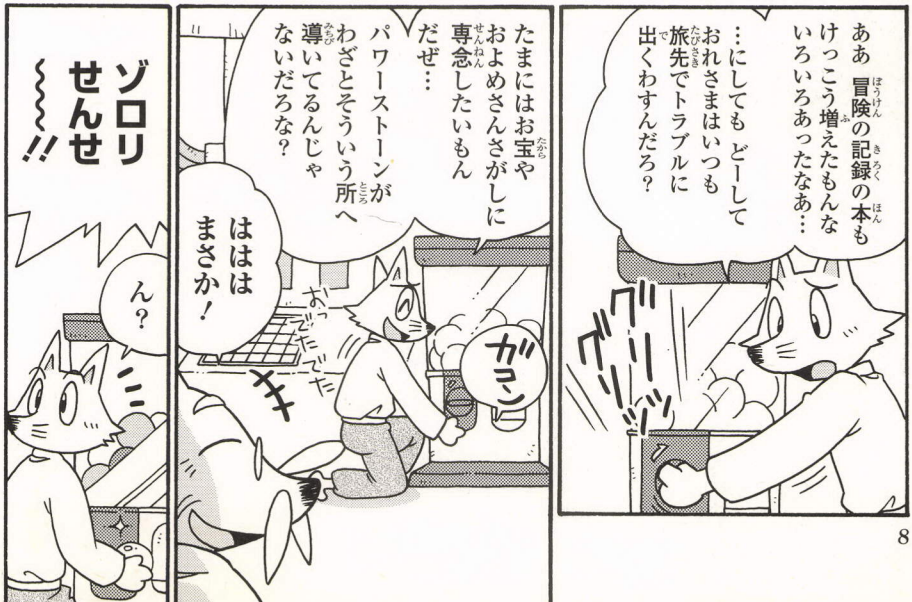
イシシ ノシシ〜
そろそろ出発
するぞ〜〜〜！

先にパワーストーン
選んじゃうから
な〜〜〜!?

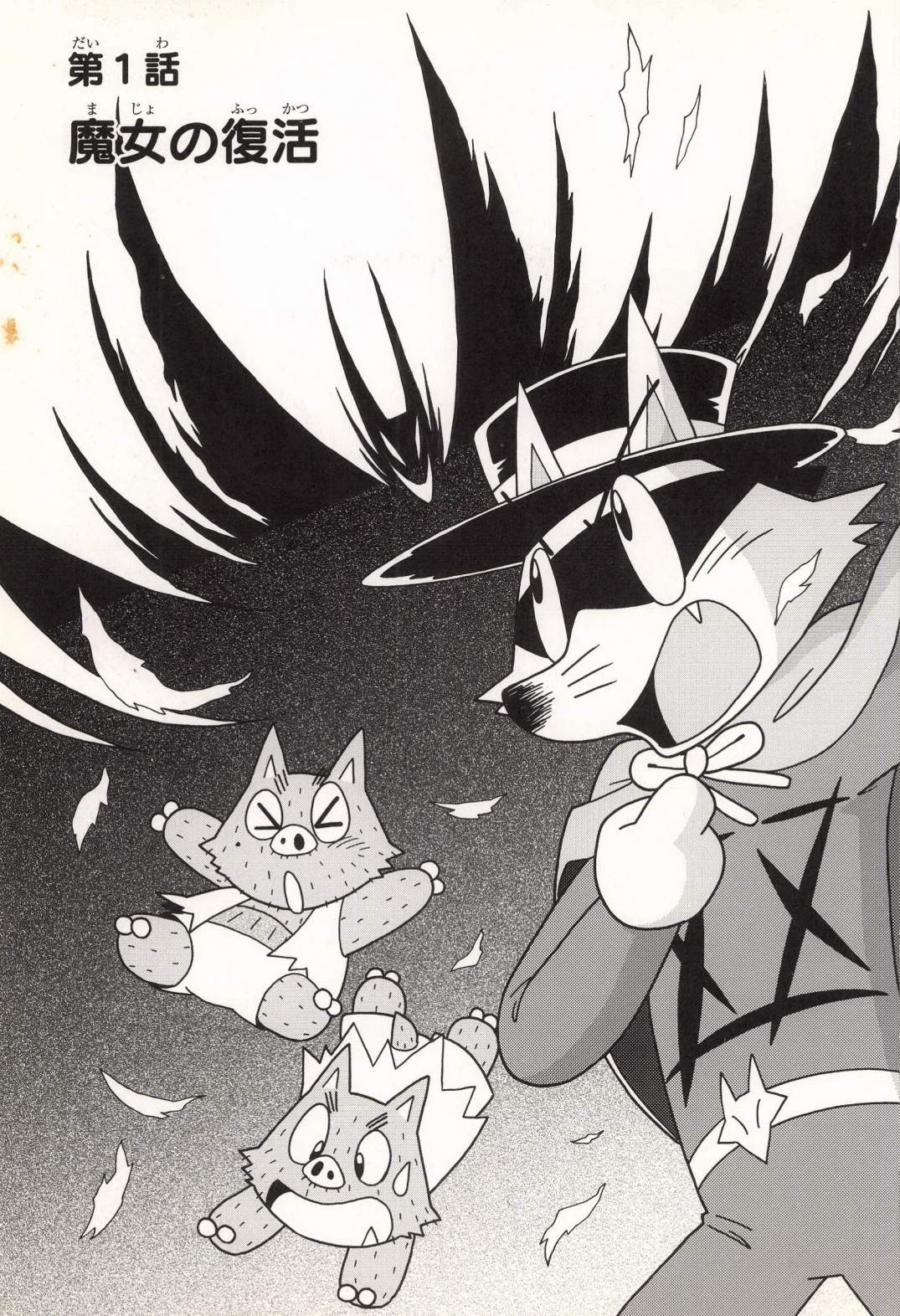
なにやってんだ
もしし〜〜!?

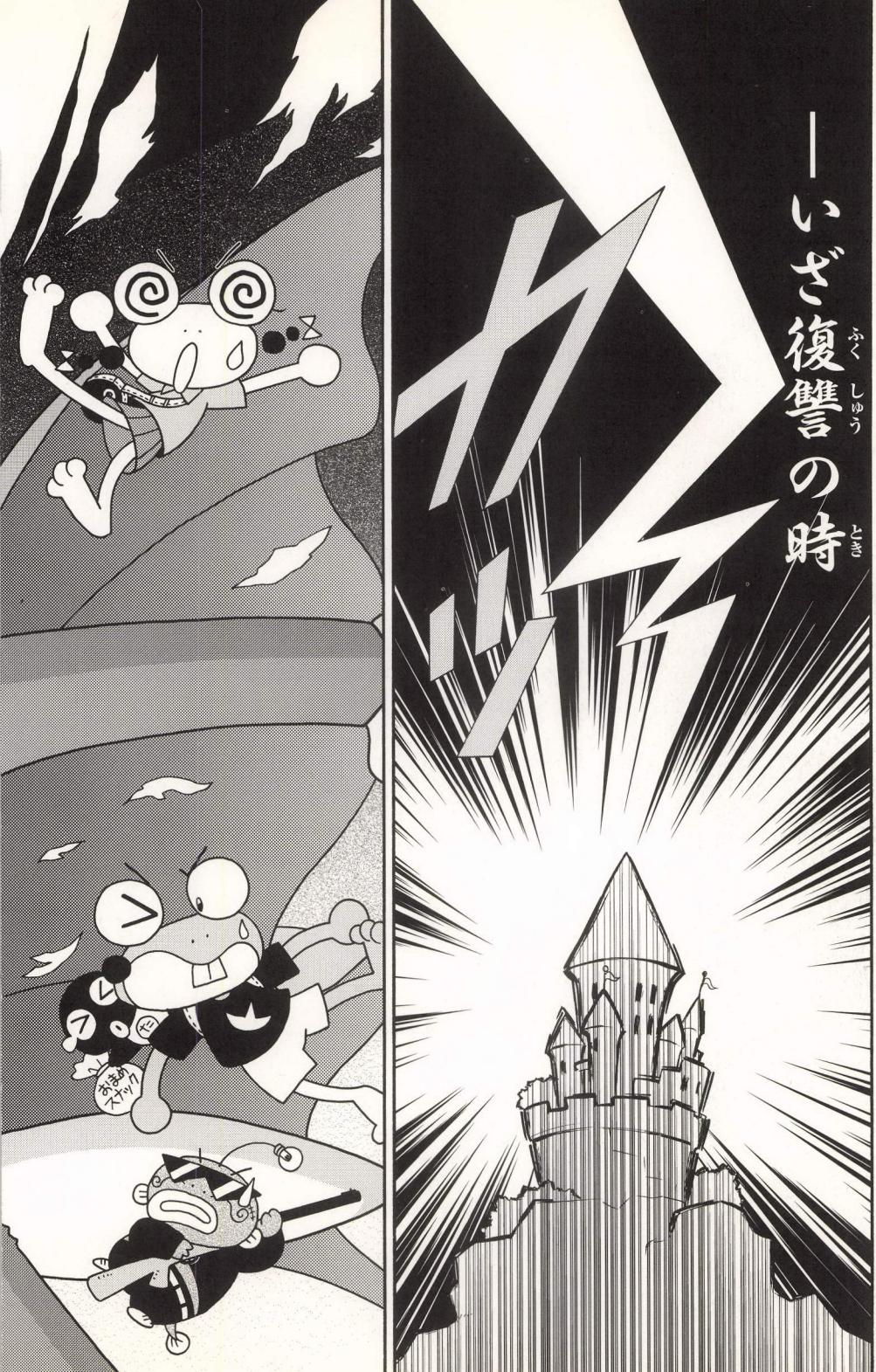
ZOMY

あの二人だったら
回転塔の所で
本を読んどったぞ？

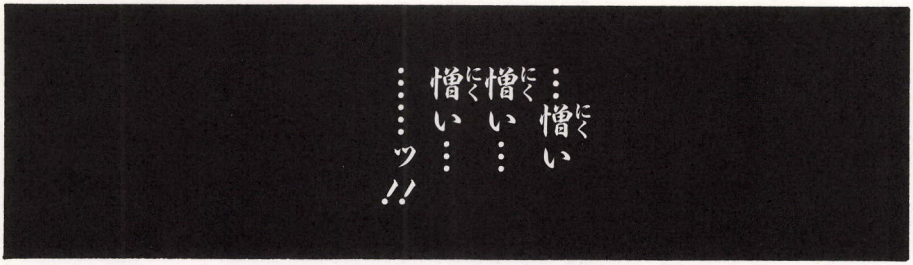


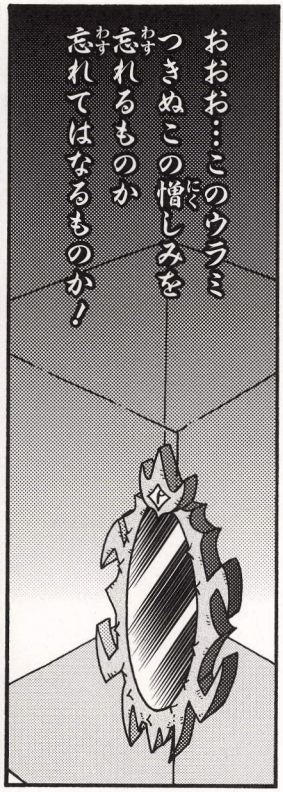
第1話
魔女の復活




ガラガラ
—いざ復讐の時
おまあ
スナック

第1話 魔女の復活


…憎い
憎い…
憎い…
……ッ!!


おおお…このウラミ
つきぬこの憎しみを
忘れるものか
忘れてはなるものか!

あやつらに
復讐を!
我にこの
暗黒より
出てたる力を——
我に力を!!

…まつ黒き
欲を持つ者
よ…
その願い
このヤミが
かなえよう
……

コミック版

かいけつゾロリのジャックと豆の木

もくじ

第1話 魔女の復活 ……5

第2話 天の町の巨人族 ……35

第3話 天の城へ潜入開始! ……65

第4話 魔女の呪い ……95

第5話 祭りの歌 ……125

第6話 魔女と暗黒の花 ……155

超時空マシン

ゾロリたちを別世界の冒険へ送り出す、すごいマシンだ！

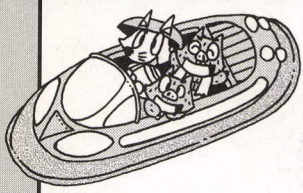
超強力パラボラアンテナ

時空をこえて電波をキャッチできる。

大型ディスプレイ

別世界へ行ったゾロリと通信するためのものだけどテレビや衛星放送、DVDも見ることができるよ。

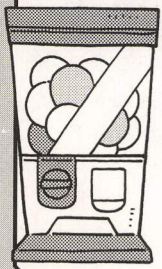
マシンの搭乗席



マシンの中でグルグル回転しながらスピードを上げ、速度が音速をこえると、この乗り物が別世界へ行くのだ！

ZOMY

ガチャコン



マシンの行く先を決めるパワーストーンがたくさん入っているよ。

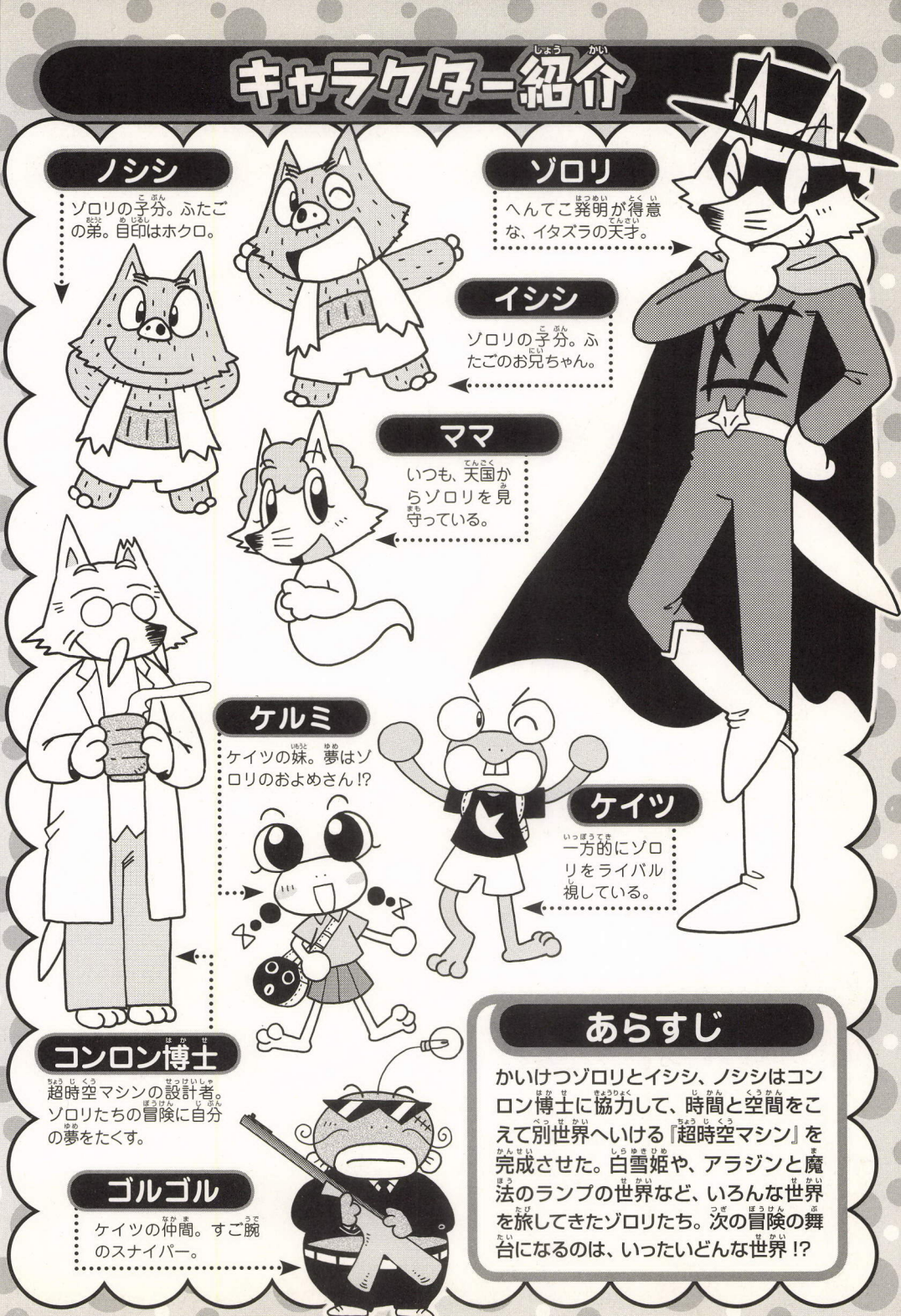
操作パネルやスイッチ

コンロン博士がマシンを操作するところ。

回転塔

ゾロリたちの冒険を記録し、本にして保存してくれる機械だ。

キャラクター紹介



あらすじ

かいけつゾロリとイシシ、ノシシはコンロン博士に協力して、時間と空間をこえて別世界へいける『超時空マシン』を完成させた。白雪姫や、アラジンと魔法のランプの世界など、いろんな世界を旅してきたゾロリたち。次の冒険の舞台になるのは、いったいどんな世界!?

コミック版

かいけつゾロリのジャックと豆の木

原作・監修／原ゆたか　まんが／きむらひろき

（『かいけつゾロリシリーズ』ポプラ社刊）

コミック版

かいけつゾロリ のジャックと豆の木

原作・監修/原ゆたか
(『かいけつゾロリシリーズ』ポプラ社刊)
まんが/きむらひろき